操作ガイド

PIXUS iP4830

1 かんたんスタートガイド

2 らくらく操作ガイド（本書）

もっと活用ガイド（電子マニュアル）

使用説明書

ご使用前に必ずこの使用説明書をお読みください。将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

こんなことができます

パソコンから

Solution Menu EX
から起動するニャ

ウェブページを思いのままに印刷する

Easy-WebPrint EX

ページの端が切れないように印刷

自由にレイアウトして印刷

パソコンのデータを使って印刷する

Easy-PhotoPrint EX

写真を印刷する

アルバムを印刷する

レーベルを
印刷する

動画を切り出して
印刷する

カレンダー、シール、名刺も作れるよ！

プリンターを設定する
マイ プリンタ

詳しい使いかたを
調べる
『もっと活用ガイド』

ほかにもいろんなことが
できるよ!
『もっと活用ガイド』を
見てみよう

付属の説明書の種類と見かた

かんたんスタートガイド

設置から使えるようになるまでの準備を説明しています。
はじめにお読みください。

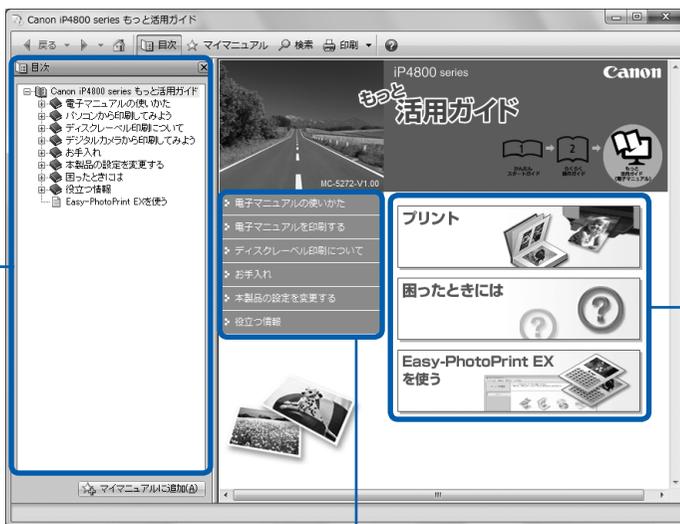
らくらく操作ガイド（本書）

本製品の基本的な機能・操作を説明しています。
WindowsやMacintoshのアプリケーションソフトから印刷する際の基本操作のほかに、インクタンクの交換方法、トラブルへの対処などを知りたいときにもお読みください。

もっと活用ガイド（電子マニュアル）

一歩進んだ使いかたを説明した、パソコンの画面で見るマニュアルです。
本製品をさらに使いこなすためにお読みください。

このほかに、『設置前に必ずお読みください』などが付属しています。

目的にあった機能についての操作や説明を表示します。

目次やキーワードから検索して、見たいページを表示できます。

電子マニュアルの使いかたやお手入れ、本製品の設定を変更する方法など、いろいろな説明を表示します。

目次

Exif Printについて
本製品は、「Exif Print」に対応しています。
Exif Printは、デジタルカメラとプリンターの連携を強化した規格です。
Exif Print対応デジタルカメラと連携することで、撮影時のカメラ情報を活かし、それを最適化して、よりきれいなプリント出力結果を得ることができます。

記載について
本書で使用しているマークについて説明します。本書では製品を安全にお使いいただくために、大切な記載事項には下記のようなマークを使用しています。これらの記載事項は必ずお守りください。

⚠警告	取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負うおそれのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。
⚠注意	取扱いを誤った場合に、傷害を負うおそれや物的損害が発生するおそれのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。
重　要	守っていただきたい重要事項が書かれています。製品の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。
参　考	操作の参考になることや補足説明が書かれています。
Windows	Windows独自の操作について記載しています。
Macintosh	Macintosh独自の操作について記載しています。

本書ではWindows 7 operating system Home PremiumまたはMac OS X v.10.6.xをご使用の場合に表示される画面で説明しています。
ご使用のアプリケーションソフトによっては、操作が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

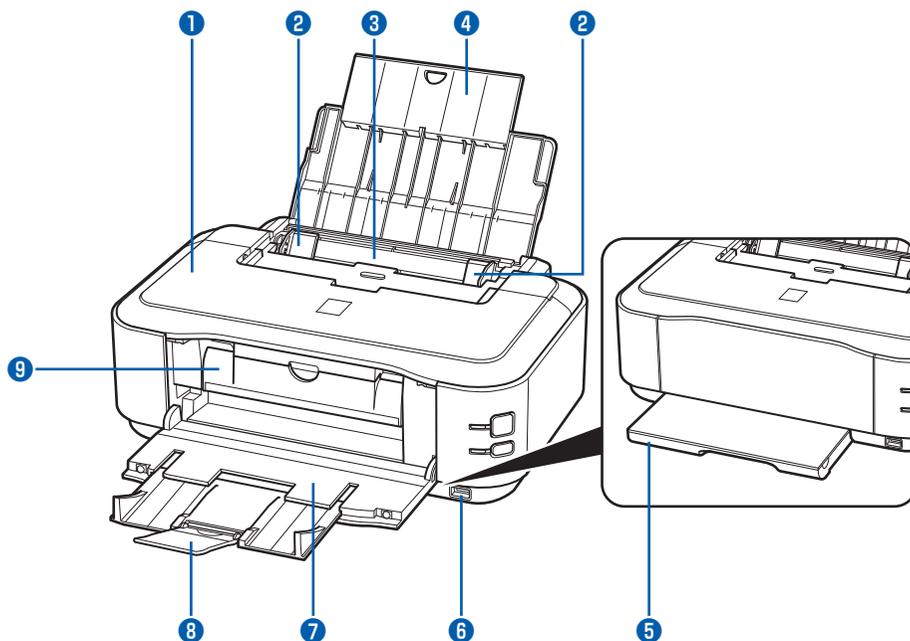
商標について
- Microsoftは、Microsoft Corporationの登録商標です。
- Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Internet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- MacintoshおよびMacは米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
- DCFは、（社）電子情報技術産業協会の団体商標で、日本国内における登録商標です。
- DCFロゴマークは、（社）電子情報技術産業協会の「Design rule for Camera File system」の規格を表す団体商標です。

お客様へのお願い
- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期していますが、万一誤りや記載漏れなどにお気づきの点がございましたら、キヤノンお客様相談センターまでご連絡ください。
  連絡先は、別紙の『サポートガイド』に記載しています。
- 本書はリサイクルに配慮して製本されています。本書が不要になったときは、回収・リサイクルに出してください。
- 本製品を運用した結果については、責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品について知っておこう

ここでは、製品の各部名称とその機能について説明しています。

各部の名称と役割

前面

1 トップカバー
インクタンクを交換するときや紙づまりのときに開きます。

2 用紙ガイド
動かして用紙の両端に合わせます。

3 後（うしろ）トレイ
本製品で使用できる写真用紙やはがき、封筒をセットできます。一度に同じサイズ、種類の用紙を複数枚セットでき、自動的に1枚ずつ給紙されます。
⇒P.47

4 用紙サポート
後トレイに用紙をセットするときに開き、引き出して使用します。

5 カセット
A4、B5、A5、レターサイズの普通紙をセットして、本体に差し込みます。一度に同じサイズの普通紙を複数枚セットでき、自動的に1枚ずつ給紙されます。
⇒P.45

6 カメラ接続部
デジタルカメラなどのPictBridge対応機器から直接印刷するときに、ここに接続します。⇒P.42

⚠警告

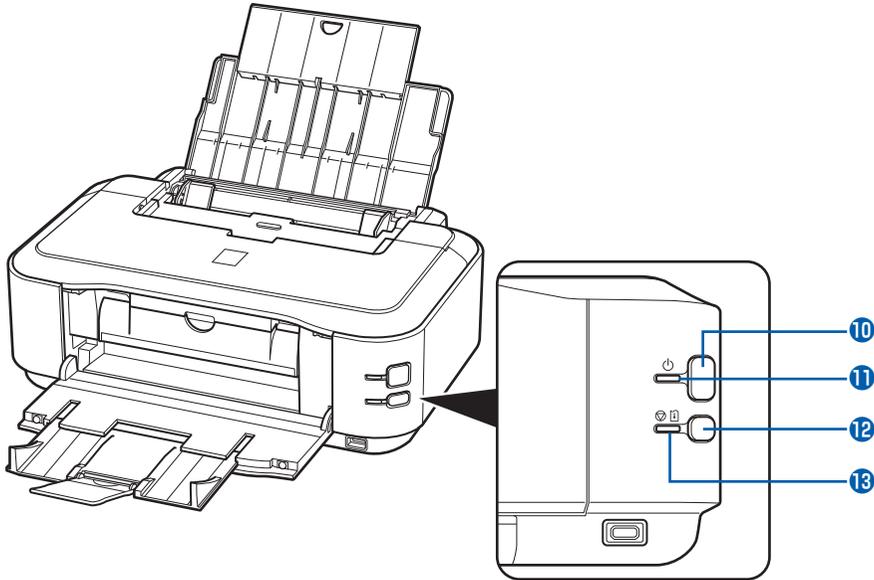
- 本製品のカメラ接続部にはPictBridge対応機器以外は接続しないでください。火災や感電、本製品の損傷の原因となる場合があります。

重　要

- 金属部分に触れないでください。

7 排紙トレイ
印刷された用紙が排出されます。印刷する前に開いてください。

8 補助トレイ
用紙を支えるため、手前に引き出して開きます。
印刷するときは開いてください。

9 内部カバー
ディスクトレイをセットします。プリンタブルディスクに印刷するときだけ手前に開いて使用します。通常は閉じておきます。

⑩ 電源ボタン

電源を入れる／切るときに押します。

重　要

電源プラグを抜くときは

- 電源を切ったあと、必ず電源ランプが消灯していることを確認してから電源プラグを抜いてください。電源ランプが点灯／点滅しているときに電源プラグを抜くと、プリントヘッドが保護されないため、その後正しく印刷できなくなることがあります。

参　考

自動電源オン／オフ機能について

- 本製品の電源を自動的に入れる／切ることができます。
  - 自動電源オン：パソコンからデータが送信されたときに自動で電源を入れます。
  - 自動電源オフ：一定時間、データが送信されないときに自動で電源を切ります。

  設定は、プリンタードライバーの［ユーティリティ］シート（Windows）またはCanon IJ Printer Utility（キヤノン・アイジェイ・プリンター・ユーティリティ）（Macintosh）で行います。

  設定方法は、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

⑪ 電源ランプ

電源を入れると、緑色に点滅後、点灯します。

⑫ リセットボタン

印刷を中止するときなどに押します。本製品のトラブルを解除してからこのボタンを押すと、エラーが解除されて印刷できるようになります。

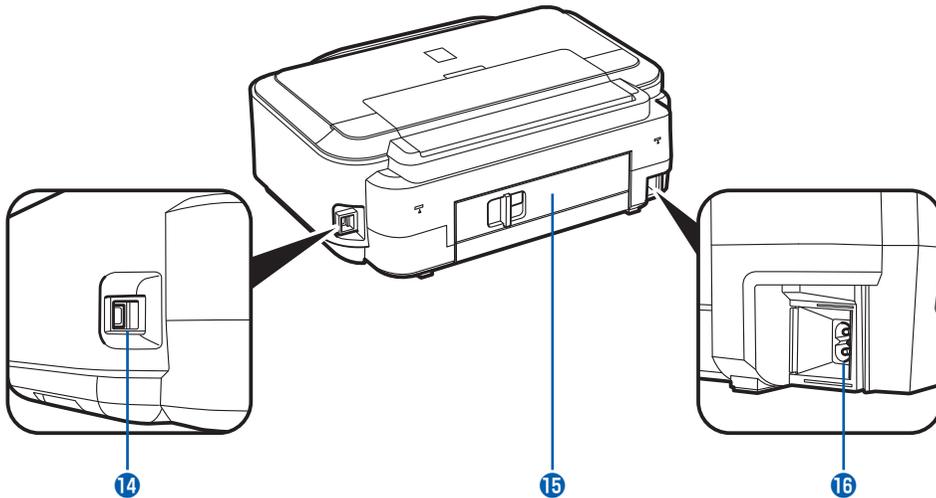
⑬ エラーランプ

用紙やインクがなくなったときなど、エラーが発生したときにオレンジ色に点灯または点滅します。

参　考

電源ランプ／エラーランプの表示について

- 電源ランプ／エラーランプの表示により、本製品の状態を確認できます。
  - 電源ランプが消灯：電源がオフです。
  - 電源ランプが緑色に点灯：印刷が可能です。
  - 電源ランプが緑色に点滅：準備動作中、または印刷中です。
  - エラーランプがオレンジ色に点滅：エラーが発生し、印刷できません。⇒P.85
  - 電源ランプ（緑色）とエラーランプ（オレンジ色）が交互に1回ずつ点滅：サービスを必要とするエラーが起きている可能性があります。⇒P.88

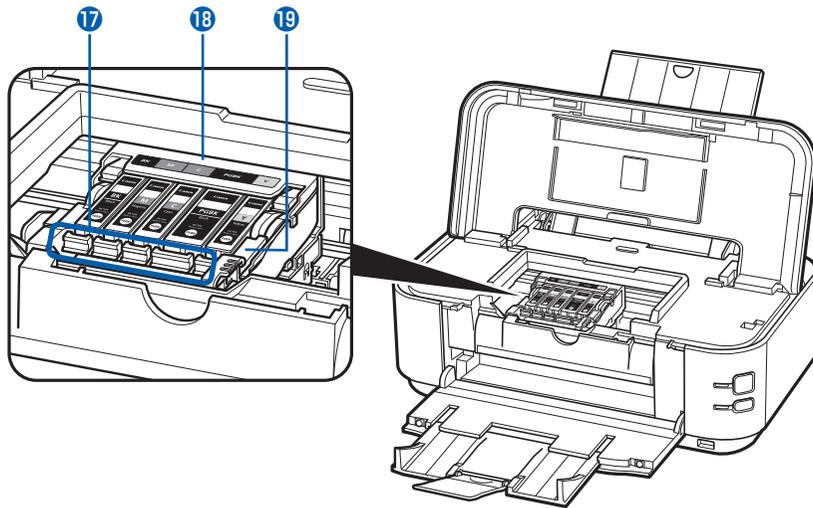
背面

⑭ USBケーブル接続部
USBケーブルでパソコンと接続するためのコネクタです。

重　要

- 金属部分に触れないでください。
- 印刷しているときに、USBケーブルを抜き差ししないでください。

⑮ 背面カバー
紙づまりのときに取り外し、つまった用紙を取り除きます。⇒P.106

⑯ 電源コード接続部
付属の電源コードを接続するためのコネクタです。

内部

⑰ インクランプ
赤色に点灯／点滅し、インクタンクの状態を知らせます。
⇒「インクの状態を確認する」（P.63）

⑱ プリントヘッドホルダー
プリントヘッドを取り付けます。

⑲ プリントヘッド固定レバー
プリントヘッドを固定します。

重　要

- プリントヘッドを取り付けたら、このレバーを上げないでください。

参　考

- プリントヘッドとインクタンクの取り付け方法は、『かんたんスタートガイド』を参照してください。

印刷してみよう

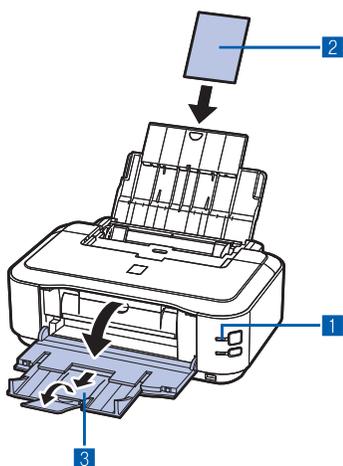
ここでは、文書や写真などを印刷する方法について説明しています。
付属のソフトウェアEasy-PhotoPrint EX（イージー・フォトプリント・イーエックス）を使うと、デジタルカメラで撮った写真をかんたんな操作で印刷することができます。

写真を印刷する（Easy-PhotoPrint EXを使う）

付属のソフトウェアEasy-PhotoPrint EX（イージー・フォトプリント・イーエックス）を使って、パソコンに保存されている画像データを印刷してみましょう。
ここでは、L判サイズの写真用紙に、画像をフチなしで印刷する方法について説明します。詳しくは、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

参考

- Windowsの画面を例に説明していますが、Macintoshでも操作方法は同じです。
- Easy-PhotoPrint EXをインストールしていなかったり、削除した場合は、『セットアップCD-ROM』で［選んでインストール］から［Easy-PhotoPrint EX］を選んでインストールします。

1 印刷の準備をする

1 本製品の電源が入っていることを確認する⇒P.9

2 用紙をセットする⇒P.44

ここでは、L判サイズの写真用紙を後トレイにセットします。

参考

- A4サイズの普通紙はカセットに、それ以外の写真用紙などは後トレイにセットします。

3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出して開く

2 Solution Menu EXからEasy-PhotoPrint EXを起動する

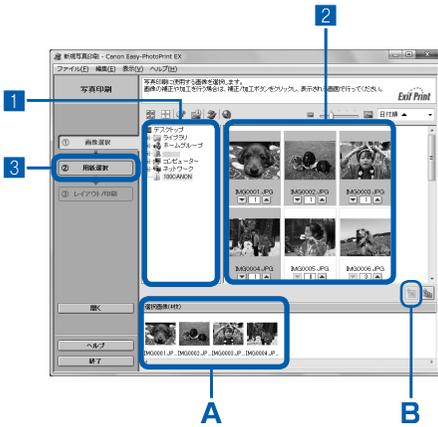
1 Solution Menu EX（ソリューション・メニュー・イーエックス）を起動する⇒P.28

2 ［フォトプリント］メニューの［写真印刷］をクリックする

Easy-PhotoPrint EXが起動し、［写真印刷］の画面が表示されます。

参考

- 写真印刷のほかにも、アルバムやカレンダーを作成することができます。
⇒「Easy-PhotoPrint EXのいろいろな機能を使ってみよう」（P.17）

3 印刷する写真を選ぶ

1 画像が保存されているフォルダーを選ぶ

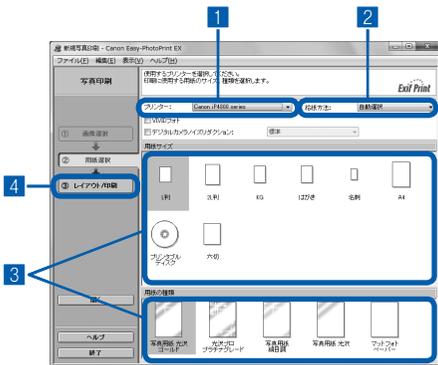
2 印刷する画像をクリックする

枚数が［1］と表示され、［選択画像］エリア（A）に選んだ画像が表示されます。複数の画像を同時に選ぶことができます。

参 考

- 同じ画像を2枚以上印刷したい場合は、ボタンをクリックして枚数を変更します。
- 選んだ画像を取り消すには、［選択画像］エリア（A）で取り消したい画像をクリックしてから、ボタン（B）をクリックします。ボタンで枚数を［0］にしても取り消すことができます。
- 選んだ画像の補正や加工を行うこともできます。詳しくは、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。
- 動画から画像を切り出して印刷することもできます。
⇒「Easy-PhotoPrint EXのいろいろな機能を使ってみよう」（P.17）

3 ［用紙選択］をクリックする

4 用紙を選ぶ

1 ［プリンター］でご使用の製品名が選ばれていることを確認する

2 ［給紙方法］で［自動選択］が選ばれていることを確認する

参 考

- そのほかの給紙方法については、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

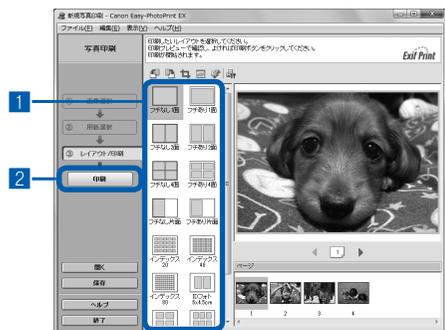
3 ［用紙サイズ］と［用紙の種類］で、印刷したい用紙を選ぶ

ここでは、［用紙サイズ］で［L判］、［用紙の種類］でセットした写真用紙の種類を選びます。

参 考

- 給紙方法で［自動選択］が設定されていると、A4サイズの普通紙を指定したときにはカセットから給紙され、それ以外の写真用紙などを指定したときには、後トレイから給紙されます。用紙サイズと用紙の種類を間違えると、給紙箇所が違ったり、正しい印刷品質で印刷されない場合があります。

4 ［レイアウト/印刷］をクリックする

5 レイアウトを選び､印刷する

1 写真のレイアウトを選ぶ

ここでは［フチなし１面］を選びます。
選んだレイアウトでプレビューが表示され、印刷結果が確認できます。

参　考

- 写真の向きを変更したり、一部分だけを切り抜いて（トリミング）印刷したりすることができます。操作方法については、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

2 ［印刷］をクリックする

参　考

Windows

- 印刷中に本製品のリセットボタンを押すか､プリンター状態の確認画面の［印刷中止］ボタンをクリックすると､印刷を中止できます。印刷中止後は、白紙が排紙されることがあります。
  プリンター状態の確認画面は、タスクバー上のプリンターのアイコンをクリックして表示します。
  Windows VistaまたはWindows XPをご使用の場合は、タスクバー上の［Canon（ご使用の製品名)］をクリックして表示します。

Macintosh

- Dock内にあるプリンターのアイコンをクリックすると、印刷状況を確認するダイアログが表示されます。
- 印刷状況のリストで文書を選んで［削除］をクリックすると、その文書の印刷を中止できます。［保留］をクリックすると、その文書の印刷を一時停止できます。また、［プリンタを一時停止］（または［ジョブを停止］）をクリックすると、リストにあるすべての印刷を一時停止できます。印刷中止後は、白紙が排紙されることがあります。

Easy-PhotoPrint EXのいろいろな機能を使ってみよう

Easy-PhotoPrint EXで使える便利な機能の一部を紹介しています。詳しくは、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

いろいろなオリジナルアイテムを作成する

撮った写真を活用してアルバムやカレンダーなどを作成することができます。

［アルバム］　［ディスクレーベル］　［名刺］

［カレンダー］　［シール］　［レイアウト印刷］

動画から静止画を作成する

動画の一部を切り出して、静止画を作成することができます。

文書を印刷する（Windows）

ここでは、A4サイズの書類を普通紙に印刷する方法について説明します。詳しくは、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

参　考

- ご使用のアプリケーションソフトによっては、操作が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
- ここでは、Windows 7 operating system Home Premium（以降、Windows 7）をご使用の場合に表示される画面を基本に説明しています。

1 本製品の電源が入っていることを確認する⇒P.9

2 用紙をセットする⇒P.44

ここでは、カセットにA4サイズの普通紙がセットされていることを確認します。

参　考

- A4、B5、A5、レターサイズの普通紙はカセットに、それ以外の写真用紙などは後トレイにセットします。

3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出して開く

4 アプリケーションソフトで原稿を作成（または表示）する

5 プリンタードライバーの設定画面を開く

1 **アプリケーションソフトの［ファイル］メニューまたはツールバーから［印刷］を選ぶ**

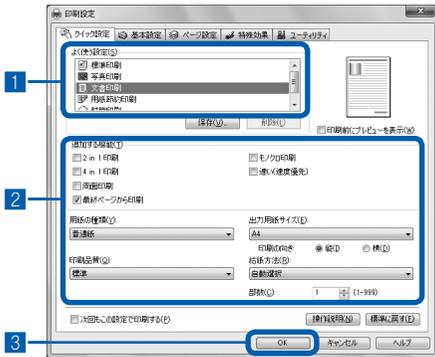
［印刷］ダイアログが表示されます。

2 **ご使用の製品名が選ばれていることを確認する**

参　考

- 別の製品名が選ばれている場合は、ご使用の製品名をクリックしてください。

3 **［詳細設定］（または［プロパティ］）ボタンをクリックする**

6 印刷に必要な設定をする

1 ［よく使う設定］で［文書印刷］を選ぶ

参　考

- ［よく使う設定］で［文書印刷］、［写真印刷］といった印刷目的を選ぶと、選んだ目的により、［追加する機能］の項目に自動的にチェックマークが表示されます。また、印刷目的に適した用紙や品質などの設定が表示されます。

2 表示された設定内容を確認する

ここでは、［用紙の種類］で［普通紙］、［印刷品質］で［標準］、［出力用紙サイズ］で［A4］、［給紙方法］で［自動選択］が選ばれていることを確認してください。

参　考

- ［部数］で２部以上の部数を指定すると、部単位で印刷されます。
- 設定内容は変更することができます。ただし、［出力用紙サイズ］を変更した場合は、［ページ設定］シートの［用紙サイズ］の設定がアプリケーションソフトの設定と合っていることを確認してください。
  詳しくは『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。
- 給紙方法で［自動選択］が設定されていると、A4、B5、A5、レターサイズの普通紙を指定したときにはカセットから給紙され、それ以外の写真用紙などを指定したときには、後トレイから給紙されます。
  用紙サイズと用紙の種類を間違えると、給紙箇所が違ったり、正しい印刷品質で印刷されない場合があります。

3 ［OK］ボタンをクリックする

参　考

- プリンタードライバー機能の設定方法については、［ヘルプ］ボタンや［操作説明］ボタンをクリックして、ヘルプや『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。［操作説明］ボタンは、プリンタードライバーの［クイック設定］シート、［基本設定］シートおよび［ユーティリティ］シートに表示されます。ただし、電子マニュアル（取扱説明書）がパソコンにインストールされている必要があります。
- 変更した内容に名前を付けて［よく使う設定］に登録することもできます。詳しくは、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。
- ［次回もこの設定で印刷する］にチェックマークを付けると、現在表示されている設定内容が次回以降の印刷にも適用されます。ただし、ご使用のアプリケーションソフトによっては、適用されない場合があります。
- ［印刷前にプレビューを表示］にチェックマークを付けると、プレビュー画面で印刷結果を確認することができます。アプリケーションソフトによっては、表示されない場合があります。
- ［基本設定］シートや［ページ設定］シートでは、詳細な印刷設定をすることができます。詳しくは、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

7 印刷を開始する

［印刷］（または［OK］）ボタンをクリックすると、印刷が開始されます。

参考

- 長形の封筒を指定した場合、印刷時にセット方法についてのメッセージが表示されます。
［今後、このメッセージを表示しない。］にチェックマークを付けると、次回からメッセージは表示されなくなります。封筒印刷時の設定については、「封筒をセットする」（P.49）を参照してください。
- 印刷中に本製品のリセットボタンを押すか、プリンター状態の確認画面の［印刷中止］ボタンをクリックすると、印刷を中止できます。印刷中止後は、白紙が排紙されることがあります。
プリンター状態の確認画面は、タスクバー上のプリンターのアイコンをクリックして表示します。
Windows Vista operating system（以降、Windows Vista）またはWindows XPをご使用の場合は、タスクバー上の［Canon（ご使用の製品名）］をクリックして表示します。
- 罫線がずれたり、印刷結果が思わしくない場合は、「プリントヘッド位置を調整する」（P.73）を参照してプリントヘッドの位置調整を行ってください。

文書を印刷する（Macintosh）

ここでは、A4サイズの書類を普通紙に印刷する方法について説明します。詳しくは、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

参　考

• ご使用のアプリケーションソフトによっては、操作が異なる場合があります。詳しい操作方法については、ご使用のアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

Mac OS X v.10.6.xまたはMac OS X v.10.5.xの場合

参　考

• ここでは、Mac OS X v.10.6.xをご使用の場合に表示される画面を基本に説明しています。

1 本製品の電源が入っていることを確認する⇒P.9

2 用紙をセットする⇒P.44

ここでは、カセットにA4サイズの普通紙がセットされていることを確認します。

参　考

• A4、B5、A5、レターサイズの普通紙はカセットに、それ以外の写真用紙などは後トレイにセットします。

3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出して開く

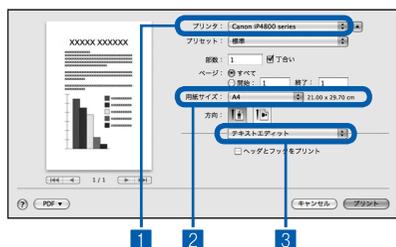
4 アプリケーションソフトで原稿を作成（または表示）する

5 プリントダイアログを開く

アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選ぶと、プリントダイアログが表示されます。

参　考

• 以下の画面が表示された場合は、▼ボタンをクリックしてください。

6 印刷に必要な設定をする

1 ［プリンタ］でご使用の製品名が選ばれていることを確認する

2 ［用紙サイズ］でセットした用紙のサイズを選ぶ

ここでは［A4］を選びます。

3 ポップアップメニューから［品位と用紙の種類］を選ぶ

4 ［用紙の種類］でセットした用紙の種類を選ぶ

ここでは［普通紙］を選びます。

参　考

- 給紙方法で［自動選択］が設定されていると、A4、B5、A5、レターサイズの普通紙を指定したときにはカセットから給紙され、それ以外の写真用紙などを指定したときには、後トレイから給紙されます。
  用紙サイズと用紙の種類を間違えると、給紙箇所が違ったり、正しい印刷品質で印刷されない場合があります。

5 ［給紙方法］で［自動選択］が選ばれていることを確認する

参　考

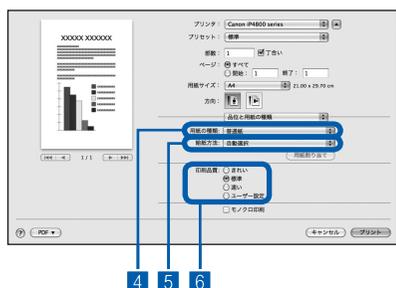
- そのほかの給紙方法については、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

6 ［印刷品質］で印刷品質を選ぶ

ここでは［標準］を選びます。

参　考

- 印刷品質については、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

参　考

- プリンタードライバー機能の設定方法については、プリントダイアログの［品位と用紙の種類］、［カラーオプション］、［フチなし全面印刷］、または［両面印刷ととじしろ］の ? ボタンをクリックしてください。
- 左側に表示されるプレビュー画面で印刷結果を確認することができます。アプリケーションソフトによっては、表示されない場合があります。

7 印刷を開始する

［プリント］ボタンをクリックすると、印刷が開始されます。

参　考

- Dock内にあるプリンターのアイコンをクリックすると、印刷状況を確認するダイアログが表示されます。
- 印刷状況のリストで文書を選んで［削除］をクリックすると、その文書の印刷を中止できます。［保留］をクリックすると、その文書の印刷を一時停止できます。また、［プリンタを一時停止］をクリックすると、リストにあるすべての印刷を一時停止できます。印刷中止後は、白紙が排紙されることがあります。
- 罫線がずれたり、印刷結果が思わしくない場合は、「プリントヘッド位置を調整する」（P.73）を参照してプリントヘッドの位置調整を行ってください。

Mac OS X v.10.4.11の場合

1 本製品の電源が入っていることを確認する⇒P.9

2 用紙をセットする⇒P.44

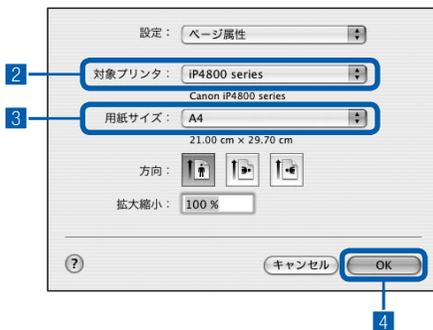
ここでは、カセットにA4サイズの普通紙がセットされていることを確認します。

参 考

• A4、B5、A5、レターサイズの普通紙はカセットに、それ以外の写真用紙などは後トレイにセットします。

3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出して開く

4 アプリケーションソフトで原稿を作成（または表示）する

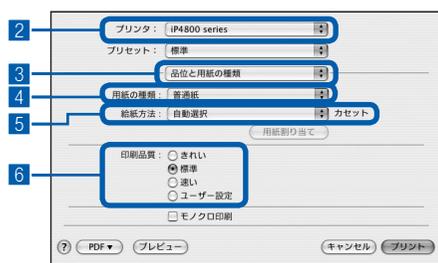
5 用紙サイズを設定する

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［ページ設定］を選ぶ
ページ設定ダイアログが表示されます。

2 ［対象プリンタ］でご使用の製品名が選ばれていることを確認する

3 ［用紙サイズ］でセットした用紙のサイズを選ぶ
ここでは［A4］を選びます。

4 ［OK］ボタンをクリックする

印刷してみよう

6 印刷に必要な設定をする

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選ぶ

プリントダイアログが表示されます。

2 ［プリンタ］でご使用の製品名が選ばれていることを確認する

3 ポップアップメニューから［品位と用紙の種類］を選ぶ

4 ［用紙の種類］でセットした用紙の種類を選ぶ

ここでは［普通紙］を選びます。

参　考

- 給紙方法で［自動選択］が設定されていると、A4、B5、A5、レターサイズの普通紙を指定したときにはカセットから給紙され、それ以外の写真用紙などを指定したときには、後トレイから給紙されます。
  用紙サイズと用紙の種類を間違えると、給紙箇所が違ったり、正しい印刷品質で印刷されない場合があります。

5 ［給紙方法］で［自動選択］が選ばれていることを確認する

参　考

- そのほかの給紙方法については、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

6 ［印刷品質］で印刷品質を選ぶ

ここでは［標準］を選びます。

参　考

- 印刷品質については、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

参　考

- プリンタードライバー機能の設定方法については、プリントダイアログの［品位と用紙の種類］、［カラーオプション］、［特殊効果］、［フチなし全面印刷］、または［両面印刷ととじしろ］の ? ボタンをクリックしてください。
- ［プレビュー］ボタンをクリックすると、プレビュー画面で印刷結果を確認することができます。アプリケーションソフトによっては、表示されない場合があります。

7 印刷を開始する

［プリント］ボタンをクリックすると、印刷が開始されます。

参　考

- Dock内にあるプリンターのアイコンをクリックすると、印刷状況を確認するダイアログが表示されます。
- 印刷状況のリストで文書を選んで［削除］をクリックすると、その文書の印刷を中止できます。［保留］をクリックすると、その文書の印刷を一時停止できます。また、［ジョブを停止］をクリックすると、リストにあるすべての印刷を一時停止できます。印刷中止後は、白紙が排紙されることがあります。
- 罫線がずれたり、印刷結果が思わしくない場合は、「プリントヘッド位置を調整する」（P.73）を参照してプリントヘッドの位置調整を行ってください。

ウェブページを印刷する（Easy-WebPrint EXを使う）

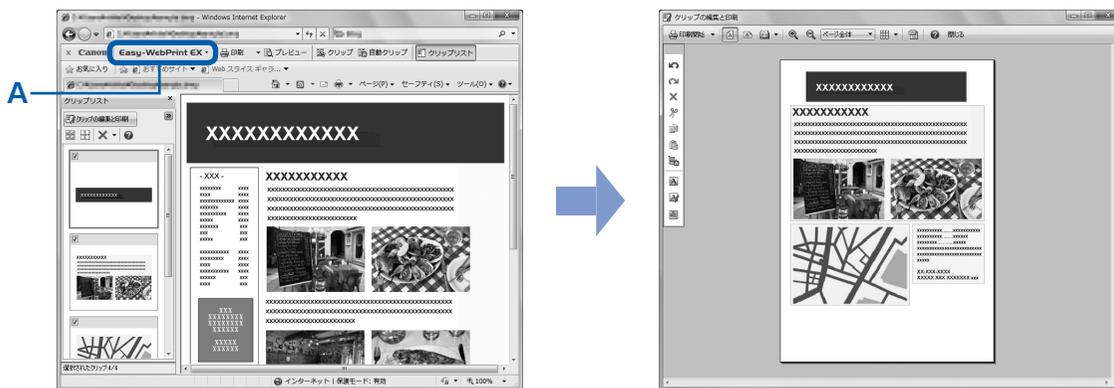
Easy-WebPrint EX（イージー・ウェブプリント・イーエックス）は、Internet Explorerに表示されたウェブページをかんたんに印刷できるソフトウェアです。
ウェブページの端が切れないように用紙の幅に合わせて自動的に縮小して印刷したり、プレビューでページを選んで印刷することが可能です。
Easy-WebPrint EXは、Internet Explorer 7以上でご使用いただけます。Macintoshではご使用になれません。

重　要

- 他人の著作物を権利者に無断で複製・編集などすることは、個人的または家庭内、その他これに準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合をのぞき、違法となります。
  また、人物の写真などを複製・編集などする場合には肖像権が問題になることがあります。

参　考

- Easy-WebPrint EXのインストール方法や起動方法については、「Easy-WebPrint EXについて」（P.29）を参照してください。

たとえば、クリップ機能を使うと、いろいろなウェブページから必要な部分を切り取り、編集して印刷することができます。
Easy-WebPrint EXの操作方法については、Easy-WebPrint EXのヘルプを参照してください。
Easy-WebPrint EXのヘルプは、ツールバーの［Easy-WebPrint EX］(A) をクリックし、メニューから［ヘルプ］をクリックして表示します。

いろいろなソフトウェアを起動する

本製品に付属されているいろいろなソフトウェアを、かんたんに起動できるSolution Menu EX（ソリューション・メニュー・イーエックス）と、ウェブページを印刷できるEasy-WebPrint EX（イージー・ウェブプリント・イーエックス）について説明しています。

Solution Menu EXについて

Solution Menu EXは、本製品に付属のアプリケーションソフトや取扱説明書を簡単に起動したり、お役立ちサイトにすぐアクセスできるソフトウェアです。

参　考

- Solution Menu EXや『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）、使用したいアプリケーションソフトなどをインストールしていなかったり、削除した場合は、『セットアップCD-ROM』で［選んでインストール］からインストールします。

Solution Menu EXのメイン画面のカテゴリメニュー表示エリアには、メニューが表示されています。カテゴリメニュー表示エリアでメニューをクリックすると、メイン画面の機能アイコン表示エリアに選んだメニューに分類された機能のアイコンが表示されます。
ご使用の製品によって、メイン画面に表示されるアイコンやメニューの数や種類が異なります。

※画面は、Windows 7のものです。

フォトプリント

デジタルカメラの写真を使っていろいろな印刷が行えます。

キヤノンウェブサービス

ウェブサイトから印刷用のコンテンツや素材をダウンロードできます。

クリエイティブパーク プレミアムについて

クリエイティブパーク プレミアムは、本製品でキヤノン純正インクを使用しているお客様が、専用の印刷用素材をダウンロードすることができるサービスです。

キヤノン純正インクタンクの全色が正しく取り付けられていることを確認してください。

ヘルプと設定

Solution Menu EXのヘルプや『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を表示できます。
また、Solution Menu EXやご使用の製品の設定ができます。
『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）では、本書に記載されていない使いかたや各種設定のしかた、トラブルが起こったときの対処方法、付属のアプリケーションソフトの使いかたについて説明しています。

参　考

- 『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）は、デスクトップ上の アイコンをダブルクリックして表示することもできます。

アプリケーションの起動

Easy-PhotoPrint EXやマイ プリンタなどの付属のアプリケーションソフトを起動できます。
マイ プリンタは、プリンタードライバーの設定画面を表示したり、操作に困ったときの対処方法について知ることができるソフトウェアです。マイ プリンタはMactintoshではご使用になれません。

オンラインショッピング

インクなどの消耗品をウェブサイトから購入できます。

* Windowsをご使用の場合のみ表示されます。

インフォメーション

本製品の活用情報などを確認できます。

参　考

- お役立ち情報などが記載されたインターネット上のページへアクセスするには、インターネットへの接続が必要です。
- Solution Menu EXの操作方法については、［ヘルプと設定］メニューの［Solution Menu EXのヘルプ］ をクリックして、Solution Menu EXのヘルプを参照してください。

Solution Menu EXからアプリケーションソフトを起動する

Solution Menu EXでは、アプリケーションソフトを起動するだけでなく、アプリケーションソフトのいろいろな機能を直接選んで操作画面を表示することができます。
ここでは、Solution Menu EXを起動して、Easy-PhotoPrint EXの［写真印刷］の機能を選ぶ手順を例に操作を説明します。

1 Solution Menu EXを起動する

Windows

デスクトップ上のアイコン をダブルクリックする

参　考

- お買い上げ時から設定を変更していない場合は、ご使用のパソコンを起動すると、Solution Menu EXが自動的に起動します。
- ［スタート］メニューから表示するときは、［スタート］メニューから［すべてのプログラム］→［Canon Utilities］→［Solution Menu EX］→［Solution Menu EX］の順に選びます。
- Solution Menu EXを起動してもメイン画面が表示されない場合は、（アクセサリーアイコン）を右クリックして［メイン画面を表示］を選ぶと、Solution Menu EXのメイン画面が表示されます。

Macintosh

Dock内にあるアイコン をクリックする

参　考

- メニューバーから表示するときは、［移動］メニューから［アプリケーション］→［Canon Utilities］→［Solution Menu EX］の順に選び、［Canon Solution Menu EX］をダブルクリックします。
- Solution Menu EXを起動してもメイン画面が表示されない場合は、（アクセサリーアイコン）をControlキーを押しながらクリックして［メイン画面を表示］を選ぶと、Solution Menu EXのメイン画面が表示されます。
- Dock内にアイコンが表示されていない場合は、Dock内にアイコンを追加することができます。
詳細は、Solution Menu EXのヘルプを参照してください。

2 起動するアプリケーションソフトの機能を選ぶ

1 **［フォトプリント］メニューをクリックする**

2 **［写真印刷］ をクリックする**

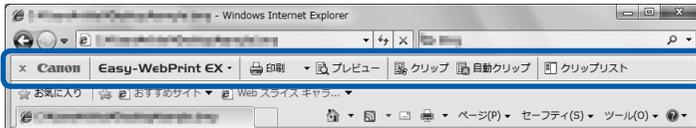
Easy-PhotoPrint EXが起動し、［写真印刷］の画面が表示されます。

参　考

- ［写真印刷］のほかにも、アルバムやカレンダー印刷などの機能を直接選ぶことができます。Easy-PhotoPrint EXの操作や機能については、「写真を印刷する（Easy-PhotoPrint EXを使う）」（P.14）を参照してください。

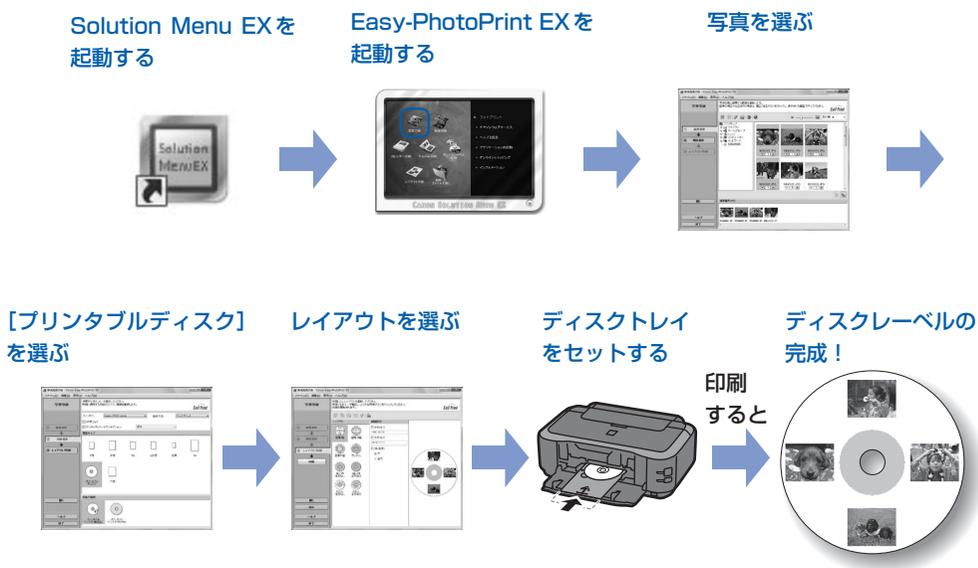
Easy-WebPrint EXについて

Easy-WebPrint EXをインストールすると、Easy-WebPrint EXツールバーがInternet Explorerに組み込まれます。
Internet Explorerの実行中は、このツールバーをいつでも使用することができます。

参　考

Easy-WebPrint EXのインストールについて

- Easy-WebPrint EXをインストールしていないと、タスクバーの通知領域にEasy-WebPrint EXのインストールの案内が表示される場合があります。
  インストールするときは、案内表示をクリックし、画面の指示にしたがってください。
- 『セットアップCD-ROM』で［選んでインストール］から［Easy-WebPrint EX］を選んで、インストールすることもできます。
- Easy-WebPrint EXをインストールするには、Internet Explorer 7以上がインストールされていて、インターネットに接続されている必要があります。

ディスクレーベルを印刷してみよう

付属のディスクトレイを使うことで、プリンタブルディスク（BD/DVD/CDなど）に印刷することができます。
ここでは、付属のソフトウェアEasy-PhotoPrint EX（イージー・フォトプリント・イーエックス）を使ってディスクのレーベル面に印刷する方法と、プリンタブルディスクのセット方法を説明します。

ディスクのレーベル面に印刷する（Easy-PhotoPrint EXを使う）

付属のソフトウェアEasy-PhotoPrint EX（イージー・フォトプリント・イーエックス）を使って、パソコンに保存されている画像データをディスクのレーベル面に並べて印刷してみましょう。ここでは、［写真印刷］の機能でプリンタブルディスク（BD/DVD/CDなど）に4枚の写真を並べて印刷する方法について説明します。詳しくは、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

重　要

- Easy-PhotoPrint EXの［写真印刷］を使用してプリンタブルディスクに印刷する場合は、8cmプリンタブルディスクには印刷できません。
- プリンタブルディスクのセットを促すメッセージが表示されるまでは、ディスクトレイはセットしないでください。動作中にディスクトレイをセットすると本製品を損傷するおそれがあります。

参　考

- Windowsの画面を例に説明していますが、Macintoshでも操作方法は同じです。
- Easy-PhotoPrint EXをインストールしていなかったり、削除した場合は、『セットアップCD-ROM』で［選んでインストール］から［Easy-PhotoPrint EX］を選んでインストールします。
- 不要なプリンタブルディスクにお試し印刷することをお勧めします。

1　本製品の電源が入っていることを確認する⇒P.9

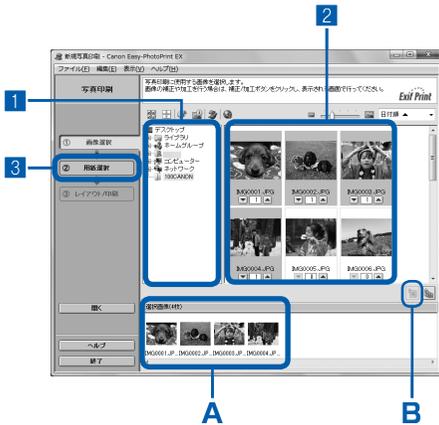
2　Solution Menu EXからEasy-PhotoPrint EXを起動する

1. **Solution Menu EX（ソリューション・メニュー・イーエックス）を起動する⇒P.28**
2. **［フォトプリント］メニューの［写真印刷］をクリックする**

   Easy-PhotoPrint EXが起動し、［写真印刷］の画面が表示されます。

参　考

- ［ディスクレーベル印刷］をクリックすると、付属のソフトウェア「らくちんCDダイレクトプリント for Canon」が起動し、いろいろなディスクレーベルを印刷することができます。⇒P.36

3 印刷する写真を選ぶ

1 画像が保存されているフォルダーを選ぶ

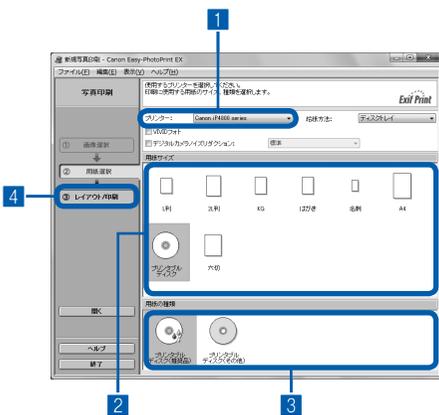
2 印刷する画像をクリックする

枚数が［1］と表示され、［選択画像］エリア（A）に選んだ画像が表示されます。ここでは、4枚の写真を並べるので、4画像を選びます。

参考

- 選んだ画像を取り消すには、［選択画像］エリア（A）で取り消したい画像をクリックしてから、ボタン（B）をクリックします。ボタンで枚数を［0］にしても取り消すことができます。
- 選んだ画像の補正や加工を行うこともできます。詳しくは、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。
- 動画から画像を切り出して印刷することもできます。
⇒「Easy-PhotoPrint EXのいろいろな機能を使ってみよう」（P.17）

3 ［用紙選択］をクリックする

4 ［プリンタブルディスク］を選ぶ

1 ［プリンター］でご使用の製品名が選ばれていることを確認する

2 ［用紙サイズ］で［プリンタブルディスク］を選ぶ

［給紙方法］が［ディスクトレイ］に切り替わります。

3 ［用紙の種類］で［プリンタブルディスク（推奨品）］または［プリンタブルディスク（その他）］を選ぶ

参考

- 使用するプリンタブルディスクが推奨品の場合は、適切な濃度で印刷するために、［プリンタブルディスク（推奨品）］を指定してください。推奨品でない場合は、［プリンタブルディスク（その他）］を指定してください。
- 推奨品についての最新情報は、キヤノンサポートホームページ（canon.jp/support）でご確認ください。

4 ［レイアウト/印刷］をクリックする

5 レイアウトを選び、[印刷]を選ぶ

1 写真のレイアウトを選ぶ

ここでは、[固定４面] を選びます。
選んだレイアウトでプレビューが表示され、印刷結果が確認できます。

参　考

- タイトルを付けたり、写真を円形に切り抜いて(トリミング)印刷したりすることができます。操作方法については、『もっと活用ガイド』(電子マニュアル)を参照してください。

2 [印刷] をクリックする

6 プリンタブルディスクをセットする⇒P.37

重　要

- プリンタブルディスクのセットを促すメッセージが表示されるまでは、ディスクトレイはセットしないでください。

参　考

- Macintoshをご使用の場合、OSのバージョンによっては画面にメッセージが表示されない場合があります。その場合は、Dock内のアイコンをクリックして、プリンタブルディスクのセットを促すメッセージを表示させてください。

7 メッセージにしたがって、印刷を開始する

参　考

- 印刷を中止するときは、リセットボタンを押します。
- 印刷後はドライヤーの熱や直射日光を避け、自然乾燥させてください。また、インクが乾くまで印刷面には触らないでください。

8 プリンタブルディスクを取り出す⇒P.39

重　要

- 内部カバーを開いた状態では、通常の用紙を使った印刷はできません。必ず内部カバーを閉じてください。
- 印刷品質を保つため、10枚以上連続して印刷する場合は、10枚ごとに一度印刷を中断することをお勧めします。その場合は、本体からディスクトレイを取り外して内部カバーを閉じてください。3分経過したあとで内部カバーを開き、ディスクトレイをセットして印刷を再開してください。

Easy-PhotoPrint EXの写真印刷機能でいろいろなディスクレーベルを印刷してみよう

Easy-PhotoPrint EXの［写真印刷］では、いろいろなレイアウトでディスクレーベルを印刷できます。詳しくは、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

いろいろなレイアウトでディスクレーベル印刷する

８種類のレイアウトを選べるほか、タイトルを付けたり、写真を円形に切り抜いたりできます。

タイトルを付ける　写真を円形に切り抜く　固定16面／固定50面

ランダム　同心円変形なし／同心円変形あり　らせん変形なし／らせん変形あり

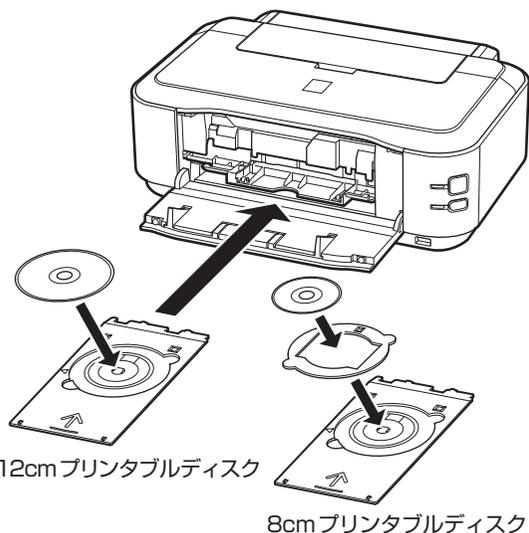
参　考

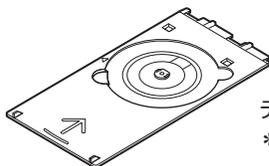
らくちんCDダイレクトプリントfor Canonについて

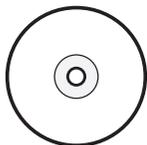
- らくちんCDダイレクトプリントfor Canonを使うと、写真などをかんたんに編集・加工して、ディスクのレーベル面に印刷することができます。

- らくちんCDダイレクトプリントfor Canonをインストールしていなかったり、削除した場合は、『セットアップCD-ROM』で［選んでインストール］から［らくちんCDダイレクトプリントfor Canon］を選んでインストールします。
- らくちんCDダイレクトプリント for Canonを使った印刷方法については、らくちんCD ダイレクトプリント for Canonの取扱説明書を参照してください。
  Windowsをご使用の場合は、［スタート］メニューから［すべてのプログラム］→［らくちんCD ダイレクトプリント for Canon］→［操作説明］の順に選ぶとご覧になれます。
  Macintoshをご使用の場合は、インストール先で［CDダイレクトプリント］、［マニュアル］フォルダー、［マニュアル］の順にダブルクリックするとご覧になれます。
- らくちんCDダイレクトプリント for Canonに関するご質問・ご相談は、（株）メディアナビにお問い合わせください。
  株式会社メディアナビ　03-5467-1781　http://www.medianavi.jp/　「サポート」

プリンタブルディスクをセットする

プリンタブルディスクに印刷するには、付属のディスクトレイにプリンタブルディスクをセットして本体に差し込みます。

プリンタブルディスクをセットする前に

プリンタブルディスクに印刷するには次のものが必要です。

ディスクトレイ（本製品に付属）
＊表面に「G」と入っています

8cmディスクアダプター
（8cmプリンタブルディスクに印刷するときに使用）
＊ディスクトレイに装着されています

市販の12cmまたは8cmプリンタブルディスク
レーベル面がインクジェット方式のプリンターに対応したもの

参　考

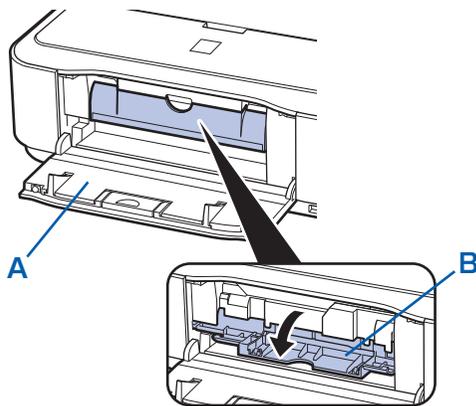
- プリンタブルディスクとは、レーベル面に特殊な加工が施された印刷が可能なディスクです。推奨のプリンタブルディスクを使うと、よりきれいな印刷結果を得ることができます。
推奨品についての最新情報は、キヤノンサポートホームページ（canon.jp/support）でご確認ください。

プリンタブルディスクをセットする

重　要

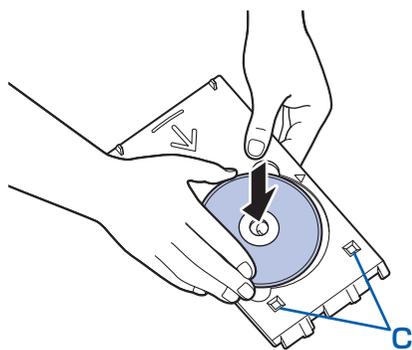
- プリンタブルディスクのセットを促すメッセージが表示されるまでは、ディスクトレイはセットしないでください。動作中にディスクトレイをセットすると本製品を損傷するおそれがあります。

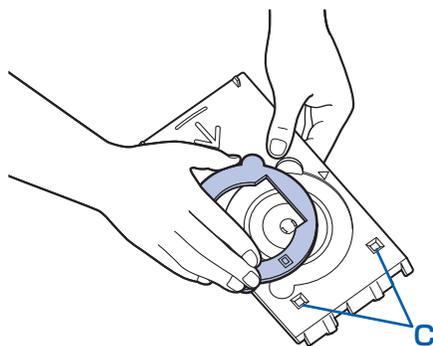
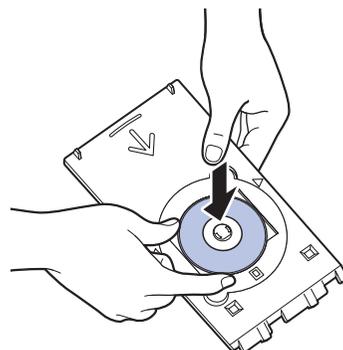
1 排紙トレイ（A）を開く

2 プリンタブルディスクのセットを促すメッセージを確認し、内部カバー（B）を手前に開く

3 ディスクトレイにプリンタブルディスクをセットする

重　要

- ディスクトレイにゴミなどがないことを確認してからセットしてください。
- セットするときにプリンタブルディスクの印刷面や反射板（C）に触れないでください。

12cmプリンタブルディスクの場合：
印刷面を上にして、プリンタブルディスクをディスクトレイにセットする

8cmプリンタブルディスクの場合：

1 8cmディスクアダプター両端の突起部分を、ディスクトレイのくぼみに合わせてセットする

2 印刷面を上にして、8cmプリンタブルディスクをディスクトレイにセットする

4 ディスクトレイをセットする

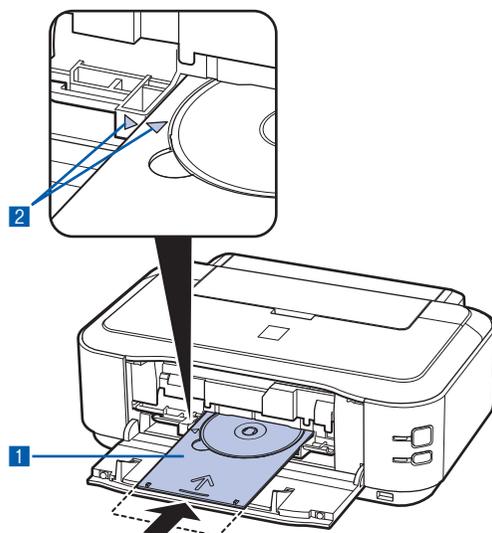
参　考

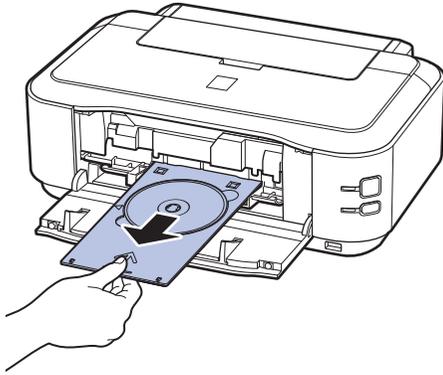
- ディスクトレイをセット後、一定時間を経過すると、セットしたディスクトレイが排出されることがあります。その場合は、画面の指示にしたがって、ディスクトレイをセットし直してください。

1 ディスクトレイを内部カバーにセットする

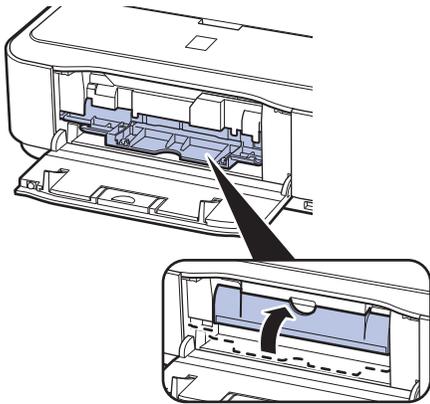
2 ディスクトレイの矢印（◁）と、内部カバーの矢印（▷）がほぼ合うところまで、まっすぐ挿入する

重　要

- 内部カバーの矢印（▷）の位置より奥にディスクトレイを押し込まないでください。

プリンタブルディスクを取り出す

1 ディスクトレイを手前に引いて取り出す

2 内部カバーを閉じる

重　要

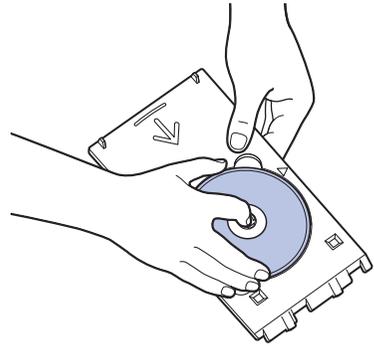
- 内部カバーを開いた状態では、通常の用紙を使った印刷はできません。必ず内部カバーを閉じてください。

3 プリンタブルディスクを取り外す

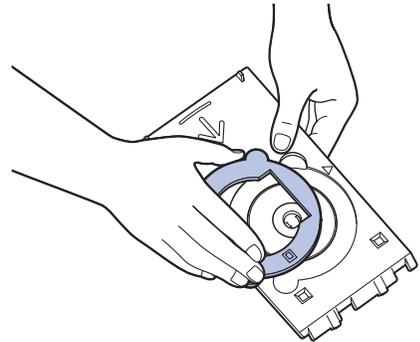
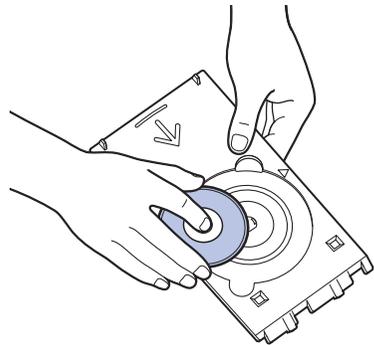
重　要

- 取り外す際に印刷面に触れないでください。

参　考

- 印刷面が十分に乾いてから、取り外してください。ディスクトレイ上に印刷された場合や、プリンタブルディスクの外側および内側の透明部分に印刷された場合は、印刷面が乾いてから拭き取ってください。

12cmプリンタブルディスクの場合：
ディスクトレイからプリンタブルディスクを取り外す

8cmプリンタブルディスクの場合：

1 8cmディスクアダプターを取り外す

2 ディスクトレイから8cmプリンタブルディスクを取り外す

重　要

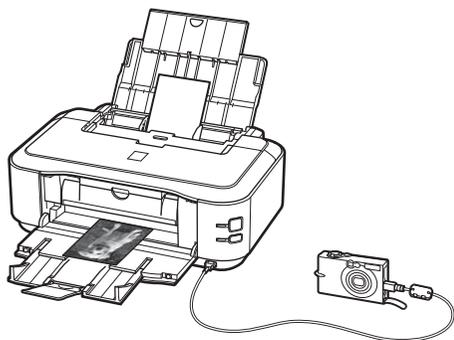
- ディスクトレイは反ると使用できなくなることがあります。必ず平らなところに保管してください。

そのほかの使いかた

ここでは、USBケーブルでPictBridge対応のデジタルカメラなどと接続して印刷する機能について紹介しています。

PictBridge対応機器を接続して印刷する

PictBridgeに対応した機器を各社推奨のUSBケーブルで本製品と接続すると、機器内に保存された画像を直接印刷することができます。

対応機器を接続して印刷する方法については、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。
また、対応機器での印刷設定方法については、対応機器に付属の取扱説明書を参照してください。

本製品に接続可能な機器：
PictBridgeに対応した機器であれば、メーカーや機種を問わず接続可能

参　考

- PictBridgeは、デジタルカメラやデジタルビデオカメラ、カメラ付き携帯電話などで撮影した画像を、パソコンを介さずに直接プリンターで印刷するための規格です。
- 対応機器には マークが表示されています。

印刷可能な画像データ：
DCF Ver.1.0/2.0規格のデジタルカメラで撮影した画像データ（Exif ver.2.2/2.21準拠）、またはPNGデータ

用紙をセットする

ここでは、本製品で使用できる用紙の種類と、印刷する用紙を後トレイまたはカセットにセットする方法について説明しています。

用紙をセットする

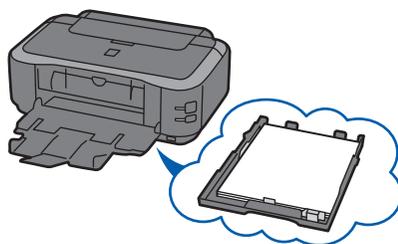
用紙のセット位置について

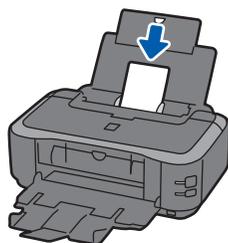
用紙は、カセットと後トレイの２箇所にセットすることができます。
用紙サイズや種類によってそれぞれセットできる用紙が決められています。用紙サイズや用紙の種類の設定にしたがって、カセットまたは後トレイから給紙されます。
⇒「使用できる用紙について」（P.52）

参　考

- 印刷する際は、用紙サイズと用紙の種類を正しく設定してください。用紙サイズと用紙の種類を間違えると、給紙箇所が違ったり、正しい印刷品質で印刷されない場合があります。
  それぞれの給紙箇所への用紙のセット方法については、「カセットに用紙をセットする」（P.45）、「後トレイに用紙をセットする」（P.47）を参照してください。

普通紙はカセットにセットします

A4、B5、A5、レターサイズの普通紙に印刷するときは、カセットにセットします。
印刷するときにプリンタードライバーの印刷設定で、用紙の種類を［普通紙］（A4、B5、A5、レターサイズ）に設定すると、自動的にカセットから給紙されます。給紙方法の変更については『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

写真用紙／はがき／封筒は後トレイにセットします

写真用紙やはがきに印刷するときは、後トレイにセットします。
印刷するときにプリンタードライバーの印刷設定で、用紙の種類を普通紙以外の写真用紙やはがきに設定すると、自動的に後トレイから給紙されます。
また、A4、B5、A5、レターサイズ以外の普通紙に印刷する場合も、後トレイにセットしてください。

カセットに用紙をセットする

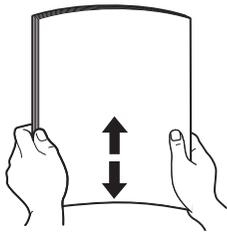
カセットにはA4、B5、A5、レターサイズの普通紙のみセットできます。
それ以外の用紙は後トレイにセットしてください。
⇒「使用できる用紙について」（P.52）

●普通紙に印刷するときの注意

参考

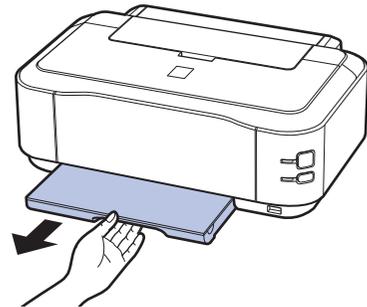
- 写真を印刷するときは、キヤノン純正の写真専用紙のご使用をお勧めします。キヤノン純正紙については、「使用できる用紙について」（P.52）を参照してください。
- 複写機などで使用される一般的なコピー用紙やキヤノン普通紙・ホワイトSW-101が使用できます。用紙の両面に印刷する場合は、キヤノン普通紙・ホワイト 両面厚口SW-201がお勧めです。
  本製品で使用できる用紙サイズ、重さについては、「使用できる用紙について」（P.52）を参照してください。

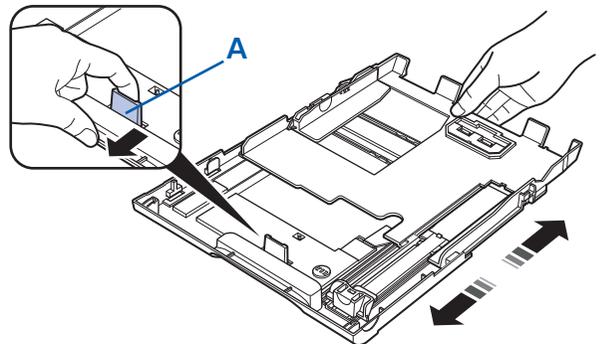
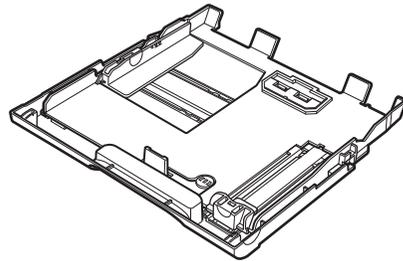
1 用紙の準備をする

セットする用紙をそろえます。用紙に反りがあるときは、反りを直してください。

参考

- 用紙の端をきれいにそろえてからセットしてください。用紙の端をそろえずにセットすると、紙づまりの原因となることがあります。
- 用紙に反りがあるときは、逆向きに曲げて反りを直してから（表面が波状にならないように）セットしてください。反りの直しかたについては、「困ったときには」の「印刷面が汚れる／こすれる」（P.95）を参照してください。

2 カセットの準備をする

1 カセットを手前に引き出す

2 カセットのカバーを取り外す

3 レバー（A）を矢印の方向へ引きながら、カセットを引き伸ばす

3 用紙をセットする

1 手前側の用紙ガイド（B）を用紙サイズのマーク位置に合わせる

用紙ガイド（B）が用紙サイズのマーク位置に合うと止まります。

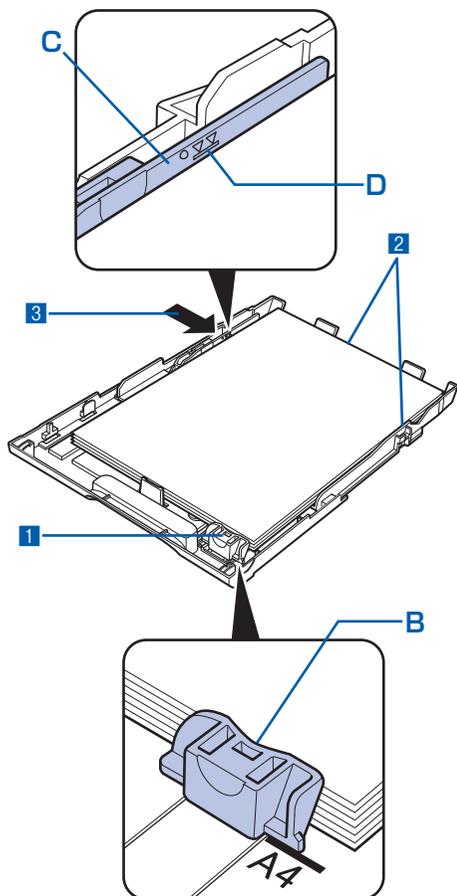
2 印刷したい面を下にして、印刷開始位置が奥になるように、カセットの右側に合わせて用紙をセットする

参考

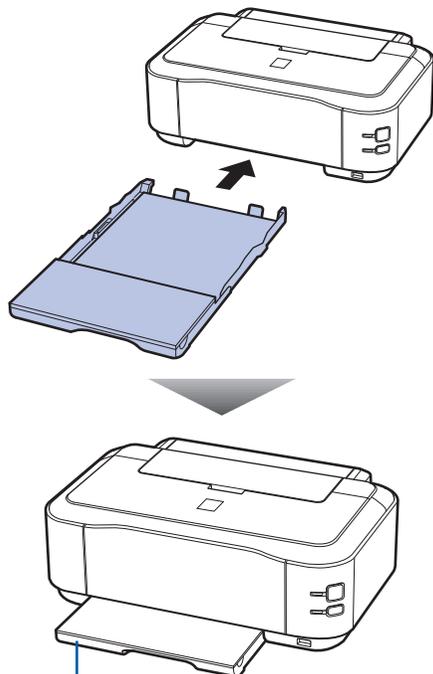
- 用紙ガイド（B）と用紙の間には隙間ができることがあります。

3 左側の用紙ガイド（C）を用紙の端にぴったり合わせる

参考

- 用紙は（D）の線を超えないようにセットしてください。

4 カセットのカバーを取り付ける

5 カセットを本体に差し込む

奥に突き当たるまでまっすぐ押し込んでください。

カセットは本体から少しはみ出た状態でセットされます。

参考

- カセットを無理に押し込まないでください。本体やカセットの破損につながります。

4 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出して開く

参考

用紙をセットしたら

- プリンタードライバーで［出力用紙サイズ］（［用紙サイズ］）と［用紙の種類］をセットした用紙に合わせて設定します。

  Windowsの場合

  ⇒「文書を印刷する（Windows）」（P.18）

  Macintoshの場合

  ⇒「文書を印刷する（Macintosh）」（P.21）

後トレイに用紙をセットする

写真用紙やはがき、封筒は、後トレイにセットします。

写真用紙／はがきをセットする

重　要

- 普通紙をL判、2L判、KGサイズ、名刺、はがきの大きさに切って試し印刷すると、紙づまりの原因になります。

●はがきに印刷するときの注意

重　要

- 写真付きはがきやステッカーが貼ってあるはがきには印刷できません。
- 往復はがきに印刷するときは、ご使用のアプリケーションソフトおよびプリンタードライバーで用紙サイズを必ず［往復はがき］に設定してください。
- 往復はがきにフチなし全面印刷はできません。
- 往復はがきは折り曲げないでください。折り目がつくと、正しく給紙できず印字ずれや紙づまりの原因になります。

参　考

- 往復はがきは自動両面印刷には対応していません。
- 自動両面印刷を行う場合は、あて名面→通信面の順に印刷してください。
  はがきの両面に1面ずつ印刷するときは、きれいに印刷するために、通信面を印刷したあとにあて名面を印刷することをお勧めします。
- はがきを持つときは、できるだけ端を持ち、インクが乾くまで印刷面に触らないでください。
- 写真を印刷するときは、キヤノン純正の写真専用紙のご使用をお勧めします。キヤノン純正紙については、「使用できる用紙について」（P.52）を参照してください。

はがきをセットする場合

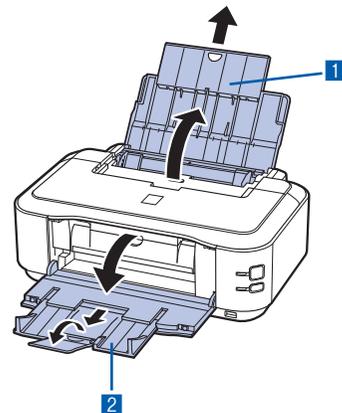
- はがきに印刷する場合は、用紙の種類ではがきに対応した種類を設定します。往復はがきに印刷する場合は、必ず用紙サイズで、［往復はがき］を設定します。
  印刷を実行すると、設定にしたがった印刷ガイドが表示されますので、ガイドにしたがって、はがきをセットしてください。
- 用紙ガイドを強く突き当てすぎないようにしてください。うまく給紙されない場合があります。

1 用紙の準備をする⇒P.45

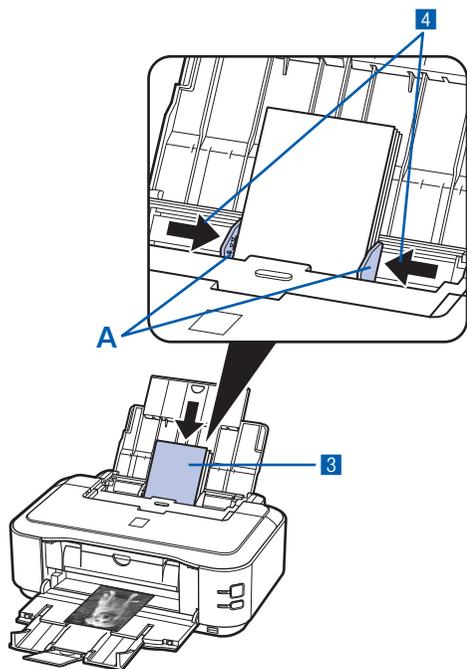
セットする用紙をそろえます。用紙に反りがあるときは、反りを直してください。

2 用紙をセットする

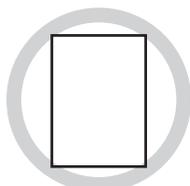
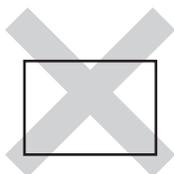
1 用紙サポートを開き、引き出す

2 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出して開く

3 **用紙ガイド（A）を広げ、用紙の印刷する面を表にして、後トレイの中央にセットする**

4 **用紙ガイド（A）を動かし、用紙の両端に合わせる**

用紙ガイドを強く突き当てすぎないようにしてください。うまく給紙されない場合があります。

重　要

- 用紙（往復はがきを除く）は縦方向（B）にセットしてください。横方向（C）にセットすると紙づまりの原因となります。

参　考

- 用紙は（D）の線を超えないようにセットしてください。

参　考

用紙をセットしたら

- プリンタードライバーで［出力用紙サイズ］（［用紙サイズ］）と［用紙の種類］をセットした用紙に合わせて設定します。
  Windowsの場合
  ⇒「文書を印刷する（Windows）」（P.18）
  Macintoshの場合
  ⇒「文書を印刷する（Macintosh）」（P.21）

封筒をセットする

一般の長形３号／４号の封筒と、洋形４号／６号の封筒に印刷できます。
プリンタードライバーで適切に設定することにより、あて名は封筒の向きに合わせて、自動的に回転して印刷されます。

重　要

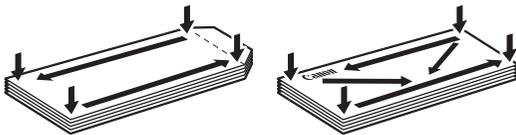
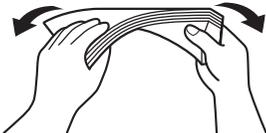
- 次のような封筒は、紙づまりや故障の原因になるため使用できません。
  －角形封筒
  －型押しやコーティングなどの加工された封筒
  －ふたが二重（またはシール）になっている封筒
  －ふた部分の乾燥糊が湿って、粘着性が出てしまった封筒
- Macintoshをご使用の場合は、長形３号／４号の封筒は印刷できません。

参　考

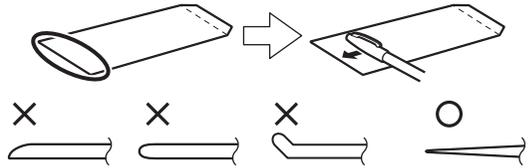
- Windowsをご使用の場合、長形封筒の印刷時にセット方法についてのメッセージが表示されます。［今後、このメッセージを表示しない。］にチェックマークを付けると、次回からメッセージは表示されなくなります。

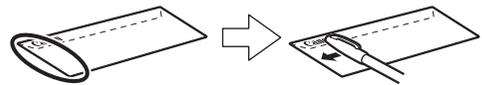
1 封筒の準備をする

- 封筒の四隅と縁を押して平らにします。

• 長形封筒　　• 洋形封筒

- 封筒が反っている場合は、両手で対角線上の端を持って、逆方向に軽く曲げます。

- 封筒のふた部分が折れ曲がっている場合は平らにします。

- 挿入方向の先端部をペンで押して平らに伸ばします。

• 長形封筒

上の図は、封筒の先端部の断面図です。

• 洋形封筒

重　要

- 平らになっていなかったり、端がそろっていなかったりすると、紙づまりの原因になることがあります。反りやふくらみが3mmを超えないようにしてください。

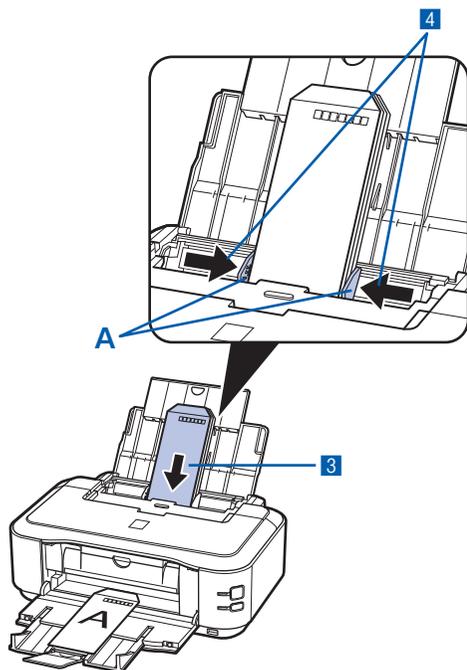
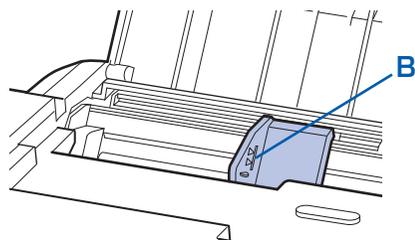
2 封筒をセットする

1 用紙サポートを開き、引き出す⇒P.47

2 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出して開く⇒P.47

3 **用紙ガイド（A）を広げ、<u>封筒の印刷する面を表に</u>して、後トレイの中央にセットする**
一度に10枚までセットできます。

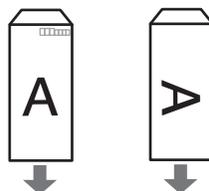
4 **用紙ガイド（A）を動かし、封筒の両端に合わせる**
用紙ガイドを強く突き当てすぎないようにしてください。うまく給紙されない場合があります。

参　考

• 封筒は（B）の線を超えないようにセットしてください。

3 プリンタードライバーで用紙の設定をする

プリンタードライバーの設定画面を開き、以下の設定を行ってください。

• **長形封筒（Windowsのみ）**
セットのしかた：

縦書き

横書き

ふたを折りたたまずに上に向け、縦置きでセットする

[よく使う設定]　：[封筒印刷]
[封筒サイズの設定] 画面：[長形3号]、[長形4号]
[印刷の向き]　：[縦]（縦書きの場合）
[横]（横書きの場合）

• **洋形封筒**
セットのしかた：

横書き

あて名面を表にし、折りたたんだふたを左側にして、縦置きでセットする

縦書き

あて名面を表にし、ふたを折りたたんで、縦置きでセットする
（郵便番号欄がある場合は下に向けてセットしてください）

Windows

[よく使う設定]	：[封筒印刷]
[封筒サイズの設定］画面	：[洋形４号]、[洋形６号]
[印刷の向き]	：[横]（横書きの場合） [縦]（縦書きの場合）

Macintosh

[用紙の種類]	：[封筒]
[用紙サイズ]	：[洋形４号]、[洋形６号]
[方向]	：[横]（横書きの場合） [縦]（縦書きの場合）

重　要

• 封筒のサイズや印刷の向きを正しく選ばないと、上下逆さまに印刷されたり、90度回転して印刷されたりします。

参　考

• Windowsをご使用の場合、印刷結果が上下逆さまになるときは、プリンタードライバーの設定画面を開き、[よく使う設定］で［封筒印刷］を選び、[追加する機能］で［180度回転］にチェックマークを付けてください。
• プリンタードライバーの設定については、以下を参照してください。
Windowsの場合
⇒「文書を印刷する（Windows)」(P.18)
Macintoshの場合
⇒「文書を印刷する（Macintosh)」(P.21)

使用できる用紙について

最適な印刷結果を得るために、印刷に適した用紙をお選びください。キヤノンでは、写真や文書のための用紙はもちろん、シール紙やはがきなど、印刷の楽しさを広げるさまざまな種類の用紙をご用意しています。大切な写真の印刷には、キヤノン純正紙のご使用をお勧めします。

種類

市販の用紙

用紙の名称	最大積載枚数		排紙トレイの最大積載枚数	プリンタードライバーの設定［用紙の種類］
	後トレイ	カセット		
普通紙（再生紙を含む）*2	約150枚*3	約150枚	約50枚	普通紙
はがき／年賀はがき	40枚	使用できません *6	40枚	通信面：はがき あて名面：すべてのはがき/はがき
インクジェットはがき／インクジェット紙年賀はがき*4	40枚		40枚	通信面：インクジェットはがき あて名面：すべてのはがき/はがき
インクジェット光沢はがき／写真用年賀はがき*4	20枚		20枚	通信面：インクジェットはがき あて名面：すべてのはがき/はがき
往復はがき*2	40枚		*7	通信面・あて名面：はがき
封筒	10枚			封筒

キヤノン純正紙

用紙の名称＜型番＞*1	最大積載枚数		排紙トレイの最大積載枚数	プリンタードライバーの設定［用紙の種類］
	後トレイ	カセット		
書類の印刷に				
カラー普通紙 ＜LC-301＞	約100枚*3	約100枚	約50枚	普通紙
キヤノン普通紙・ホワイト ＜SW-101＞	約130枚*3	約130枚	約50枚	普通紙
キヤノン普通紙・ホワイト 両面厚口 ＜SW-201＞	約100枚*3	約100枚	約50枚	普通紙
写真の印刷に				
キヤノン写真用紙・光沢 プロ［プラチナグレード］ ＜PT-101＞*5	A4、2L判 六切：10枚 L判、KG、 はがき：20枚	使用できません *6	*7	光沢プロ プラチナグレード
キヤノン写真用紙・光沢 ＜GP-501＞*5				写真用紙 光沢
キヤノン写真用紙・光沢 ゴールド　＜GL-101＞*5				写真用紙 光沢ゴールド
キヤノン写真用紙・絹目調 ＜SG-201＞*5				写真用紙 絹目調
マットフォトペーパー ＜MP-101＞				マットフォトペーパー
年賀状、挨拶状の印刷に				
キヤノン写真はがき・光沢 ＜KH-301＞*4	20枚	使用できません *6	20枚	通信面：キヤノン写真はがき 光沢 あて名面：すべてのはがき/はがき

用紙の名称＜型番＞*1	最大積載枚数		排紙トレイの最大積載枚数	プリンタードライバーの設定［用紙の種類］
	後トレイ	カセット		
ビジネス文書の印刷に				
高品位専用紙 ＜HR-101S＞	80枚	使用できません *6	50枚	高品位専用紙
オリジナルグッズ作りに				
Tシャツ転写紙 ＜TR-301＞*8	1枚	使用できません *6	*7	Tシャツ転写紙
ピクサスプチシール ＜PS-101＞*8 （16面光沢フォトシール）	1枚			写真用紙 光沢
ピクサスプチシール・フリーカット ＜PS-201＞*8	1枚			写真用紙 光沢
フォトシールセット ＜PSHRS＞*8 （2面/4面/9面/16面）	1枚			写真用紙 光沢
片面光沢名刺用紙 ＜KM-101＞*9	20枚			写真用紙 光沢
両面マット名刺用紙 ＜MM-101＞*9	20枚			写真・イラスト：写真用紙 光沢 文字：普通紙

*1　＜型番＞のあるものは、キヤノン純正紙です。用紙の裏表や使用上の注意については、各用紙の取扱説明書を参照してください。また、種類によって取り扱っているサイズが異なります。詳しくは、キヤノン ピクサスホームページ canon.jp/pixusをご覧ください。

*2　用紙の種類やご使用の環境（高温・多湿や低温・低湿の場合）によっては、正常に紙送りできない場合があります。この場合は、セットする枚数を半分以下に減らしてください。（再生紙は古紙配合率100%の再生紙が使用できます。）

*3　A4、B5、A5、レターサイズの普通紙は、普通紙の給紙位置設定を後トレイに設定してある場合のみ給紙できます。設定方法について詳しくは、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

*4　Windowsをご使用の場合は、『キヤノンピクサスかんたん印刷』（はがき両面印刷）に対応したアプリケーションソフトを使うことで、両面印刷ができるようになります。アプリケーションソフトについては、キヤノン ピクサスホームページで紹介しています。canon.jp/pixusにアクセスしてください。

*5　用紙を重ねてセットすると、用紙を引き込む際に印刷面に跡が付いたり、用紙がうまく送られない場合があります。その場合は、用紙を1枚ずつセットしてください。

*6　カセットから給紙した場合、故障の原因になることがありますので、必ず後トレイにセットしてください。

*7　にじみや変色を防ぐため、続けて印刷するときは、先に印刷した用紙を排紙トレイから取り出すことをお勧めします。

*8　『セットアップCD-ROM』に付属のEasy-PhotoPrint EX（イージー・フォトプリント・イーエックス）を使うと印刷の設定がかんたんにできます。パソコンにインストールしてお使いください。

*9　テキストデータを印刷する場合、データは名刺サイズ（55mm×91mm）で作成し、上下左右の余白を5mm程度に設定してください。

参　考

- 付属のディスクトレイを使い、プリンタブルディスクに印刷することができます。詳しくは、「プリンタブルディスクをセットする前に」（P.37）を参照してください。
- PictBridge対応機器の写真を印刷するときの、用紙サイズと用紙の種類の設定方法については、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

用紙をセットする

サイズ

使用できる用紙サイズは、以下のとおりです。

参　考

- カセットにセットできる普通紙の用紙サイズは、以下のとおりです。
  A4、B5、A5、レターサイズ
  それ以外の普通紙は、カセットにセットできません。後トレイにセットしてください。
- Macintoshをご使用の場合、長形３号／４号の封筒は使用できません。

定型：

- レター 8.5 x 11［レター］（215.9×279.4mm）
- A5（148.0×210.0mm）
- B5［B5 JIS］（182.0×257.0mm）
- US 4 x 8（101.6×203.2mm）
- 六切（203.2×254.0mm）
- 2L判（127.0×178.0mm）
- 往復はがき（200.0×148.0mm）
- EUR DL Env.［封筒DL］（110.0×220.0mm）
- 長形４号（90.0×205.0mm）
- 洋形６号（98.0×190.0mm）
- 名刺（55.0×91.0mm）
- リーガル（215.9×355.6mm）
- A4（210.0×297.0mm）
- KG（101.6×152.4mm）
- US 5 x 7（127.0×177.8mm）
- L判（89.0×127.0mm）
- はがき（100.0×148.0mm）
- US Comm. Env. #10［封筒#10］（104.6×241.3mm）
- 長形３号（120.0×235.0mm）
- 洋形４号（105.0×235.0mm）
- ワイド101.6 x 180.6mm［ワイド］（101.6×180.6mm）

　* ［ ］内はMacintoshでの表示です。

非定型：

以下の範囲内で用紙サイズを設定することもできます。

- 最小サイズ：　55.0mm×91.0mm（後トレイ）
- 最大サイズ：　215.9mm×676.0mm（後トレイ）

重さ

64 ～ 105g/m^2（キヤノン純正紙以外の用紙）
この範囲外の重さの用紙（キヤノン純正紙以外）は、紙づまりの原因となりますので使用しないでください。

保管上の注意について

- 用紙は印刷する直前に、印刷する枚数だけをパッケージから取り出して使用してください。
- 反りを防ぐため、使用しない用紙は用紙が入っていたパッケージに入れ、水平に置いて保管してください。
  また、高温・多湿・直射日光を避けて保管してください。

フチなし全面印刷に対応した用紙について

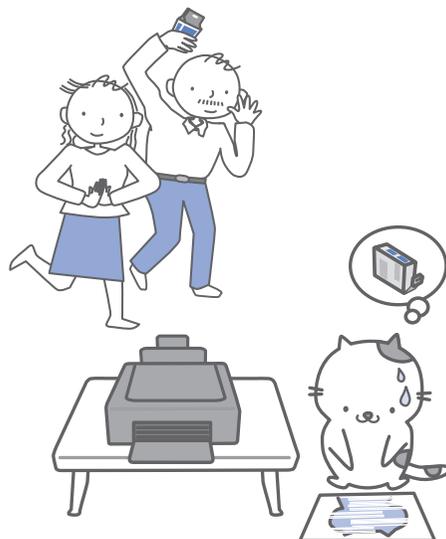
- フチなし全面印刷を行う場合、両面印刷を設定することはできません。
- リーガル／ A5 ／ B5サイズの用紙と往復はがき、封筒にはフチなし全面印刷できません。
- 普通紙にはフチなし全面印刷できますが、印刷品質がやや低下することがあります。試し印刷などにご使用ください。

使用できない用紙について

以下の用紙は使用しないでください。きれいに印刷できないだけでなく、紙づまりや故障の原因になります。

- 折れている／反りのある／しわが付いている用紙
- 濡れている用紙
- 薄すぎる用紙（重さ64g/m^2未満）
- 厚すぎる用紙（キヤノン純正紙以外の用紙で重さ105g/m^2を超えるもの）
- はがきより薄い紙、普通紙やメモ用紙を裁断した用紙（はがき／L判など、A5サイズより小さい用紙に印刷する場合）
- 絵はがき
- 一度折り曲げた往復はがき
- 写真付きはがきやステッカーを貼ったはがき
- 角形封筒
- ふたが二重になっている封筒
- ふたがシールになっている封筒
- 型押しやコーティングなどの加工された封筒
- ふた部分の乾燥糊が湿って、粘着性が出てしまった封筒
- 穴のあいている用紙
- 長方形以外の形状の用紙
- ホチキスや粘着剤などでとじている用紙
- 粘着剤の付いた用紙
- 表面にラメなどが付いている用紙

お手入れ

ここでは、インクがなくなったときのインクタンクの交換方法、印刷がかすれたときのクリーニングの方法、用紙がうまく送られない場合の対処方法などについて説明します。

インクタンクを交換する

インクの残量に関する警告やエラーが発生すると、エラーランプがオレンジ色に点滅してお知らせします。エラーランプの点滅回数を確認してから、「困ったときには」の「プリンターのエラーランプがオレンジ色に点滅している」（P.85）を参照してエラーの対処をしてください。

参　考

- 本製品で使用できるインクタンクの番号については、本書の裏表紙を参照してください。
- インクが残っているのに印刷がかすれたり、白すじが入る場合は、「印刷にかすれやむらがあるときには」（P.65）を参照してください。

交換の操作

インクタンクの交換が必要な場合は、次の手順で行います。

重　要

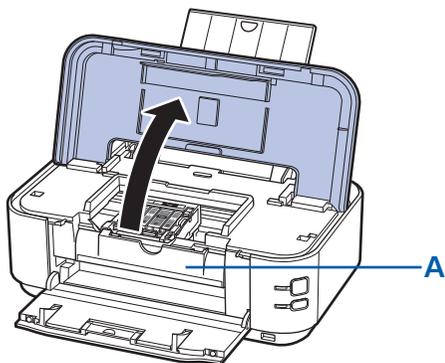
- インクタンクに穴を開けるなどの改造や分解をすると、インクが漏れ、本製品の故障の原因となることがあります。改造・分解はお勧めしません。
- インクの詰め替えなどによる非純正インクのご使用は、印刷品質の低下やプリントヘッドの故障の原因となることがあります。安全上問題はありませんが、まれに、純正品にないインク成分によるとみられるプリントヘッド部分の発熱・発煙事例*も報告されています。キヤノン純正インクのご使用をお勧めします。
（*すべての非純正インクについて上記事例が報告されているものではありません。）
- 非純正インクタンクまたは非純正インクのご使用に起因する不具合への対応については、保守契約期間内または保証期間内であっても有償となります。
- インクタンクの交換はすみやかに行い、インクタンクを取り外した状態で放置しないでください。
- 交換用インクタンクは新品のものを装着してください。インクを消耗しているものを装着すると、ノズルがつまる原因になります。また、インク交換時期を正しくお知らせできません。
- 最適な印刷品質を保つため、インクタンクは梱包箱に記載されている「取付期限」までに本製品に取り付けてください。また、開封後 6 ヶ月以内に使い切るようにしてください（本製品に取り付けた年月日を、控えておくことをお勧めします）。

参　考

- 黒のみの文章を印刷したり、モノクロ印刷をするときにも、ブラック以外のインクが使われることがあります。
また、本製品の性能を維持するために行うクリーニングや強力クリーニングでも、各色のインクが使われます。
インクがなくなった場合は、すみやかに新しいインクタンクに交換してください。
詳しくは巻末の「知って得するヒント集」を参照してください。

1 電源が入っていることを確認し、排紙トレイをゆっくり手前に開く

2 トップカバーを開く

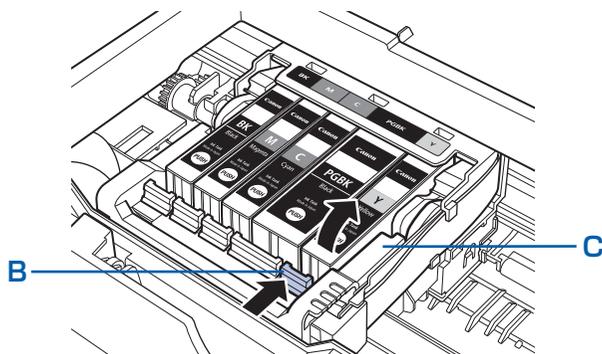
プリントヘッドホルダーが交換位置に移動します。

⚠注意

- プリントヘッドホルダーが動いている間はプリントヘッドホルダーを手で止めたり、無理に動かしたりしないでください。プリントヘッドホルダーの動きが止まるまでは、手を触れないでください。

重 要

- トップカバー上には物を置かないでください。トップカバーを開けたときに後トレイに物が落ち、故障の原因になります。
- 本体内部の金属部分やその他の部分に触れないでください。
- トップカバーを10分以上開けたままにすると、プリントヘッドホルダーが右側へ移動します。その場合は、いったんトップカバーを閉じ、再度開けてください。
- インクタンクを交換するときは、内部カバー（A）を開けないでください。
  インクタンクを交換後、内部カバー（A）が開いている場合は必ず閉じてください。

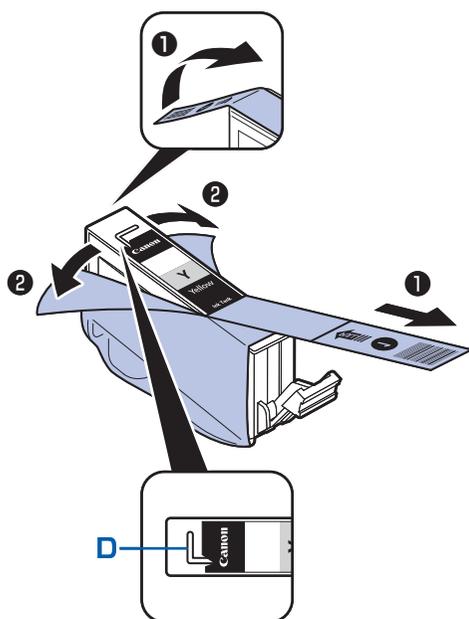
3 インクランプの点滅が速いインクタンクを取り外す

インクタンクの固定つまみ（B）を押し、インクタンクを上に持ち上げて外します。
プリントヘッド固定レバー（C）には触れないようにしてください。

重　要

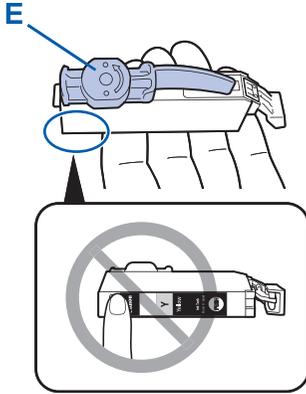
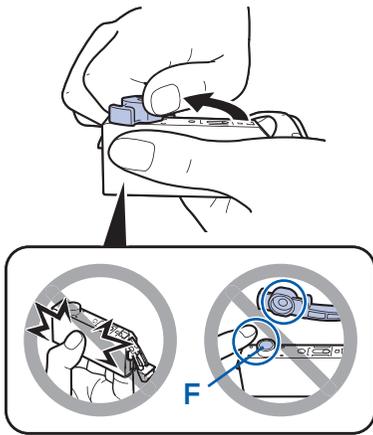
- 衣服や周囲を汚さないよう、インクタンクの取り扱いには注意してください。
- 空になったインクタンクは地域の条例にしたがって処分してください。
  また、キヤノンでは使用済みインクタンクの回収を推進しています。詳しくは「使用済みインクカートリッジ回収のお願い」（P.128）を参照してください。

参　考

- 一度に複数のインクタンクを外さず、必ず1つずつ交換してください。
- インクランプの点滅速度については、「インクの状態を確認する」（P.63）を参照してください。

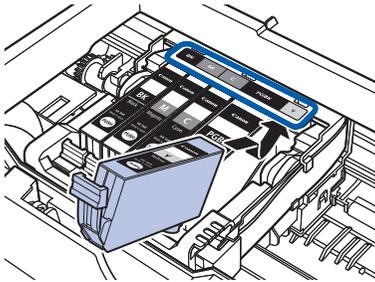
4 インクタンクを準備する

1 新しいインクタンクをパッケージから取り出し、オレンジ色のテープ❶をすべてはがしてから、保護フィルム❷をすべてはがす

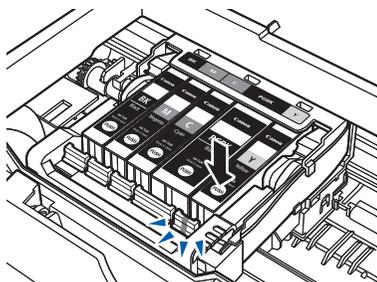
重　要

- インクタンクを落としたり、力を加えたりするなど乱暴に扱うことは避けてください。
- L字の空気溝（D）にオレンジ色のテープが残っていると、インクが飛び散ったり、正しく印刷できない場合があります。

2 L字の空気溝（D）をふさがないように、オレンジ色の保護キャップ（E）を上にして持つ

3 オレンジ色の保護キャップ（E）を、水平に90度ひねってからゆっくり取り外す

重　要

- インクタンクの側面を強く押さないでください。L字の空気溝（D）をふさいだ状態でインクタンクの側面を押すと、インクが飛び散る場合があります。
- 保護キャップ（E）の内側やインク出口（F）には触れないでください。インクで手が汚れる場合があります。
- 取り外した保護キャップ（E）は、再装着しないでください。地域の条例にしたがって処分してください。

5 インクタンクを取り付ける

1 新しいインクタンクをプリントヘッドに向かって斜めに差し込む

ラベルに合わせて取り付けます。

2 インクタンク上面の(PUSH)部分を「カチッ」と音がするまでしっかり押して、インクタンクを固定する

取り付けたら、インクランプが赤く点灯したことを確認してください。

重　要

- インクタンクの取り付け位置を間違えると印刷できません。プリントヘッドホルダーに付いているラベルに合わせ、インクタンクを正しい位置に取り付けてください。
- ひとつでもセットされていないインクタンクがあると印刷できません。必ずすべてのインクタンクをセットしてください。

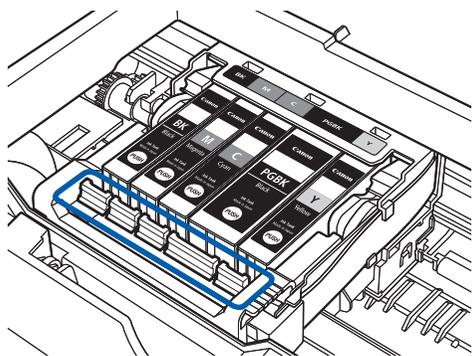
6 トップカバーを閉じる

参　考

- トップカバーを閉じたあとにエラーランプがオレンジ色に点滅した場合は、「困ったときには」の「プリンターのエラーランプがオレンジ色に点滅している」（P.85）を参照してください。
- 次回印刷を開始すると、自動的にプリントヘッドのクリーニングが開始されます。クリーニング中は電源ランプが緑色に点滅しますので、終了するまでほかの操作を行わないでください。
- 罫線がずれて印刷されるなど、プリントヘッドの位置ずれが確認されたときには、プリントヘッドの位置を調整します。⇒P.73

インクの状態を確認する

インクの状態は、インクランプやパソコンの画面で確認することができます。

インクランプで確認する

1 **電源が入っていることを確認し、排紙トレイをゆっくり手前に開く**

2 **トップカバーを開く⇒P.59**

3 **インクランプの状態を確認する**
インクランプの状態を確認したら、トップカバーを閉じてください。

点灯

インクタンクは正しく取り付けられています。

点滅

- **ゆっくり点滅（約３秒間隔）**

 ・・・繰り返し

インクが少なくなっています。新しいインクタンクをご用意ください。

- **はやく点滅（約１秒間隔）**

  ・・・繰り返し

インクタンクが間違った位置に取り付けられているか、インクがなくなりました。プリントヘッドホルダーに付いているラベルのとおりに正しい位置に取り付けられているか確認してください。取り付け位置が正しいのにインクランプが点滅している場合は、エラーが発生し、印刷できない状態です。本製品のエラーランプをご確認ください。⇒P.85

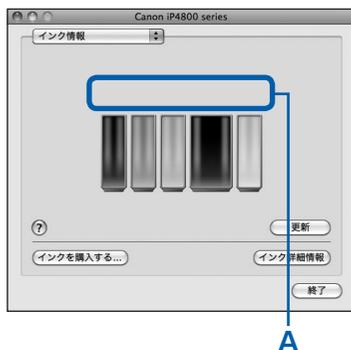
消灯

インクタンクがしっかり取り付けられていないか、インク残量検知機能を無効にしています。インクタンクがしっかり取り付けられていない場合は、インクタンクの(PUSH)の部分を「カチッ」と音がするまでしっかり押してください。しっかりセットできない場合は、インクタンクの底部にあるオレンジ色の保護キャップが外れているか確認してください。
インクタンクを取り付け直してもインクランプが点灯しない場合は、エラーが発生し、印刷できない状態です。本製品のエラーランプをご確認ください。⇒P.85

パソコンの画面で確認する

Windowsをご使用の場合はプリンター状態の確認画面、Macintoshをご使用の場合はCanon IJ Printer Utility（キヤノン・アイジェイ・プリンター・ユーティリティ）でインクの状態を確認できます。
インクの残量についてお知らせがあるときは、図の（A）の部分にマークが表示されます。

Windows

Macintosh

例：
インクが少なくなっています。新しいインクタンクをご用意ください。

参考

- 印刷中にメッセージが表示される場合があります。メッセージの内容を確認して必要な対処を行ってください。

確認画面の表示方法は以下のとおりです。

Windows

1 プリンタードライバーの設定画面を開く⇒P.80

2 [ユーティリティ]シートの[プリンター状態の確認]ボタンをクリックする

[インク詳細情報]メニューをクリックすると、インク情報を確認することができます。

参考

- 印刷中の場合は、タスクバー上のプリンターのアイコンをクリックして表示させることもできます。
  Windows VistaまたはWindows XPをご使用の場合は、タスクバー上の[Canon（ご使用の製品名）]をクリックして表示します。

Macintosh

1 Canon IJ Printer Utilityを開く⇒P.80

2 ポップアップメニューから[インク情報]を選ぶ

[インク詳細情報]ボタンをクリックすると、インク情報を確認することができます。

印刷にかすれやむらがあるときには

印刷結果がかすれたり、色が正しく印刷されないときは、プリントヘッドのノズルが目づまりしている可能性があります。以下の手順に沿って、ノズルチェックパターンを印刷してノズルの状態を確認し、プリントヘッドのクリーニングを行います。
また、罫線がずれるなど印刷結果が思わしくないときは、プリントヘッドの位置調整を行うと状態が改善することがあります。

重　要

- プリントヘッドやインクタンクを洗浄したり、拭いたりしないでください。プリントヘッドやインクタンクの故障の原因になります。

参　考

お手入れを行う前に

- インクタンクにオレンジ色のテープが残っていないかを確認してください。
⇒「困ったときには」の「動作はするがインクが出ない」（P.101）
- トップカバーを開け、インクランプが赤く点灯していることを確認してください。
点滅または消灯しているインクランプがある場合は、「インクの状態を確認する」（P.63）を参照して、必要な操作を行ってください。
- プリンタードライバーの印刷品質を上げることで、印刷結果が改善される場合があります。詳しくは『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

印刷がかすれている、むらがある場合：

Step 1
ノズルチェックパターンを印刷する⇒P.66
ノズルチェックパターンを確認する⇒P.67

パターンに欠けや白い横すじがある場合

クリーニング後、ノズルチェックパターンを印刷して確認

Step 2
プリントヘッドをクリーニングする⇒P.68

２回繰り返しても改善されない場合

Step 3
プリントヘッドを強力クリーニングする⇒P.71

参　考

- Step ３までの操作を行っても症状が改善されない場合は、電源を切って24時間以上経過したあとに、もう一度強力クリーニングを行ってください。それでも改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。⇒P.127

罫線がずれるなど印刷に均一感がない場合：

プリントヘッド位置を調整する⇒P.73

ノズルチェックパターンを印刷する

プリントヘッドのノズルからインクが正しく出ているかを確認するために、ノズルチェックパターンを印刷します。

用意するもの：A4サイズの普通紙１枚

参　考

- インク残量が少ないとノズルチェックパターンが正しく印刷されません。インク残量が少ない場合はインクタンクを交換してください。⇒P.58

パソコンを使わずにノズルチェックパターンを印刷する

- ノズルチェックパターンは、本製品のリセットボタンを押して印刷することもできます。

1. 電源が入っていることを確認し、カセットにA4サイズの普通紙が１枚以上セットされていることを確認する
2. 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出して開く
   内部カバーが開いている場合は、内部カバーを閉じてください。
3. リセットボタンを押し続け、電源ランプが緑色に2回点滅したときに離す
   ノズルチェックパターンが印刷されます。
   印刷が終了するまでほかの操作を行わないでください。
   ノズルチェックパターンを確認して、必要な対処をしてください。⇒P.67

Windows

1 電源が入っていることを確認する

2 カセットにA4サイズの普通紙が１枚以上セットされていることを確認する

3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出して開く

重　要

- 内部カバーが開いている場合は、内部カバーを閉じてください。

4 プリンタードライバーの設定画面を開く⇒P.80

5 ノズルチェックパターンを印刷する

1. ［ユーティリティ］タブをクリックする
2. ［ノズルチェックパターン印刷］をクリックする

3. メッセージを確認して、［確認パターン印刷］ボタンをクリックする
   ノズルチェックパターンが印刷されます。
   印刷が終了するまでほかの操作を行わないでください。

参　考

- ［確認事項］ボタンをクリックすると、ノズルチェックパターンを印刷する前の確認事項が表示されます。

6 ノズルチェックパターンを確認する⇒P.67

Macintosh

1 電源が入っていることを確認する

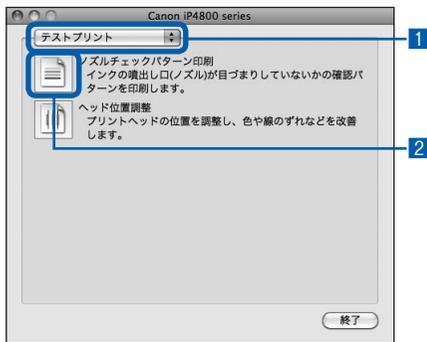
2 カセットにA4サイズの普通紙が１枚以上セットされていることを確認する

3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出して開く

重　要

- 内部カバーが開いている場合は、内部カバーを閉じてください。

4 Canon IJ Printer Utility(キヤノン・アイジェイ・プリンター・ユーティリティ)を開く⇒P.80

5 ノズルチェックパターンを印刷する

1 ポップアップメニューから［テストプリント］を選ぶ

2 ［ノズルチェックパターン印刷］をクリックする

3 メッセージを確認して、［確認パターン印刷］ボタンをクリックする

ノズルチェックパターンが印刷されます。
印刷が終了するまでほかの操作を行わないでください。

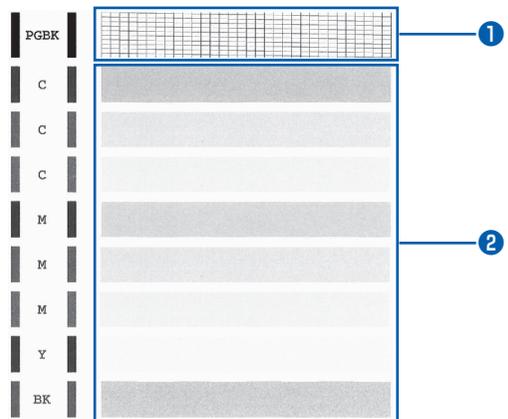
参　考

- ［確認事項］ボタンをクリックすると、ノズルチェックパターンを印刷する前の確認事項が表示されます。

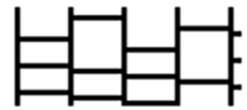
6 ノズルチェックパターンを確認する⇒P.67

ノズルチェックパターンを確認する

ノズルチェックパターンを確認し、必要な場合はクリーニングを行います。

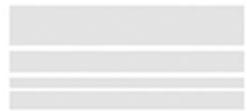
1 ❶のパターンに欠けがないか、❷のパターンに白い横すじが入っていないかを確認する

❶部分に欠けがある場合

ブラック（PGBK）インクタンクのクリーニングが必要

（欠けがない場合）
⇒クリーニング不要

（欠けがある場合）
⇒クリーニングが必要

❷部分に白い横すじがある場合

カラー（C、M、Y、BK）インクタンクのクリーニングが必要

（白い横すじがない場合）
⇒クリーニング不要

（白い横すじがある場合）
⇒クリーニングが必要

❶部分に欠けがあり、❷部分にも白い横すじがある場合

全色一括のインクタンクのクリーニングが必要

お手入れ

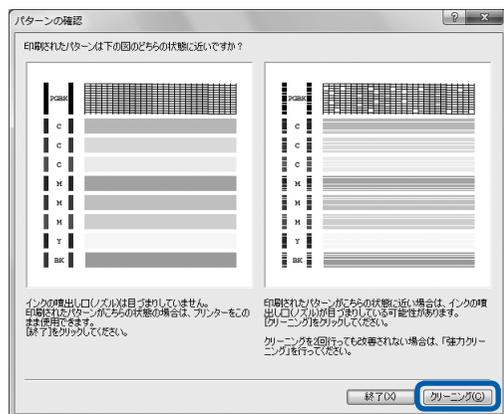
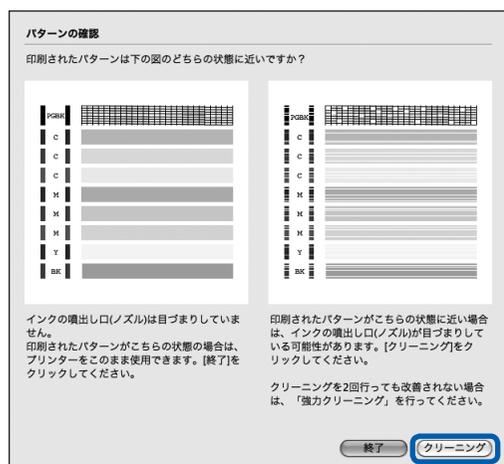
2 必要な対処をとる

クリーニングが不要な場合

［パターンの確認］ダイアログで［終了］ボタンをクリックしてノズルチェックパターンの確認を終了します。

クリーニングが必要な場合

1 ［クリーニング］ボタンをクリックする

Windows

Macintosh

2 カセットにA4サイズの普通紙が１枚以上セットされていることを確認する

以降は、次の「プリントヘッドをクリーニングする」（Windowsの場合はP.68、Macintoshの場合はP.69）の手順**5**の**3**に進んでください。

参 考

- 巻末の「知って得するヒント集」にノズルチェックパターンの良い例、悪い例がカラーで掲載されています。そちらもあわせて参照してください。

プリントヘッドをクリーニングする

ノズルチェックパターンに欠けや白い横すじがある場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。ノズルのつまりを解消し、プリントヘッドを良好な状態にします。インクを消耗しますので、クリーニングは必要な場合のみ行ってください。

用意するもの：A4サイズの普通紙１枚

参 考

パソコンを使わずにクリーニングする

- プリントヘッドを全色一括でクリーニングするときは、本製品のリセットボタンを押して行うこともできます。
  1. 電源が入っていることを確認する
  2. リセットボタンを押し続け、電源ランプが緑色に１回点滅したときに離す
     プリントヘッドのクリーニングが開始されます。電源ランプが点滅したあと緑色に点灯すると、クリーニングが終了します。クリーニングが終わったら、ノズルチェックパターンを印刷して、プリントヘッドの状態を確認してください。⇒P.66

Windows

ノズルチェックパターンを印刷したあとに表示される［パターンの確認］ダイアログ（⇒P.68）で［クリーニング］ボタンをクリックした場合は、プリントヘッドのクリーニングが開始されます。カセットにA4サイズの普通紙が１枚以上セットされていることを確認して、手順**5**の**3**から行ってください。

1 電源が入っていることを確認する

2 カセットにA4サイズの普通紙が１枚以上セットされていることを確認する

3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出して開く

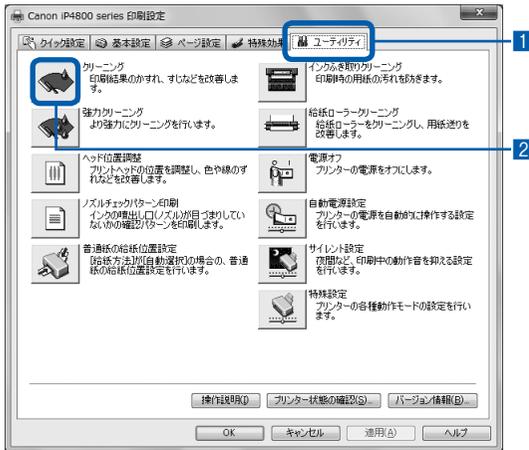
重 要

- 内部カバーが開いている場合は、内部カバーを閉じてください。

4 プリンタードライバーの設定画面を開く⇒P.80

5 プリントヘッドをクリーニングする

1 [ユーティリティ] タブをクリックする

2 [クリーニング] をクリックする

3 クリーニングするインクのグループを選ぶ

参考

- ブラックインクには、PGBK（顔料）とBK（染料）の2種類のインクがあります。ノズルチェックパターンを確認し、PGBKの部分に欠けがある場合は［ブラック］、BKの部分に白い横すじがある場合は［カラー］を選んでください。
  ノズルチェックパターンについては、「ノズルチェックパターンを確認する」（P.67）を参照してください。

4 [実行] ボタンをクリックする

電源ランプが緑色に点滅するとプリントヘッドのクリーニングが開始されます。
クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約1分かかります。

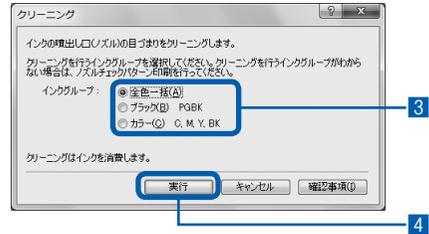
参考

- ［確認事項］ボタンをクリックすると、クリーニングを行う前の確認事項が表示されます。

5 メッセージを確認して、[確認パターン印刷] ボタンをクリックする

ノズルチェックパターンが印刷されます。
ノズルチェックパターンの印刷が終了するまで、ほかの操作を行わないでください。

6 ノズルチェックパターンを確認する⇒P.67

参考

- クリーニングを2回繰り返しても改善されないときは、強力クリーニングを行ってください。⇒P.71

Macintosh

ノズルチェックパターンを印刷したあとに表示される［パターンの確認］ダイアログ（⇒P.68）で［クリーニング］ボタンをクリックした場合は、プリントヘッドのクリーニングが開始されます。カセットにA4サイズの普通紙が1枚以上セットされていることを確認して、手順5の3から行ってください。

1 電源が入っていることを確認する

2 カセットにA4サイズの普通紙が1枚以上セットされていることを確認する

3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出して開く

重要

- 内部カバーが開いている場合は、内部カバーを閉じてください。

お手入れ

4 Canon IJ Printer Utilityを開く ⇒P.80

5 プリントヘッドをクリーニングする

1 ポップアップメニューに［クリーニング］が表示されていることを確認する

2 ［クリーニング］をクリックする

3 クリーニングするインクのグループを選ぶ

参　考

- ブラックインクには、PGBK（顔料）とBK（染料）の2種類のインクがあります。ノズルチェックパターンを確認し、PGBKの部分に欠けがある場合は［ブラック］、BKの部分に白い横すじがある場合は［カラー］を選んでください。
  ノズルチェックパターンについては、「ノズルチェックパターンを確認する」（P.67）を参照してください。

4 ［実行］ボタンをクリックする

電源ランプが緑色に点滅するとプリントヘッドのクリーニングが開始されます。
クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約1分かかります。

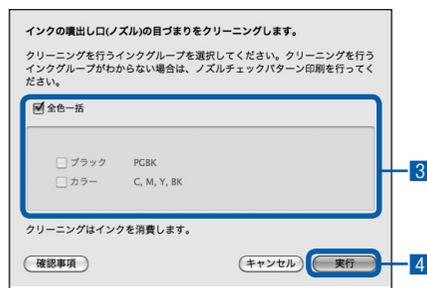
参　考

- ［確認事項］ボタンをクリックすると、クリーニングを行う前の確認事項が表示されます。

5 メッセージを確認して、［確認パターン印刷］ボタンをクリックする

ノズルチェックパターンが印刷されます。
ノズルチェックパターンの印刷が終了するまで、ほかの操作を行わないでください。

6 ノズルチェックパターンを確認する ⇒P.67

参　考

- クリーニングを2回繰り返しても改善されないときは、強力クリーニングを行ってください。⇒P.71

プリントヘッドを強力クリーニングする

プリントヘッドのクリーニングを行っても効果がない場合は、強力クリーニングを行ってください。強力クリーニングは、通常のクリーニングよりインクを消耗しますので、必要な場合のみ行ってください。

用意するもの：A4サイズの普通紙１枚

Windows

1 電源が入っていることを確認する

2 カセットにA4サイズの普通紙が１枚以上セットされていることを確認する

3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出して開く

重　要

- 内部カバーが開いている場合は、内部カバーを閉じてください。

4 プリンタードライバーの設定画面を開く⇒P.80

5 プリントヘッドを強力クリーニングする

1 ［ユーティリティ］タブをクリックする

2 ［強力クリーニング］をクリックする

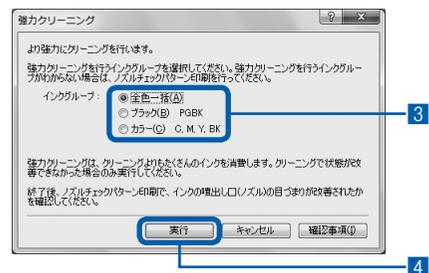
3 強力クリーニングするインクのグループを選ぶ

参　考

- ブラックインクには、PGBK（顔料）とBK（染料）の２種類のインクがあります。ノズルチェックパターンを確認し、PGBKの部分に欠けがある場合は［ブラック］、BKの部分に白い横すじがある場合は［カラー］を選んでください。
  ノズルチェックパターンについては、「ノズルチェックパターンを確認する」（P.67）を参照してください。

4 ［実行］ボタンをクリックする

参　考

- ［確認事項］ボタンをクリックすると、強力クリーニングを行う前の確認事項が表示されます。

5 **メッセージを確認して、[OK]ボタンをクリックする**

電源ランプが緑色に点滅するとプリントヘッドの強力クリーニングが開始されます。
強力クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約2分30秒かかります。

6 **メッセージを確認して、[確認パターン印刷]ボタンをクリックする**

ノズルチェックパターンが印刷されます。
ノズルチェックパターンの印刷が終了するまで、ほかの操作を行わないでください。

6 ノズルチェックパターンを確認する ⇒P.67の手順1

特定の色だけが印刷されない場合は、そのインクタンクを交換します。⇒P.58

改善されない場合は、電源を切って24時間以上経過したあとに、もう一度強力クリーニングを行います。

それでも改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。
⇒P.127

Macintosh

1 電源が入っていることを確認する

2 カセットにA4サイズの普通紙が1枚以上セットされていることを確認する

3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出して開く

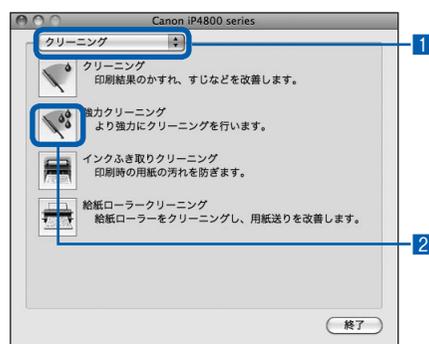
重　要

- 内部カバーが開いている場合は、内部カバーを閉じてください。

4 Canon IJ Printer Utilityを開く ⇒P.80

5 プリントヘッドを強力クリーニングする

1 **ポップアップメニューに[クリーニング]が表示されていることを確認する**

2 **[強力クリーニング]をクリックする**

3 **強力クリーニングするインクのグループを選ぶ**

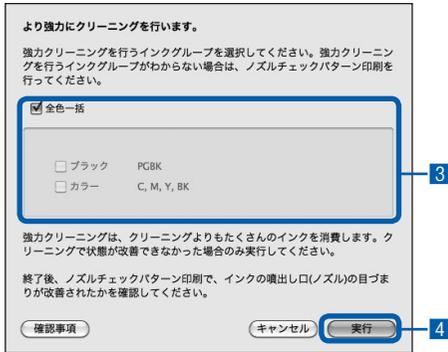
参　考

- ブラックインクには、PGBK(顔料)とBK(染料)の2種類のインクがあります。ノズルチェックパターンを確認し、PGBKの部分に欠けがある場合は[ブラック]、BKの部分に白い横すじがある場合は[カラー]を選んでください。
  ノズルチェックパターンについては、「ノズルチェックパターンを確認する」(P.67)を参照してください。

4 **[実行]ボタンをクリックする**

電源ランプが緑色に点滅するとプリントヘッドの強力クリーニングが開始されます。
強力クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約2分30秒かかります。

参　考

- [確認事項]ボタンをクリックすると、強力クリーニングを行う前の確認事項が表示されます。

5 メッセージを確認して、[確認パターン印刷]ボタンをクリックする

ノズルチェックパターンが印刷されます。
ノズルチェックパターンの印刷が終了するまで、ほかの操作を行わないでください。

6 ノズルチェックパターンを確認して、[パターンの確認]ダイアログで[終了]ボタンをクリックする ⇒P.67の手順1

特定の色だけが印刷されない場合は、そのインクタンクを交換します。⇒P.58

改善されない場合は、電源を切って24時間以上経過したあとに、もう一度強力クリーニングを行います。

それでも改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。
⇒P.127

プリントヘッド位置を調整する

罫線がずれるなど、印刷結果に均一感が見られないときには、プリントヘッド位置を調整します。

用意するもの：A4サイズのマットフォトペーパー（MP-101）1枚

参　考

- インク残量が少ないとプリントヘッド位置調整シートが正しく印刷されません。インク残量が少ない場合はインクタンクを交換してください。⇒ P.58
- 付属の用紙（マットフォトペーパー MP-101）がなくなったり、キヤノン純正の専用紙が用意できない場合は、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照して、普通紙で手動のプリントヘッド位置調整を行ってください。
- パターンは黒と青で印刷されます。

パソコンを使わずに調整する

- プリントヘッド位置の調整は、本製品のリセットボタンを押して行うこともできます。

1 電源が入っていることを確認し、後トレイに付属の用紙またはキヤノン純正のA4サイズのマットフォトペーパー（MP-101）を1枚セットする
印刷面（より白い面）を表にしてセットします。

2 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出して開く
内部カバーが開いている場合は、内部カバーを閉じてください。

3 リセットボタンを押し続け、電源ランプが緑色に4回点滅したときに離す
プリントヘッド位置調整シートが印刷され、ヘッド位置が自動的に調整されます。印刷が終了するまでほかの操作を行わないでください。

Windows

1 電源が入っていることを確認する

2 後トレイに付属の用紙またはA4サイズのマットフォトペーパー（MP-101）を１枚セットする

印刷面（より白い面）を表にして後トレイにセットします。

重　要

- カセットからは自動のプリントヘッド位置調整はできません。必ず後トレイに用紙をセットしてください。

3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出して開く

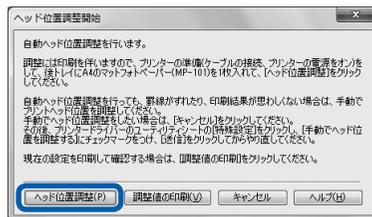
重　要

- 内部カバーが開いている場合は、内部カバーを閉じてください。

4 プリンタードライバーの設定画面を開く⇒P.80

5 プリントヘッド位置を調整する

1 ［ユーティリティ］タブをクリックする

2 ［ヘッド位置調整］をクリックする

3 メッセージを確認して、［ヘッド位置調整］ボタンをクリックする

プリントヘッド位置調整シートが印刷され、プリントヘッド位置が自動的に調整されます。印刷が終了するまでほかの操作を行わないでください。印刷が終了するまで約５分かかります。

参　考

- 自動調整が正しく行えなかったときには、エラーランプが点滅します。「プリンターのエラーランプがオレンジ色に点滅している」の「11回 自動ヘッド位置調整に失敗した」（P.87）を参照してください。
- 記載の手順でプリントヘッド位置調整を行っても印刷結果が思わしくない場合は、手動でプリントヘッドの位置調整を行ってください。
  詳しくは、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

Macintosh

1 電源が入っていることを確認する

2 後トレイに付属の用紙またはA4サイズのマットフォトペーパー（MP-101）を１枚セットする

印刷面（より白い面）を表にして後トレイにセットします。

重　要

- カセットからは自動のプリントヘッド位置調整はできません。必ず後トレイに用紙をセットしてください。

3 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出して開く

重　要

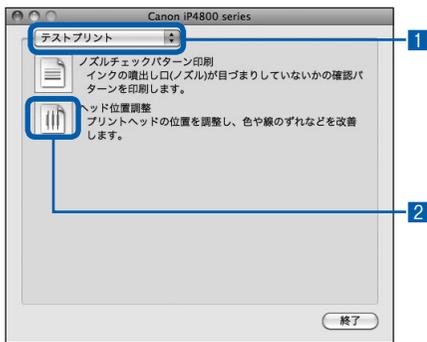
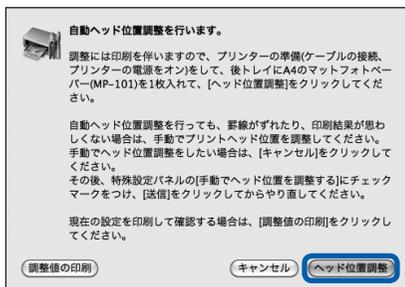
- 内部カバーが開いている場合は、内部カバーを閉じてください。

4 Canon IJ Printer Utilityを開く

⇒P.80

5 プリントヘッド位置を調整する

1 ポップアップメニューから［テストプリント］を選ぶ

2 ［ヘッド位置調整］をクリックする

3 メッセージを確認して、［ヘッド位置調整］ボタンをクリックする

プリントヘッド位置調整シートが印刷され、プリントヘッド位置が自動的に調整されます。
印刷が終了するまでほかの操作を行わないでください。印刷が終了するまで約5分かかります。

参　考

- 自動調整が正しく行えなかったときには、エラーランプが点滅します。「プリンターのエラーランプがオレンジ色に点滅している」の「11回 自動ヘッド位置調整に失敗した」（P.87）を参照してください。
- 記載の手順でプリントヘッド位置調整を行っても印刷結果が思わしくない場合は、手動でプリントヘッドの位置調整を行ってください。
  詳しくは、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

給紙ローラーをクリーニングする

給紙ローラーに紙粉や汚れがつくと、用紙がうまく送られないことがあります。そのような場合は、給紙ローラーのクリーニングを行います。給紙ローラーのクリーニングは給紙ローラーが磨耗しますので、必要な場合のみ行ってください。

用意するもの：A4サイズの普通紙３枚

Windows

1 電源が入っていることを確認する

2 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出して開く

重　要

- 内部カバーが開いている場合は、内部カバーを閉じてください。

3 プリンタードライバーの設定画面を開く⇒P.80

4 給紙ローラークリーニングを選ぶ

1 ［ユーティリティ］タブをクリックする

2 ［給紙ローラークリーニング］をクリックする

3 クリーニングする給紙箇所（［後トレイ］または［カセット］）を選ぶ

4 ［OK］ボタンをクリックする

5 用紙を使用せずに給紙ローラーをクリーニングする

1 メッセージにしたがって、手順**4**の**3**で選んだ給紙箇所にセットされている用紙をすべて取り除く

2 ［OK］ボタンをクリックする

給紙ローラーが回転してクリーニングが開始されます。

6 用紙を使用して給紙ローラーをクリーニングする

1 給紙ローラーの回転が停止したことを確認し、メッセージにしたがって、手順**4**の**3**で選んだ給紙箇所に、A4サイズの普通紙を３枚以上セットする

2 ［OK］ボタンをクリックする

クリーニングが開始されます。用紙が排出されるとクリーニングが終了します。

給紙ローラークリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。

3 完了のメッセージが表示されたら、［OK］ボタンをクリックする

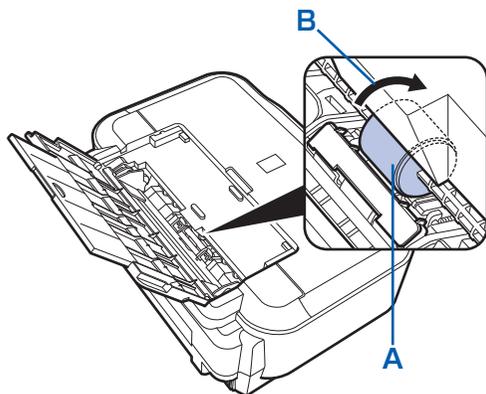
後トレイのクリーニングで改善が見られない場合は、電源を切ってから電源プラグをコンセントから抜き、湿らせた綿棒などを使って後トレイ内中央にある給紙ローラー（A）を矢印の方向（B）に回しながら拭いてください。給紙ローラーは指で触らず、綿棒を使って回してください。

上記の操作を行っても改善されない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。⇒P.127

Macintosh

1 電源が入っていることを確認する

2 排紙トレイをゆっくり手前に開いてから、補助トレイを引き出して開く

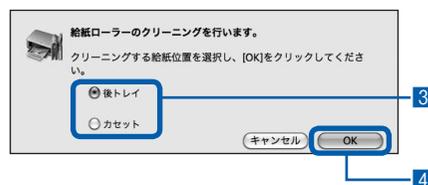
重 要

- 内部カバーが開いている場合は、内部カバーを閉じてください。

3 Canon IJ Printer Utilityを開く ⇒P.80

4 給紙ローラークリーニングを選ぶ

1 ポップアップメニューに［クリーニング］が表示されていることを確認する

2 ［給紙ローラークリーニング］をクリックする

3 クリーニングする給紙箇所（［後トレイ］または［カセット］）を選ぶ

4 ［OK］ボタンをクリックする

5 用紙を使用せずに給紙ローラーをクリーニングする

1 メッセージにしたがって、手順4の3で選んだ給紙箇所にセットされている用紙をすべて取り除く

2 ［実行］ボタンをクリックする

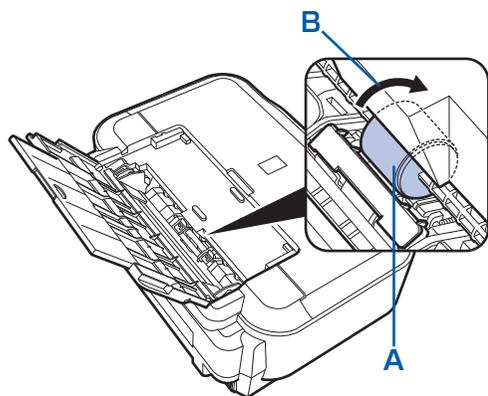
給紙ローラーが回転してクリーニングが開始されます。

6 用紙を使用して給紙ローラーをクリーニングする

1 給紙ローラーの回転が停止したことを確認し、メッセージにしたがって、手順4の3で選んだ給紙箇所に、A4サイズの普通紙を３枚以上セットする

2 ［実行］ボタンをクリックする

クリーニングが開始されます。用紙が排出されるとクリーニングが終了します。
給紙ローラークリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。

後トレイのクリーニングで改善が見られない場合は、電源を切ってから電源プラグをコンセントから抜き、湿らせた綿棒などを使って後トレイ内中央にある給紙ローラー（A）を矢印の方向（B）に回しながら拭いてください。給紙ローラーは指で触らず、綿棒を使って回してください。

上記の操作を行っても改善されない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。⇒P.127

カセットの内部を清掃する

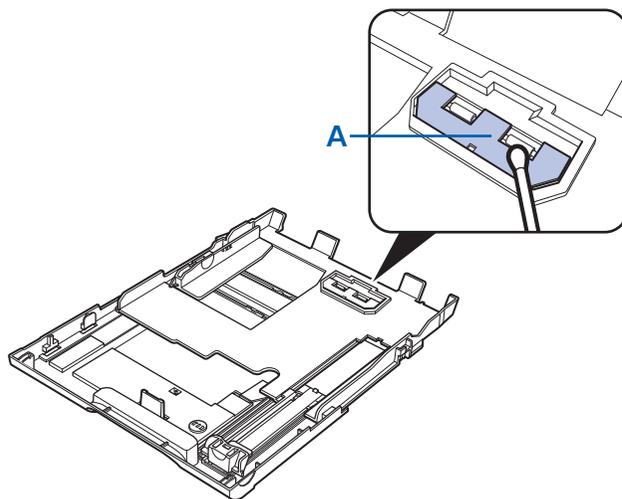
カセット内部のパッドに紙粉や汚れがつくと、用紙が複数枚排紙されることがあります。そのような場合は、パッドの清掃を行います。

用意するもの：綿棒

1 カセットを取り外し、セットされている用紙を取り除く

2 湿らせた綿棒でパッド(A)を拭く

重　要

- 汚れを拭いたあとは、十分に乾燥させてください。

上記の操作を行っても改善されない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。⇒P.127

メンテナンス画面を表示する

本製品のメンテナンス操作は、プリンタードライバーの設定画面（Windows）やCanon IJ Printer Utility（キヤノン・アイジェイ・プリンター・ユーティリティ）画面（Macintosh）を表示して行います。

プリンタードライバーの設定画面を表示する（Windows）

参　考

- 本製品の電源が入っており、本製品とパソコンが接続されていることを確認してください。

1　[スタート]メニューから[デバイスとプリンター]を選ぶ

Windows Vistaをご使用の場合

［コントロール パネル］から［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］を選びます。

Windows XPをご使用の場合

［コントロール パネル］から［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタとFAX］の順に選びます。

2　[Canon（ご使用の製品名）]アイコンを右クリックし、[印刷設定]を選ぶ

プリンタードライバーの設定画面が表示されます。

参　考

- プリンタードライバーの設定画面は、ご使用のアプリケーションソフトやデスクトップ上のマイ プリンタから開くこともできます。
  ⇒『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）

Canon IJ Printer Utility画面を表示する（Macintosh）

参　考

- 本製品の電源が入っており、本製品とパソコンが接続されていることを確認してください。

1　[システム環境設定]を開き、[プリントとファクス]を選ぶ

2　[プリンタ]からご使用の製品名を選び、[オプションとサプライ]をクリックする

3　[ユーティリティ]をクリックする

4　[プリンタユーティリティを開く]をクリックする

Canon IJ Printer Utilityが表示されます。

詳しくは『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

参　考

Mac OS X v.10.5.x、Mac OS X v.10.4.11をご使用の場合

• Canon IJ Printer Utilityの表示方法は以下のとおりです。

1 ［システム環境設定］を開き、［プリントとファクス］を選ぶ

2 ［プリンタ］からご使用の製品名を選び、［プリントキューを開く］（または［プリントキュー］）をクリックする

印刷ジョブの一覧が表示されます。

3 ［ユーティリティ］をクリックする

Canon IJ Printer Utilityが起動します。

詳しくは『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

困ったときには

本製品を使用中にトラブルが発生したときは、ここでの対処方法を参照してください。
ここでは、発生しやすいトラブルを中心に説明しています。該当するトラブルが見つからないときには、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）をあわせて参照してください。

エラーが発生したときは

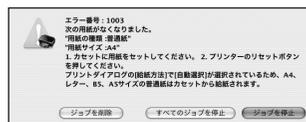
印刷中に用紙がなくなる、または紙づまりなどのトラブルが発生すると、自動的にトラブルの対処方法を示すエラーメッセージが表示されます。この場合は、表示された対処方法にしたがって操作してください。

Windows

Macintosh

Mac OS X v.10.6.xをご使用の場合

Mac OS X v.10.5.xをご使用の場合

Mac OS X v.10.4.11をご使用の場合

電源が入らない

チェック 1 **電源ボタンを押してみてください**

チェック 2 **本製品と電源コードがしっかりと接続されているかを確認し、電源を入れ直してください**

チェック 3 **電源プラグをコンセントから抜き、3分以上たってから、電源プラグをコンセントにつないで本製品の電源を入れ直してください**

それでも回復しない場合は、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。
⇒「お問い合わせの前に」（P.127）

プリンターのエラーランプがオレンジ色に点滅している

本製品にエラーが起きると、エラーランプ（オレンジ色）が点滅します。エラーランプの点滅回数を確認し、エラーの対処をしてください。

点滅状態／原因	対処方法
2回 **用紙またはディスクトレイがない／給紙できない**	後トレイまたはカセットに用紙をセットして、本製品のリセットボタンを押してください。 プリンタブルディスク（BD/DVD/CDなど）に印刷する場合は、本製品に付属のディスクトレイ（Gのマークがあるもの）を使用してください。ディスクトレイにディスクをセットしてから本製品にディスクトレイを正しくセットし、本製品のリセットボタンを押してください。 正しいセット方法については「プリンタブルディスクをセットする」（P.37）を参照してください。
3回 **排紙トレイが閉じている／紙づまり**	排紙トレイが閉じている場合は、排紙トレイを開いてください。印刷を再開します。 排紙トレイを開いてもエラーが解除されない場合、または排紙トレイが開いている場合は、用紙がつまっている可能性があります。つまった用紙を取り除き、用紙を正しくセットして本製品のリセットボタンを押してください。 ⇒「用紙がつまった」（P.105）
4回 **インクタンクが正しくセットされていない／インクがなくなった可能性がある**	• インクタンクが正しくセットされていません（インクランプが消灯しています）。 正しいインクタンクをセットしてください。 • インクがなくなった可能性があります（インクランプが点滅しています）。 インクタンクを交換することをお勧めします。 印刷が終了していない場合は、インクタンクを取り付けたままプリンターのリセットボタンを押すと、印刷を続けることができます。印刷が終了したらインクタンクを交換することをお勧めします。インク切れの状態で印刷を続けると、故障の原因となるおそれがあります。 ⇒「インクタンクを交換する」（P.58） 参　考 • 複数のインクランプが点滅している場合は、「インクの状態を確認する」（P.63）を参照して、インクタンクの状態を確認してください。

点滅状態／原因	対処方法
5回 **プリントヘッドが取り付けられていない／プリントヘッドの不良**	『かんたんスタートガイド』の説明にしたがってプリントヘッドを取り付けてください。 プリントヘッドが取り付けられている場合は、プリントヘッドをいったん取り外し、取り付け直してください。 それでもエラーが解決されないときには、プリントヘッドが故障している可能性もあります。お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.127）
6回 **内部カバーが開いている／閉じている**	ディスクレーベル印刷を開始するときに内部カバーが閉じている場合は、内部カバーを開きディスクトレイをセットしてから本製品のリセットボタンを押してください。 ディスクレーベル印刷をしていないときは、内部カバーを閉じて、本製品のリセットボタンを押してください。 印刷中に内部カバーを開閉しないでください。故障の原因になります。
7回 **インクタンクが正しい位置にセットされていない**	• 正しい位置にセットされていないインクタンクがあります（インクランプが点滅しています）。 • 同じ色のインクタンクが複数セットされています（インクランプが点滅しています）。 各色のインクタンクの取り付け位置に、正しいインクタンクがセットされていることを確認してください。 ⇒「インクタンクを交換する」（P.58）
8回 **インク吸収体が満杯になりそう**	インク吸収体が満杯に近づいています。 本製品は、クリーニングなどで使用したインクが、インク吸収体に吸収されます。 この状態になった場合、本製品のリセットボタンを押すと、エラーを解除して印刷が再開できます。満杯になると、印刷できなくなり、インク吸収体の交換が必要になります。お早めに修理受付窓口へ交換をご依頼ください。お客様ご自身によるインク吸収体の交換はできません。 ⇒「お問い合わせの前に」（P.127）
9回 **デジタルカメラとの通信が応答のないまま一定の時間が経過している／本製品で対応していないデジタルカメラ、デジタルビデオカメラが接続されている**	• カメラ接続部に接続している機器を確認してください。本製品と接続して直接印刷できるのは、PictBridge対応機器です。 • 接続した状態での操作時間が長すぎたり、データ送信に時間がかかり過ぎる場合は、通信タイムエラーとなり印刷できないことがあります。接続しているUSB ケーブルを抜き、再度USB ケーブルを接続してください。 PictBridge対応機器から印刷する場合、ご使用のデジタルカメラの機種により、接続する前にPictBridge 対応機器で印刷するモードに切り替える必要があります。また接続後、手動で電源を入れたり、再生モードにする必要があります。ご使用の機器に付属の取扱説明書を参照のうえ、接続前に必要な操作を行ってください。 それでもエラーが解決されないときは、ほかの写真を選んで印刷できるかどうかを確認してください。

点滅状態／原因	対処方法
10回 **両面印刷ができない**	用紙サイズが自動両面印刷に対応していない可能性があります。対応している用紙サイズは、レター／ A5 ／ A4 ／ B5 ／はがきです。本製品にセットした用紙サイズが正しいか確認してください。本製品のリセットボタンを押すと印刷中の用紙を排紙して、次の用紙の表面から印刷を再開します。エラーが起きたときの裏面のデータは印刷されませんのでご注意ください。
11回 **自動ヘッド位置調整に失敗した**	• ノズルが目づまりしています。 本製品のリセットボタンを押してエラーを解除し、ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認してください。 ⇒「ノズルチェックパターンを印刷する」（P.66） • A4サイズ以外の用紙がセットされています。 本製品のリセットボタンを押してエラーを解除し、キヤノン純正のA4サイズの用紙（マットフォトペーパー MP-101）を後トレイに１枚セットしてください。 自動でプリントヘッド位置調整を行う場合は、必ず後トレイに用紙をセットしてください。 • 本製品の排紙口内に強い光が当たっています。 本製品のリセットボタンを押してエラーを解除し、排紙口内に光が当たらないように調整してください。 上記の対策をとったあと、再度ヘッド位置調整を行ってもエラーが解決されないときには、本製品のリセットボタンを押してエラーを解除したあと、手動でプリントヘッド位置調整を行ってください。 ⇒『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「手動でプリントヘッド位置を調整する」
12回 **クリエイティブパーク プレミアムのコンテンツが印刷できない**	クリエイティブパーク プレミアムのコンテンツが印刷できませんでした。 クリエイティブパーク プレミアムのコンテンツを印刷しようとしたときは、パソコンの画面の表示を確認し、キヤノン純正インクタンクの全色が正しく取り付けられていることを確認してから再度印刷を行ってください。
13回 **インクの残量が不明**	インクの残量を正しく検知できません。 インクタンクを交換して、トップカバーを閉じてください。 ⇒「インクタンクを交換する」（P.58） 一度空になったインクタンクで印刷を続けると、プリンターに損傷を与えるおそれがあります。 印刷を続けるには、インク残量検知機能を無効にする必要があります。プリンターのリセットボタンを５秒以上押してから離してください。 この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。インクを補充したことが原因の故障についてはキヤノンは責任を負いかねます。 **参　考** • インク残量検知機能を無効にすると、プリンター状態の確認画面（Windows）またはCanon IJ Printer Utility（キヤノン・アイジェイ・プリンター・ユーティリティ）（Macintosh）でインクタンクがグレー色に表示されます。 ⇒「インクの状態を確認する」（P.63）

点滅状態／原因	対処方法
14回 **インクタンクが認識できない**	• 本製品がサポートできないインクタンクが取り付けられています（インクランプが消灯しています）。 正しいインクタンクを取り付けてください。 ⇒「インクタンクを交換する」（P.58） • 対応していないインクタンクが取り付けられています。 このプリンターがサポートできないインクタンクが取り付けられているため、印刷できません。 正しいインクタンクを取り付けてください。 ⇒「インクタンクを交換する」（P.58） 印刷を中止する場合は、プリンターのリセットボタンを押してください。
15回 **インクタンクが認識できない**	インクタンクにエラーが発生しました（インクランプが消灯しています）。 インクタンクを交換してください。 ⇒「インクタンクを交換する」（P.58）
16回 **インクがない**	インクがなくなりました（インクランプが点滅しています）。 インクタンクを交換して、トップカバーを閉じてください。 ⇒「インクタンクを交換する」（P.58） このまま印刷を続けるとプリンターに損傷を与えるおそれがあります。 印刷を続けるには、インク残量検知機能を無効にする必要があります。プリンターのリセットボタンを５秒以上押してから離してください。 この操作を行うと、インク残量検知機能を無効にしたことを履歴に残します。インク切れの状態で印刷を続けたことが原因の故障については、キヤノンは責任を負えない場合があります。 参　考 • インク残量検知機能を無効にすると、プリンター状態の確認画面（Windows）またはCanon IJ Printer Utility（Macintosh）でインクタンクがグレー色に表示されます。 ⇒「インクの状態を確認する」（P.63）
19回 **USBハブが接続されている**	本製品のカメラ接続部にUSBハブを接続している場合は、USBハブを本製品から取り外してください。PictBridge対応機器は直接本製品に接続してください。

プリンターの電源ランプとエラーランプが交互に点滅している

プリンタートラブルが発生しました。
パソコンと接続しているケーブルを外し、本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。
本製品の電源を入れ直してみてください。
それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口に修理をご依頼ください。
⇒「お問い合わせの前に」（P.127）

プリンタードライバーがインストールできない

Windows

『セットアップCD-ROM』をDVD/CD-ROMドライブに入れてもセットアップが始まらないとき：

次の手順にしたがってインストールを開始してください。

1 ［スタート］メニューから［コンピューター］を開く

【Windows XP】［スタート］メニューから［マイ コンピュータ］を開く

2 開いたウィンドウにある［CD-ROM］アイコンをダブルクリックする

CD-ROMの内容が表示された場合は、［MSETUP4.EXE］をダブルクリックしてください。

参考

- CD-ROMのアイコンが表示されない場合は、次のことを試してください。
  －CD-ROMをパソコンから取り出して、再度セットする
  －パソコンを再起動する
- それでも［CD-ROM］アイコンが表示されない場合は、パソコンでほかのCD-ROMを表示できるか確認してください。ほかのCD-ROMが表示できる場合は、『セットアップCD-ROM』に異常があります。キヤノンお客様相談センターにお問い合わせください。
  ⇒「お問い合わせの前に」（P.127）

［プリンターの接続］画面で止まってしまうとき：

［プリンターの接続］画面から先に進めなくなった場合は、本製品のUSBケーブル接続部とパソコンがUSBケーブルでしっかり接続されていることを確認し、次の手順にしたがってインストールをやり直してください。

参考

- ご使用のパソコンによっては、［プリンターを認識していません。接続を確認してください。］というメッセージが表示されることがあります。
  その場合は、次の操作にしたがってインストールをやり直してください。

1 ［キャンセル］ボタンをクリックする

2 ［インストール失敗］画面で［もう一度］ボタンをクリックする

3 表示された画面で［戻る］ボタンをクリックする

4 ［PIXUS XXX］画面（「XXX」は機種名）で［終了］ボタンをクリックし、『セットアップCD-ROM』を取り出す

5 本製品の電源を切る

6 パソコンを再起動する

7 ほかに起動しているアプリケーションソフトがあれば終了する

8 再度『セットアップCD-ROM』をセットして、［おまかせインストール］を選んでプリンタードライバーをインストールする

それ以外のとき：

『かんたんスタートガイド』に記載されている手順にしたがい、プリンタードライバーをインストールし直してください。
プリンタードライバーが正しくインストールされなかった場合は、プリンタードライバーを削除し、パソコンを再起動します。そのあとに、プリンタードライバーを再インストールしてください。
⇒『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「不要になったプリンタードライバーを削除する」

プリンタードライバーを再インストールする場合は、『セットアップCD-ROM』で［選んでインストール］から［IJプリンタードライバー］を選んでインストールしてください。

参　考

- Windowsのエラーが原因でインストーラーが強制終了した場合は、Windowsが不安定になっている可能性があり、プリンタードライバーがインストールできなくなることがあります。パソコンを再起動して再インストールしてください。

Macintosh

『かんたんスタートガイド』に記載されている手順にしたがい、プリンタードライバーをインストールし直してください。
プリンタードライバーを再インストールする場合は、『セットアップCD-ROM』で［選んでインストール］から［IJプリンタードライバー］を選んでインストールしてください。

参　考

- CD-ROMのアイコンが表示されない場合は、次のことを試してください。
  －CD-ROMをパソコンから取り出して、再度セットする
  －パソコンを再起動する
- それでも［CD-ROM］アイコンが表示されない場合は、パソコンでほかのCD-ROMを表示できるか確認してください。ほかのCD-ROMが表示できる場合は、『セットアップCD-ROM』に異常があります。キヤノンお客様相談センターにお問い合わせください。
  ⇒「お問い合わせの前に」（P.127）

アプリケーションがインストールできない

Windows Easy-WebPrint EX（イージー・ウェブプリント・イーエックス）を起動できない（メニューが表示されない）

Internet Explorer（インターネット・エクスプローラー）でEasy-WebPrint EXを起動できない場合や、メニューが表示されない場合は、以下の項目を確認してください。

参　考

- Easy-WebPrint EXはInternet Explorer 7以上で使用できます。

チェック 1　Internet Explorerの［表示］メニュー内の［ツールバー］メニューに［Canon Easy-WebPrint EX］は表示されていますか

表示されていない場合は、Easy-WebPrint EXがインストールされていません。『セットアップCD-ROM』で［選んでインストール］から［Easy-WebPrint EX］を選び、インストールしてください。

参　考

- Easy-WebPrint EXがインストールされていないと、タスクバーの通知領域にEasy-WebPrint EXのインストールの案内が表示される場合があります。インストールするときは、案内表示をクリックし、画面の指示にしたがってください。
- Easy-WebPrint EXをインストールおよびダウンロードするときは、インターネットへの接続が必要となります。インターネットへの接続料金はお客様のご負担となります。

チェック 2　Internet Explorerの［表示］メニュー内の［ツールバー］メニューにある［Canon Easy-WebPrint EX］にチェックマークは付いていますか

［Canon Easy-WebPrint EX］にチェックマークが付いていない場合は、Easy-WebPrint EXが有効になっていません。チェックマークを付けて、Easy-WebPrint EXを有効にしてください。

印刷速度が遅い／ Hi-Speed USBとして動作しない／ Windows「さらに高速で実行できるデバイス」などの警告文が画面に表示される

Hi-Speed USBに対応していない環境では、USB 1.1での接続となります。この場合、本製品は正常に動作しますが、通信速度の違いから印刷速度が遅くなることがあります。

チェック　ご使用の環境がHi-Speed USBに対応しているか、次の点を確認してください

- パソコンのUSBポートは、Hi-Speed USBに対応していますか。
- USBケーブルとUSBハブは、Hi-Speed USBに対応していますか。
  USBケーブルは、必ずHi-Speed USB認証ケーブルをご使用ください。また、長さ3m以内のものをお勧めします。
- ご使用のパソコンは、Hi-Speed USBに対応した状態ですか。
  最新のアップデートを入手して、インストールしてください。
- Hi-Speed USB対応のUSBドライバーが正しく動作していますか。
  Hi-Speed USBに対応した最新のHi-Speed USBドライバーを入手して、再インストールしてください。

重　要

- それぞれの操作については、ご使用のパソコン、USBケーブル、USBハブのメーカーにご確認ください。

印刷結果に満足できない

白いすじが入る、罫線がずれる、色むらがあるなど、思ったような印刷結果が得られないときは、まず用紙や印刷品質の設定を確認してください。

チェック 1　セットされている用紙のサイズや種類が、設定と合っていますか

設定と異なるサイズや種類の用紙をセットしていると、正しい結果が得られません。
写真やイラストを印刷したときにカラーの発色がよくないことがあります。
また、設定と異なる種類の用紙をセットしていると、印刷面がこすれる場合があります。
フチなし全面印刷を行う場合、セットした用紙と設定の組み合わせによっては、発色の差が発生する場合があります。
用紙や印刷品質の設定を確認する方法は、ご使用の機器によって異なります。

PictBridge対応機器から印刷する場合	PictBridge対応機器 ⇒『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「PictBridge対応機器から印刷する」
パソコンから印刷する場合	プリンタードライバー ⇒「文書を印刷する（Windows）」（P.18） 「文書書を印刷する（Macintosh）」（P.21）

チェック 2　チェック１の表を参照して、適切な印刷品質が選ばれていることを確認してください

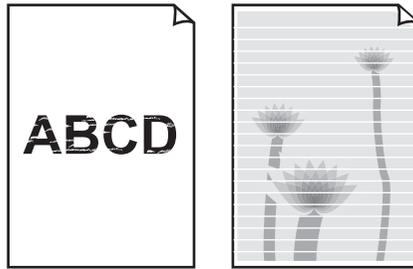
用紙の種類や印刷するデータに応じた印刷品質を選んでください。インクのにじみや色むらが気になる場合は、画質を優先する設定にして印刷してみてください。

参　考

- PictBridge対応機器からは印刷品質の設定はできません。

チェック 3　それでも解決しない場合は、ほかの原因が考えられます

以下の項目もあわせて確認してください。
⇒「白紙のまま排紙される／印刷がかすれる／違う色になる／白いすじが入る」（P.93）
⇒「罫線がずれる」（P.94）
⇒「インクがにじむ／用紙が反る」（P.94）
⇒「印刷面が汚れる／こすれる」（P.95）
⇒「用紙の裏面が汚れる」（P.97）
⇒「色むらや色すじがある」（P.98）

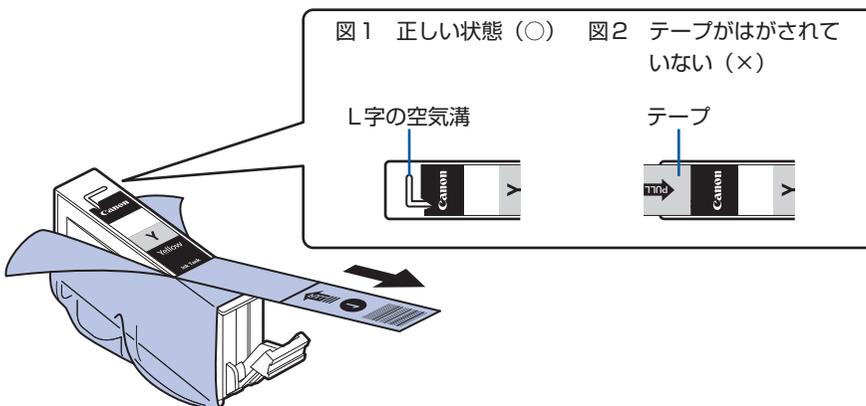
白紙のまま排紙される／印刷がかすれる／違う色になる／白いすじが入る

チェック 1　用紙や印刷品質を確認しましたか

⇒「印刷結果に満足できない」（P.92）

チェック 2　インクタンクの状態を確認し、インクがなくなっている場合は、インクタンクを交換してください

⇒「インクタンクを交換する」（P.58）

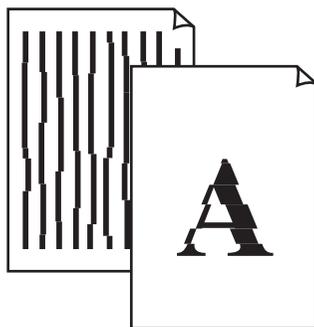
チェック 3　インクタンクにオレンジ色のテープや保護フィルムが残っていませんか

下の図１のように、オレンジ色のテープがＬ字の空気溝からきれいにはがされていることを確認してください。
図２のようにテープが残ってＬ字の空気溝をふさいでいる場合は、テープをきれいに取り除いてください。

チェック 4　ノズルチェックパターンを印刷し、必要に応じてプリントヘッドのクリーニングなどを行ってください

ノズルチェックパターンを印刷して、インクが正常に出ているか確認してください。
ノズルチェックパターンの印刷、プリントヘッドのクリーニング、強力クリーニングについては「印刷にかすれやむらがあるときには」（P.65）を参照してください。

チェック 5　片面にのみ印刷可能な用紙を使用している場合は、用紙の表と裏を間違えてセットしていないか確認してください

表と裏を間違えると、かすれたり、正しく印刷されないことがあるので注意してください。
用紙の印刷面については、ご使用の用紙に付属の取扱説明書を参照してください。

罫線がずれる

チェック 1　**用紙や印刷品質を確認しましたか**

⇒「印刷結果に満足できない」（P.92）

チェック 2　**プリントヘッドの位置調整を行ってください**

プリントヘッドの取り付け位置がずれていると、罫線がずれて印刷される場合があります。プリントヘッドを取り付けたあとは、必ず位置調整を行ってください。

⇒「プリントヘッド位置を調整する」（P.73）

参　考

- プリントヘッド位置調整を行ってもなお、印刷結果が思わしくない場合は、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「手動でプリントヘッド位置を調整する」を参照して、手動でプリントヘッド位置調整を行ってください。

インクがにじむ／用紙が反る

チェック 1　**用紙や印刷品質を確認しましたか**

⇒「印刷結果に満足できない」（P.92）

チェック 2　**写真を印刷するとき、写真専用紙を使用していますか**

写真や色の濃い絵など、インクを大量に使用する印刷には、キヤノン写真用紙・光沢 ゴールドなどの写真専用紙を使用することをお勧めします。

⇒「使用できる用紙について」（P.52）

印刷面が汚れる／こすれる

用紙の端が汚れる

用紙の端以外が汚れる

チェック 1　用紙や印刷品質を確認しましたか

⇒「印刷結果に満足できない」（P.92）

チェック 2　適切な用紙を使用していますか、次のことを確認してください

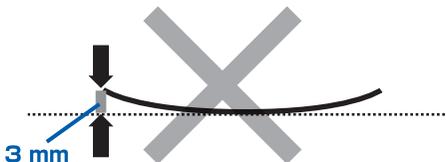
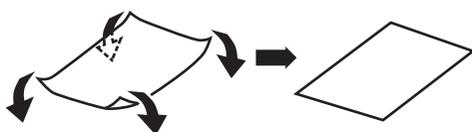
- ご使用の用紙が目的の印刷に適した用紙か確認してください。
  ⇒「使用できる用紙について」（P.52）
- フチなし全面印刷を行っている場合は、ご使用の用紙がフチなし全面印刷に適した用紙か確認してください。
  フチなし全面印刷に適さない用紙を使用すると、用紙の上端および下端の印刷品質が低下する場合があります。
  ⇒『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「印刷できる範囲」

チェック 3　反りのある用紙は、反りを直してから使用してください

普通紙の場合

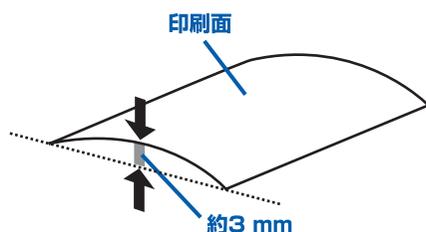
用紙の裏表を逆にしてセットしてください。
後トレイに用紙を長期間セットしたままにしていると、若干反りがついてしまうことがあります。この場合、裏表を逆にしてセットすると、改善されることがあります。
なお、長期間ご使用にならない用紙は、用紙が入っていたパッケージに入れて水平に保管することをお勧めします。

その他の用紙の場合

用紙の四隅が3mm以上反っている場合、用紙が汚れたり、うまく送られなかったりするおそれがあります。以下の手順で反りを修正してから使用してください。

1　下の図のように、対角線上の端を、反りと逆方向に丸める

2　印刷する用紙が、平らになっていることを確認する

反りを修正した用紙は、1枚ずつセットして印刷することをお勧めします。

参　考

• ご使用の用紙によっては、反りのない用紙を使用していても、用紙が汚れたり、うまく送られなかったりすることがあります。その場合は、印刷する前にあらかじめ3mm程度反りをつけてから印刷してみてください。印刷の結果が改善される場合があります。

反りをつけた用紙は、1枚ずつセットして印刷することをお勧めします。

チェック 4　厚めの用紙を使用している場合は、用紙のこすれを改善する設定にしてください

用紙のこすれを改善する設定にすると、プリントヘッドと紙の間隔が広くなります。用紙の種類を正しく設定していても印刷面がこすれる場合は、プリンタードライバーで用紙のこすれを改善する設定にしてください。
用紙のこすれを改善する設定にすると、印刷速度が遅くなる場合があります。
* 印刷後は用紙のこすれを改善する設定を解除してください。設定を解除しないと、次回以降の印刷でもこの設定が有効になります。

Windows

プリンタードライバーの設定画面を開き、[ユーティリティ]シートの[特殊設定]で[用紙のこすれを改善する]にチェックマークを付け、[送信]ボタンをクリックしてください。
プリンタードライバーの設定画面の開きかたについては『もっと活用ガイド』(電子マニュアル)の「プリンタードライバーの開きかた」を参照してください。

Macintosh

Canon IJ Printer Utility(キヤノン・アイジェイ・プリンター・ユーティリティ)のポップアップメニューから[特殊設定]を選び、[用紙のこすれを改善する]にチェックマークを付け、[送信]ボタンをクリックしてください。
Canon IJ Printer Utilityの開きかたについては『もっと活用ガイド』(電子マニュアル)の「Canon IJ Printer Utilityの開きかた」を参照してください。

チェック 5　印刷推奨領域を超えて印刷していませんか

印刷推奨領域を超えて印刷すると、用紙の下端でインクがこすれることがあります。
アプリケーションソフトで原稿を作成し直してください。
⇒『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「印刷できる範囲」

チェック 6　給紙ローラーが汚れていませんか

給紙ローラーのクリーニングを行ってください。
⇒「給紙ローラーをクリーニングする」（P.76）

参　考

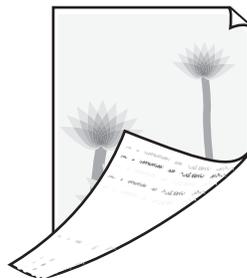
- 給紙ローラーのクリーニングは給紙ローラーが磨耗しますので、必要なときのみ行ってください。

チェック 7　本製品内部が汚れていませんか

両面印刷などを行うと、本製品の内側にインクが付いて用紙が汚れる場合があります。
インクふき取りクリーニングを行って、本製品内部をお手入れしてください。
⇒『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「本製品内部をクリーニングする」

参　考

- 内部の汚れを防ぐために、用紙サイズを正しく設定してください。

用紙の裏面が汚れる

チェック 1　用紙や印刷品質を確認しましたか

⇒「印刷結果に満足できない」（P.92）

チェック 2　インクふき取りクリーニングを行って、本製品の内部を清掃してください

⇒『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「本製品内部をクリーニングする」

参　考

- フチなし全面印刷や両面印刷、多量に印刷を行うと、本製品の内部が汚れることがあります。

色むらや色すじがある

チェック 1　用紙や印刷品質を確認しましたか

⇒「印刷結果に満足できない」（P.92）

チェック 2　ノズルチェックパターンを印刷し、必要に応じてプリントヘッドのクリーニングなどを行ってください

ノズルチェックパターンを印刷して、インクが正常に出ているか確認してください。
ノズルチェックパターンの印刷、プリントヘッドのクリーニング、強力クリーニングについては「印刷にかすれやむらがあるときには」（P.65）を参照してください。

チェック 3　プリントヘッドの位置調整を行ってください

⇒「プリントヘッド位置を調整する」（P.73）

参　考

- プリントヘッド位置調整を行ってもなお、印刷結果が思わしくない場合は、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「手動でプリントヘッド位置を調整する」を参照して、手動でプリントヘッド位置調整を行ってください。

印刷が始まらない

チェック 1　電源プラグがしっかりと差し込まれていることを確認し、電源ボタンを押してください

電源ランプが点滅している間は、本製品が準備動作中です。点滅から点灯に変わるまでお待ちください。

参　考

- 写真やグラフィックなど大容量のデータを印刷するときは、印刷が始まるまでに通常よりも時間がかかります。電源ランプが緑色に点滅している間、パソコンはデータを処理して本製品に転送しています。印刷が始まるまで、しばらくお待ちください。

チェック 2　インクタンクの状態を確認し、インクがなくなっている場合はインクタンクを交換してください

⇒「インクタンクを交換する」（P.58）

チェック 3　トップカバーを開け、インクランプが赤く点滅していないか確認してください

インクが十分あるのにインクランプが赤く点滅している場合は、正しい位置にセットされていないインクタンクがあります。

⇒「インクの状態を確認する」（P.63）

チェック 4　トップカバーを開け、インクランプが赤く点灯していることを確認してください

インクランプが消えている場合は、インクタンクのラベル上の(PUSH)部分を「カチッ」という音がするまでしっかり押して、インクタンクをセットしてください。

チェック 5　本製品のUSBケーブル接続部とパソコンがUSBケーブルでしっかり接続されていることを確認してください

USBケーブルでしっかり接続されている場合は、次のことを確認してください。

- USBハブなどの中継器を使用している場合は、それらを外して本製品とパソコンを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、USBハブなどの中継器に問題があります。取り外した機器の販売元にお問い合わせください。
- USBケーブルに不具合があることも考えられます。別のUSBケーブルに交換し、再度印刷してみてください。

チェック 6　パソコンから印刷した場合、パソコンを再起動してみてください

不要な印刷ジョブが残っている場合は、削除してください。

⇒『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「不要になった印刷ジョブを削除する」

チェック 7　内部カバーが開いていないか確認してください

開いている場合は閉じて、本製品のリセットボタンを押してください。

チェック 8 プリントダイアログの［プリンタ］で、ご使用の機種名が選ばれていることを確認してください

異なる機種のプリンタードライバーを使用していると、正常に印刷できません。

Windows

［印刷］ダイアログで［Canon XXX］（「XXX」は機種名）が選ばれていることを確認してください。

参 考

- 本製品を［通常使うプリンターに設定］にすることで、常に本製品が選ばれているように設定することもできます。

Macintosh

プリントダイアログの［プリンタ］でご使用の機種名が選ばれていることを確認してください。

参 考

- 本製品を［デフォルトのプリンタ］または［デフォルトにする］にすることで、常に本製品が選ばれているように設定することもできます。

Windows

チェック 9 プリンターポートを正しく設定してください

プリンターポートの設定を確認してください。

1 **管理者（Administratorsグループのメンバー）としてWindowsにログオンする**

2 **［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］を選ぶ**

Windows Vistaをご使用の場合は、［スタート］メニューから［コントロール パネル］→［ハードウェアとサウンド］→［プリンタ］を選びます。
Windows XPをご使用の場合は、［スタート］メニューから［コントロール パネル］→［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタとFAX］を選びます。

3 **［Canon XXX］アイコン（「XXX」は機種名）を右クリックし、［プリンターのプロパティ］を選ぶ**

Windows VistaまたはWindows XPをご使用の場合は、［Canon XXX］アイコン（「XXX」は機種名）を右クリックし、［プロパティ］を選びます。

4 **［ポート］タブをクリックし、［印刷するポート］で［プリンタ］の欄に［Canon XXX］と表示されている［USBnnn］（“n”は数字）が選ばれているか確認する**

- **設定が誤っている場合：**
  プリンタードライバーを再インストールしてください。
- **［USBnnn］が選ばれていても印刷が始まらない場合：**
  タスクトレイの［Canon マイ プリンタ］を起動し、［プリンターの診断・修復］からプリンターポートを正しく設定してください。［プリンターの診断・修復］では画面の指示にしたがって操作し、機種選択画面では［Canon XXX］を選びます。
  それでも印刷が始まらない場合は、プリンタードライバーを再インストールしてください。

印刷が途中で止まる

チェック　通常の印刷（ディスクレーベル印刷以外の印刷）中に内部カバーを開いていませんか

内部カバーを閉じてから、本製品のリセットボタンを押してください。
エラーが発生したときに本製品に送信されていた印刷データが消去されますので、もう一度印刷の設定をしてください。

参　考

- 印刷する部分が多い原稿や文書の印刷、または２部以上の印刷を行うと、インクを乾かす時間をとるために印刷が止まることがあります。

動作はするがインクが出ない

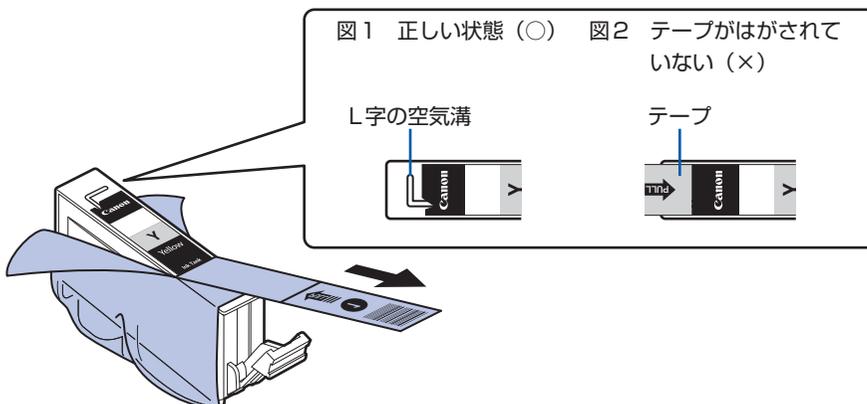
チェック 1　プリントヘッドが目づまりしていませんか

ノズルチェックパターンを印刷して、インクが正常に出ているか確認してください。
ノズルチェックパターンの印刷、プリントヘッドのクリーニング、強力クリーニングについては「印刷にかすれやむらがあるときには」（P.65）を参照してください。

チェック 2　インクがなくなっていませんか

トップカバーを開け、インクランプの状態を確認してください。
⇒「インクの状態を確認する」（P.63）

チェック 3　インクタンクにオレンジ色のテープや保護フィルムが残っていませんか

下の図１のように、オレンジ色のテープがＬ字の空気溝からきれいにはがされていることを確認してください。
図２のようにテープが残ってＬ字の空気溝をふさいでいる場合は、テープをきれいに取り除いてください。

プリントヘッドホルダーが交換位置に移動しない

チェック 1　電源ランプが消えていませんか

電源ランプが緑色に点灯していることを確認してください。
電源が入っていないとプリントヘッドホルダーは移動しません。電源ランプが消灯している場合は、トップカバーを閉じて電源を入れてください。
電源ランプが緑色に点滅している間は、本製品が初期動作中です。点滅から点灯に変わってから、もう一度トップカバーを開けてください。

チェック 2　エラーランプが点滅していませんか

トップカバーをいったん閉じ、表示されたエラーランプの点滅回数を確認してエラーの対処をしてから、開いてください。対処方法については、「プリンターのエラーランプがオレンジ色に点滅している」（P.85）を参照してください。

参　考

- 印刷の途中でトップカバーを開けてしまうと、プリントヘッドホルダーは右側へ移動してしまいます。トップカバーをいったん閉じ、印刷の動作が終了してから開けてください。

用紙がうまく送られない

チェック 1　次のことに注意して用紙をセットしてください

- 用紙を複数枚セットするときは、用紙をよくさばいてからセットしてください。

- 用紙を複数枚セットするときは、用紙の端をそろえてからセットしてください。
- 用紙を複数枚セットするときは、用紙ガイドの積載マークを超えないようにしてください。
ただし用紙の種類やご使用の環境（高温・多湿や低温・低湿の場合）によっては、正常に紙送りできない場合があります。この場合は、セットする枚数を最大積載枚数の半分以下に減らしてください。
- 後トレイ、カセットとも、印刷の向きに関わらず縦向きにセットしてください。
- 後トレイに用紙をセットするときは、印刷したい面を表にして、用紙ガイドを用紙の両端に軽く当ててください。
- カセットに用紙をセットするときは、手前の用紙ガイドを用紙サイズのマーク位置に合わせ、印刷したい面を下にして用紙の右端をカセットの右側にぴったりと突き当ててセットし、左側の用紙ガイドを用紙の左端に合わせてください。
⇒「用紙をセットする」（P.44）

チェック 2　厚い用紙や反りのある用紙などを使用していないか確認してください

⇒「使用できない用紙について」（P.55）

チェック 3　はがきや封筒をセットする場合は、次のことに注意してください

- はがき、往復はがきが反っていると積載マークを超えてセットしていなくても、うまく送られないことがあります。
  はがき、往復はがきに印刷するときは、「はがきに印刷するときの注意」（P.47）を参照してください。
- 封筒に印刷するときは「封筒をセットする」（P.49）を参照し、印刷前に準備をしてください。
  準備ができたら、本製品に縦置きでセットしてください。横置きにすると、正しく送られません。

チェック 4　給紙位置設定が合っているか確認してください

＊お買い上げ時から何も設定を変更していない場合、普通紙はカセットから給紙する設定になっています。

- プリンタードライバーで設定する場合
  ⇒『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「目的に合わせて給紙方法を切り替える」
- プリンタードライバーの［給紙方法］で［自動選択］に設定した場合の、普通紙の給紙位置設定について
  ⇒『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「普通紙の給紙位置を設定する」

チェック 5　カセットに異物がある場合は取り除いてください

チェック 6　後トレイに異物が入っていないか確認してください

紙片が入っている場合は、「用紙がつまった」（P.105）を参照してください。
後トレイに物が入っている場合は、必ず本製品の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、落としたものを取り除いてください。

チェック 7　内部カバーが閉じていることを確認してください

少しでも開いていると用紙がうまく送られません。
⇒「プリンタブルディスクをセットする」（P.37）

チェック 8　給紙ローラーのクリーニングを行ってください

⇒「給紙ローラーをクリーニングする」（P.76）

参　考

- 給紙ローラーのクリーニングは給紙ローラーが磨耗しますので、必要なときのみ行ってください。

チェック 9　カセットから用紙が複数枚排紙されるときは、カセットの内部を清掃してください

カセットの内部の清掃について詳しくは「カセットの内部を清掃する」（P.79）を参照してください。

チェック 10　背面カバーは正しく閉まっていますか

背面カバーが正しく閉まっていないと、用紙がつまることがあります。背面カバーを奥までしっかり押し込んで取り付けてください。
背面カバーの位置については、「各部の名称と役割」（P.8）を参照してください。

上記の対処を行っても解決しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口に修理をご依頼ください。
⇒「お問い合わせの前に」（P.127）

Windows プリンタードライバーで選んだ給紙箇所から用紙がうまく送られない

チェック　アプリケーションソフトで、プリンタードライバーと異なる給紙位置を指定していませんか

アプリケーションソフトの設定をプリンタードライバーの設定に合わせるか、プリンタードライバーの［ページ設定］シートにある［印刷オプション］で［アプリケーションソフトの給紙設定を無効にする］を選択してください。
アプリケーションソフトで、プリンタードライバーと異なる設定をした場合は、アプリケーションソフトの設定が優先されます。

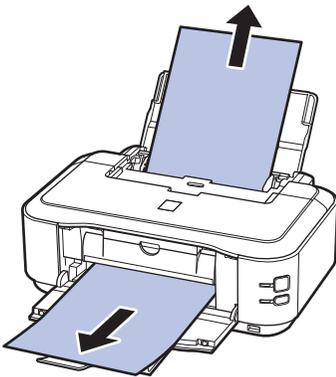
用紙がつまった

参　考

- 印刷中につまった用紙を取り除くため本製品の電源を切る場合は、リセットボタンを押して、印刷を中止してから電源を切ってください。

排紙口／後トレイで用紙がつまった

次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

1　排紙側または給紙側（引き出しやすい方）から用紙をゆっくり引っ張り、用紙を取り除く

参　考

- 用紙が破れて本製品の内部に残ってしまったときは、本製品の電源を切り、トップカバーを開けて取り除いてください。
  このとき、本製品の内部の部品に触れないように注意してください。
  用紙を取り除いたら、トップカバーを閉じて本製品の電源を入れ直してください。
- 用紙が引き抜けない場合は、本製品の電源を入れ直してください。用紙が自動的に排出されることがあります。

2　用紙をセットし直し、本製品のリセットボタンを押す

手順１で電源を入れ直した場合、本製品に送信されていた印刷データは消去されますので、もう一度印刷をやり直してください。

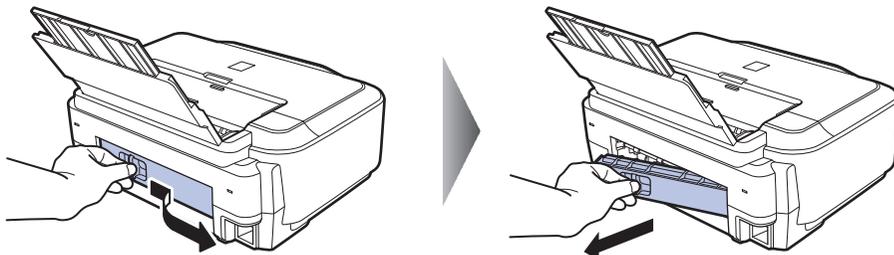
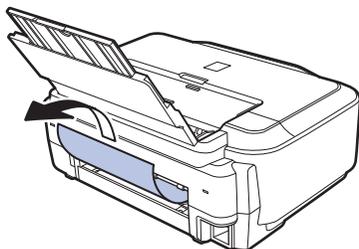
参　考

- 用紙をセットし直すときは、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。
  ⇒「用紙をセットする」（P.44）
- 写真やグラフィックを含む原稿の印刷はA5サイズ以外の用紙に印刷することをお勧めします。A5サイズの用紙に印刷すると、用紙が反って排紙できない原因になることがあります。

上記の対処を行っても解決しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口に修理をご依頼ください。
⇒「お問い合わせの前に」（P.127）

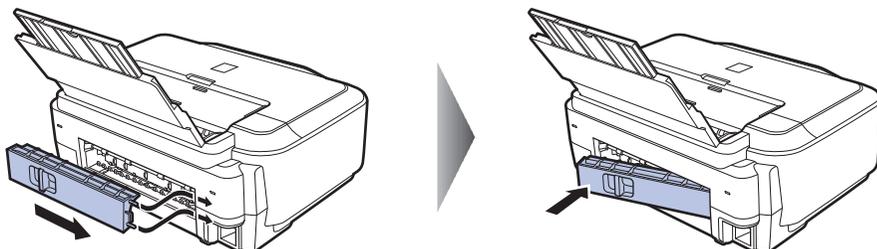
搬送ユニットで用紙がつまった

次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

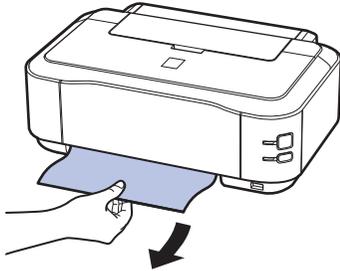
1　背面カバーを取り外す

2　用紙をゆっくり引っ張る

参　考

- 本製品の内部の部品には触れないようにしてください。
- 用紙が引き抜けない場合は、本製品の電源を切り、本製品の電源を入れ直してください。用紙が自動的に排紙されることがあります。

3　背面カバーを取り付ける

背面カバーの左側をしっかりと押し込んでください。

手順２で用紙を取り除けなかったとき：

4　カセットを取り出す

5　用紙をゆっくり引っ張る

6　カセットから用紙がはみ出しているときは、用紙を取り除き用紙をそろえてからセットし直す

自動両面印刷をしていて、手順１～５でも用紙が見つからないときは、両面搬送部を確認してください。

⇒「自動両面印刷をしていて、用紙を取り除けなかった」（P.108）

参　考

- 用紙をセットし直すときは、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。
  ⇒「用紙をセットする」（P.44）

7　カセットを本製品にセットし直し、本製品のリセットボタンを押す

手順２で電源を入れ直したときは、本製品に送信されていた印刷データは消去されますので、もう一度印刷をやり直してください。

上記の対処を行っても解決しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口に修理をご依頼ください。

⇒「お問い合わせの前に」（P.127）

自動両面印刷をしていて、用紙を取り除けなかった

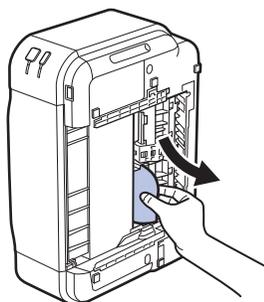
操作を行う前に、「搬送ユニットで用紙がつまった」（P.106）を確認してください。それでも解決しない場合は、以下の手順でつまった用紙を取り除いてください。

1　本製品の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

2　カセットを取り出す

後トレイに用紙がセットされているときは、用紙を取り除いて用紙サポートを収納してください。

3　左側面を下にして、本製品本体を立てる

4　用紙が破れないようにゆっくり引っ張る

参　考

- つまった用紙を取り除いたあとは、速やかに本製品を元の位置に戻してください。

5　用紙をそろえてカセットにセットし直す

後トレイに用紙をセットしていたときは、用紙をセットし直してください。

参　考

- 用紙をセットし直すときは、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。
⇒「用紙をセットする」（P.44）

6　カセットを本製品にセットし直す

7　電源プラグをコンセントにつないで本製品の電源を入れ直す

本製品に送信されていた印刷データは消去されますので、もう一度印刷をやり直してください。

上記の対処を行っても解決しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口に修理をご依頼ください。
⇒「お問い合わせの前に」（P.127）

名刺サイズの用紙がつまった

次の手順でつまった用紙を取り除いてください。

重　要

- 名刺サイズの用紙は、横向きにセットできません。

1　後トレイに同じ用紙を１枚縦向きにセットする

横向きにセットしないでください。

2　本製品の電源を切る

3　本製品の電源を入れる

用紙が給紙され、つまった用紙を押し出しながら排紙されます。
本製品に送信されていた印刷データは消去されますので、もう一度印刷をやり直してください。

用紙が引き抜けない場合や、紙片が取り除けない場合、また取り除いても用紙づまりエラーが解除されない場合には、お客様相談センターまたは修理受付窓口に修理をご依頼ください。
⇒「お問い合わせの前に」（P.127）

それ以外のとき

次のことを確認してください。

チェック 1　排紙口付近に異物はありませんか

チェック 2　後トレイに異物は入っていませんか

後トレイに物が入っている場合は、必ず本製品の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、落としたものを取り除いてください。

チェック 3　背面カバーが正しく閉まっていますか

チェック 4　反りのある用紙を使用していませんか

⇒「印刷面が汚れる／こすれる」の「チェック 3　反りのある用紙は、反りを直してから使用してください」（P.95）

パソコンの画面にメッセージが表示されている

Windows ディスクレーベル印刷に関するエラーメッセージが表示されている

チェック 1　印刷を開始するときに内部カバーが閉じていませんか

内部カバーを開きディスクトレイをセットしてから本製品のリセットボタンを押してください。
印刷中に内部カバーを開閉しないでください。破損の原因になります。

チェック 2　ディスクトレイを正しくセットしましたか

内部カバーを開いて、ディスクトレイを正しくセットし直し、本製品のリセットボタンを押してください。
ディスクトレイは、本製品に付属のディスクトレイ（Gのマークがあるもの）を使用してください。
正しいセット方法については、「プリンタブルディスクをセットする」（P.37）を参照してください。

チェック 3　ディスクトレイにプリンタブルディスクをセットしましたか

ディスクトレイにプリンタブルディスクをセットし、本製品のリセットボタンを押してください。
ディスクトレイは、本製品に付属のディスクトレイ（Gのマークがあるもの）を使用してください。
正しいセット方法については、「プリンタブルディスクをセットする」（P.37）を参照してください。

チェック 4　認識できないプリンタブルディスクをセットしている可能性があります

推奨するプリンタブルディスクのご使用をお勧めします。

参　考

- 推奨するプリンタブルディスクの最新情報については、「キヤノンサポートホームページ」（canon.jp/support）をご覧ください。
  推奨するプリンタブルディスクの情報は不定期に更新されます。また、推奨品の仕様は予告なく変更されることがあります。

チェック 5　すでに印刷してあるプリンタブルディスクをセットしていませんか

すでに印刷してあるプリンタブルディスクに印刷しようとすると、ディスクトレイが排出されることがあります。
その場合は、プリンタードライバーの［ユーティリティ］シートの［特殊設定］で［ディスクレーベル印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］のチェックマークを外し（オフに設定）、［送信］ボタンをクリックしたあと、もう一度印刷してください。
印刷が終わったら、［ディスクレーベル印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］にチェックマークを付け（オンに設定）、［送信］ボタンをクリックしてください。

参　考

- 印刷後に［ディスクレーベル印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］のチェックマークを外したままほかのプリンタブルディスクの印刷を行うと、ディスクトレイにプリンタブルディスクがセットされていなくても印刷が始まることがあります。チェックマークを付けることで、ディスクトレイが汚れるのを防ぐことができます。

「エラー番号：B200　プリンタートラブルが発生しました。プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、修理受付窓口へ修理をご依頼ください」が表示されている

本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。
パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口に修理をご依頼ください。
⇒「お問い合わせの前に」（P.127）

「エラー番号：****　プリンタートラブルが発生しました。プリンターの電源を切り、もう一度電源を入れてください。エラーが解除されないときは、プリンターの取扱説明書を参照してください」が表示されている

「****」部分は半角英数字で表示され、表示が異なります。

- **「5100」または「5110」と表示された場合：**
  プリントヘッドホルダーの動きが妨げられていないか確認してください。
  パソコンで印刷を中止して、本製品の電源を切ってください。それから、プリントヘッドホルダーの保護材やつまった用紙など、プリントヘッドホルダーの動きを妨げているものを取り除き、本製品の電源を入れ直してください。

重　要

- このとき内部の部品には触れないよう、十分注意してください。印刷結果不具合などの原因となります。
- それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口に修理をご依頼ください。
  ⇒「お問い合わせの前に」（P.127）

- **４桁の英数字と「プリンタートラブルが発生しました」が表示された場合：**
  本製品の電源を切ってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。
  本製品の電源を入れ直してみてください。
  それでも回復しない場合は、パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口に修理をご依頼ください。
  ⇒「お問い合わせの前に」（P.127）

自動両面印刷に関するエラーメッセージが表示されている

チェック　**『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「自動両面印刷でうまく印刷できない」を参照し、対処してください**

自動ヘッド位置調整に関するエラーメッセージが表示されている

チェック　**「プリンターのエラーランプがオレンジ色に点滅している」の「11回」（P.87）を参照し、対処してください**

Windows 電源プラグの抜き差しに関するエラーメッセージが表示されている

本製品の電源が入った状態で、電源プラグが抜かれた可能性があります。
メッセージの内容を確認して、［OK］ボタンをクリックしてください。
印刷が開始されます。
電源プラグの抜きかたについては、巻末の「知って得するヒント集」を参照してください。

Windows 「書き込みエラー／出力エラー」または「通信エラー」

チェック 1 電源ランプが消えている場合は、電源コードが接続されていることを確認し、電源ボタンを押してください

電源ランプが緑色に点滅している間は、本製品が初期動作中です。点滅から点灯に変わるまでお待ちください。

チェック 2 プリンタードライバーのプロパティで、プリンターポートが正しく設定されていることを確認してください

※以下の手順で、「XXX」はご使用の機種名を表します。

1 **管理者（Administratorsグループのメンバー）としてWindowsにログオンする**

2 **［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］を選ぶ**
Windows Vistaをご使用の場合は、［スタート］メニューから［コントロール パネル］→［ハードウェアとサウンド］→［プリンタ］を選びます。
Windows XPをご使用の場合は、［スタート］メニューから［コントロール パネル］→［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタとFAX］を選びます。

3 **［Canon XXX］アイコンを右クリックし、［プリンターのプロパティ］を選ぶ**
Windows VistaまたはWindows XPをご使用の場合は、［Canon XXX］アイコンを右クリックし、［プロパティ］を選びます。

4 **［ポート］タブをクリックし、［印刷するポート］で［プリンタ］の欄に［Canon XXX］と表示されている［USBnnn］（“n”は数字）が選ばれているか確認する**

- **設定が誤っている場合：**
プリンタードライバーを再インストールしてください。
- **［USBnnn］が選ばれていても印刷が始まらない場合：**
タスクトレイの［Canon マイ プリンタ］を起動し、［プリンターの診断・修復］からプリンターポートを正しく設定してください。［プリンターの診断・修復］では画面の指示にしたがって操作し、機種選択画面では［Canon XXX］を選びます。
それでも印刷が始まらない場合は、プリンタードライバーを再インストールしてください。

チェック 3 本製品のUSBケーブル接続部とパソコンがUSBケーブルでしっかり接続されていることを確認してください

USBケーブルでしっかり接続されている場合は、次のことを確認してください。

- USBハブなどの中継器を使用している場合は、それらを外して本製品とパソコンを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、USBハブなどの中継器に問題があります。取り外した機器の販売元にお問い合わせください。
- USBケーブルに不具合があることも考えられます。別のUSBケーブルに交換し、もう一度印刷してみてください。

チェック 4　プリンタードライバーが正しくインストールされていることを確認してください

『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「不要になったプリンタードライバーを削除する」に記載されている手順にしたがってプリンタードライバーを削除したあと、『セットアップCD-ROM』で［選んでインストール］から［IJ プリンタードライバー］を選んで再インストールしてください。

チェック 5　パソコンでデバイスの状態を確認してください

以下の手順にしたがって、パソコンでデバイスの状態を確認してください。

1 **［コントロール パネル］から［ハードウェアとサウンド］、［デバイス マネージャー］の順に選ぶ**
［ユーザー アカウント制御］画面が表示された場合は、画面の指示にしたがって操作してください。
Windows XPをご使用の場合は、［コントロール パネル］から［パフォーマンスとメンテナンス］、［システム］を順にクリックし、［ハードウェア］タブの［デバイス マネージャ］ボタンをクリックします。

2 **［ユニバーサル シリアル バス コントローラー］、［USB印刷サポート］の順にダブルクリックする**
Windows XPをご使用の場合は、［USB（Universal Serial Bus）コントローラ］、［USB印刷サポート］の順にダブルクリックします。
［USB印刷サポート］が表示されない場合は、本製品とパソコンが接続されていることを確認してください。
⇒「チェック 3　本製品のUSBケーブル接続部とパソコンがUSBケーブルでしっかり接続されていることを確認してください」（P.112）

3 **［全般］タブをクリックして、デバイスの異常が表示されているか確認する**
デバイスの異常が表示されている場合は、Windowsのヘルプを参照してトラブルを解決してください。

Macintosh「エラー番号：300」が表示されている

チェック 1　電源ランプが消えている場合は、電源コードが接続されていることを確認し、電源ボタンを押してください

電源ランプが緑色に点滅している間は、本製品が準備動作中です。点滅から点灯に変わるまでお待ちください。

チェック 2　本製品のUSBケーブル接続部とパソコンがUSBケーブルでしっかり接続されていることを確認してください

USBケーブルでしっかり接続されている場合は、次のことを確認してください。

- USBハブなどの中継器を使用している場合は、それらを外して本製品とパソコンを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、USBハブなどの中継器に問題があります。取り外した機器の販売元にお問い合わせください。
- USBケーブルに不具合があることも考えられます。別のUSBケーブルに交換し、もう一度印刷してみてください。

チェック 3　プリントダイアログの［プリンタ］で、ご使用の機種名が選ばれていることを確認してください

⇒『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「プリンタードライバーの開きかた」

Macintosh 「メッセージ：1001」が表示されている

チェック **ディスクトレイを正しくセットしてください**

ディスクトレイを正しくセットし、本製品のリセットボタンを押してください。
ディスクトレイは、本製品に付属のディスクトレイ（Gのマークがあるもの）を使用してください。
正しいセット方法については、「プリンタブルディスクをセットする」（P.37）を参照してください。

Macintosh 「エラー番号：1002」が表示されている

チェック 1 **ディスクトレイにプリンタブルディスクをセットしてください**

ディスクトレイにプリンタブルディスクを正しくセットし、本製品のリセットボタンを押してください。
ディスクトレイは、本製品に付属のディスクトレイ（Gのマークがあるもの）を使用してください。
正しいセット方法については、「プリンタブルディスクをセットする」（P.37）を参照してください。

チェック 2 **認識できないプリンタブルディスクをセットしている可能性があります**

推奨するプリンタブルディスクのご使用をお勧めします。

参　考

- 推奨するプリンタブルディスクの最新情報については、「キヤノンサポートホームページ」（canon.jp/support）をご覧ください。
  推奨するプリンタブルディスクの情報は不定期に更新されます。また、推奨品の仕様は予告なく変更されることがあります。

チェック 3 **すでに印刷してあるプリンタブルディスクをセットしていませんか**

すでに印刷してあるプリンタブルディスクに印刷しようとすると、ディスクトレイが排出されることがあります。
その場合は、Canon IJ Printer Utility（キヤノン・アイジェイ・プリンター・ユーティリティ）の［特殊設定］で［ディスクレーベル印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］のチェックマークを外し（オフに設定)、［送信］ボタンをクリックしたあと、もう一度印刷してください。
印刷が終わったら、［ディスクレーベル印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］にチェックマークを付け（オンに設定)、［送信］ボタンをクリックしてください。

参　考

- 印刷後に［ディスクレーベル印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］のチェックマークを外したままほかのプリンタブルディスクの印刷を行うと、ディスクトレイにプリンタブルディスクがセットされていなくても印刷が始まることがあります。チェックマークを付けることで、ディスクトレイが汚れるのを防ぐことができます。

Macintosh 「エラー番号：1701」が表示されている

チェック **「プリンターのエラーランプがオレンジ色に点滅している」の「8回」（P.86）を参照し、対処してください**

Macintosh 「インク情報番号：1600」が表示されている

チェック **「プリンターのエラーランプがオレンジ色に点滅している」の「4回」（P.85）を参照し、対処してください**

Macintosh 「インク情報番号：1683」が表示されている

チェック **「プリンターのエラーランプがオレンジ色に点滅している」の「13回」（P.87）を参照し、対処してください**

Macintosh 「インク情報番号：1688」が表示されている

チェック **「プリンターのエラーランプがオレンジ色に点滅している」の「16回」（P.88）を参照し、対処してください**

Macintosh 「インク情報番号：1750」が表示されている

チェック **「プリンターのエラーランプがオレンジ色に点滅している」の「14回」（P.88）を参照し、対処してください**

Macintosh 「メッセージ：1850」が表示されている

チェック **内部カバーを開いて、ディスクトレイを正しくセットしてください**

内部カバーを開いて、ディスクトレイを正しくセットし、本製品のリセットボタンを押してください。正しいセット方法については、「プリンタブルディスクをセットする」（P.37）を参照してください。

Macintosh 「エラー番号：1851」が表示されている

チェック **内部カバーを閉じてから、本製品のリセットボタンを押してください**

Macintosh 「エラー番号：1856」が表示されている

チェック **内部カバーを閉じてから、本製品のリセットボタンを押してください**

印刷データが１枚分消去されますので、もう一度印刷の設定をしてください。

Macintosh 「エラー番号：2001」が表示されている

チェック **「プリンターのエラーランプがオレンジ色に点滅している」の「9回」（P.86）を参照し、対処してください**

Macintosh 「エラー番号：2002」が表示されている

チェック **「プリンターのエラーランプがオレンジ色に点滅している」の「19回」（P.88）を参照し、対処してください**

Macintosh 「エラー番号：2500」が表示されている

チェック **「プリンターのエラーランプがオレンジ色に点滅している」の「11回」（P.87）を参照し、対処してください**

Windows そのほかのエラーメッセージ

チェック **プリンター状態の確認画面以外でエラーメッセージが表示された場合は、次の点を確認してください**

- [ディスク容量不足のため、正常にスプールできませんでした。]
  不要なファイルを削除してディスクの空き容量を増やしてください。
- [メモリー不足のため、正常にスプールできませんでした。]
  起動中のほかのアプリケーションソフトを終了して空きメモリーを増やしてください。
  それでも印刷できない場合は、パソコンを再起動してもう一度印刷してみてください。
- [プリンタードライバーが読み込めませんでした。]
  『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）の「不要になったプリンタードライバーを削除する」に記載されている手順にしたがってプリンタードライバーを削除し、再インストールしてください。
- [「アプリケーションソフト名」－「文書名」を印刷できませんでした。]
  現在印刷中の文書の印刷が終わったら、もう一度印刷してみてください。

PictBridge対応機器にエラーメッセージが表示されている

PictBridge対応機器から印刷するときのトラブルについては、『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）を参照してください。

参　考

- キヤノン製以外のPictBridge対応機器からのプリンターエラーの解除方法がわからない場合は、本製品のエラーランプ（オレンジ色）の状態を確認してエラーを解除してください。本製品のエラーの解除方法は「プリンターのエラーランプがオレンジ色に点滅している」（P.85）を参照してください。
- 表示されるエラーや対処方法については、PictBridge対応機器に付属の取扱説明書もあわせて参照してください。そのほか、PictBridge対応機器側のトラブルについては、各機器の相談窓口へお問い合わせください。

クリエイティブパーク プレミアムのコンテンツが利用できない

クリエイティブパーク プレミアムにアクセスできない

チェック 1　本製品の電源は入っていますか

本製品の電源が入っていないと、パソコンの画面にエラーメッセージが表示されます。エラーメッセージの内容にしたがい、本製品の電源を入れて、再度クリエイティブパーク プレミアムにアクセスしてください。

チェック 2　パソコンと本製品は接続されていますか

パソコンと本製品が接続されていないと、パソコンの画面にエラーメッセージが表示されます。エラーメッセージの内容にしたがい、パソコンと本製品を正しく接続して、再度クリエイティブパーク プレミアムにアクセスしてください。

チェック 3　インクタンクは正しく取り付けられていますか

キヤノン純正インクタンクが正しく取り付けられていないと、パソコンの画面にエラーメッセージが表示されます。エラーメッセージの内容にしたがい、キヤノン純正インクタンクの全色が正しく取り付けられていることを確認して、再度クリエイティブパーク プレミアムにアクセスしてください。

チェック 4　本製品が処理中ではありませんか

本製品が処理中だと、パソコンの画面にエラーメッセージが表示されます。エラーメッセージの内容にしたがい、処理が終了したら、再度クリエイティブパーク プレミアムにアクセスしてください。

チェック 5　本製品のプリンタードライバーがインストールされていますか

本製品のプリンタードライバーがインストールされていないと、Solution Menu EXにクリエイティブパーク プレミアムのメニューが表示されません。本製品のプリンタードライバーをインストールしてから、クリエイティブパーク プレミアムにアクセスしてください。

チェック 6　本製品がSolution Menu EXで選ばれていますか

本製品がSolution Menu EXで選ばれていないと、Solution Menu EXにクリエイティブパーク プレミアムのメニューが表示されません。Solution Menu EXの［ヘルプと設定］メニューから［Solution Menu EXの設定］を選び、［機種設定］で本製品を選んでから、クリエイティブパーク プレミアムにアクセスしてください。

チェック 7 プリンタードライバーの双方向サポートの設定が有効になっていますか

プリンタードライバーの双方向サポートが無効の場合、パソコンの画面にエラーメッセージが表示されます。エラーメッセージの内容にしたがい、プリンタードライバーの双方向サポートの設定が有効になっていることを確認し、再度クリエイティブパーク プレミアムにアクセスしてください。

参 考

- プリンタードライバーの双方向サポートの設定を有効にするには、プリンタードライバーのプロパティ画面の［ポート］シートで［双方向サポートを有効にする］にチェックマークを付けてください。

チェック 8 インターネットに接続できますか

クリエイティブパーク プレミアムにアクセスするためには、インターネットに接続する必要があります。ご使用のパソコンがインターネットに接続できることを確認し、再度クリエイティブパーク プレミアムにアクセスしてください。

クリエイティブパーク プレミアムのコンテンツが印刷できない

チェック 1 Easy-PhotoPrint EX はインストールされていますか

Easy-PhotoPrint EXがインストールされていないと、クリエイティブパーク プレミアムのコンテンツを印刷することはできません。Easy-PhotoPrint EXをインストールしてから、Solution Menu EXのプレミアムコンテンツ印刷メニューを選択して、クリエイティブパーク プレミアムのコンテンツを印刷してください。

チェック 2 クリエイティブパーク プレミアムのコンテンツをダウンロードしてインストールしましたか

クリエイティブパーク プレミアムのコンテンツをダウンロードしてインストールしてから、再度印刷を行ってください。印刷枚数がコンテンツの印刷可能枚数を超えた場合や、コンテンツの使用期限が過ぎている場合は、コンテンツは表示されません。
コンテンツの印刷可能枚数や使用期限については、クリエイティブパーク プレミアムをご覧ください。

チェック 3 本製品では印刷できない用紙サイズのコンテンツを印刷しようとしていませんか

本製品で印刷できない用紙サイズのコンテンツを印刷しようとすると、パソコンの画面にエラーメッセージが表示されます。エラーメッセージの内容にしたがい、コンテンツの用紙サイズを確認してください。

チェック 4 インクタンクは正しく取り付けられていますか

キヤノン純正インクタンクが正しく取り付けられていないと、パソコンの画面にエラーメッセージが表示されます。エラーメッセージの内容にしたがい、キヤノン純正インクタンクの全色が正しく取り付けられていることを確認して、再度クリエイティブパーク プレミアムのコンテンツを印刷してください。

チェック 5 本製品が処理中ではありませんか

本製品が処理中だと、パソコンの画面にエラーメッセージが表示されます。エラーメッセージの内容にしたがい、処理が終了するまでお待ちください。処理が終了したら、再度クリエイティブパーク プレミアムのコンテンツを印刷してください。

チェック 6　本製品のプリンタードライバーがインストールされていますか

本製品のプリンタードライバーがインストールされていないと、クリエイティブパーク プレミアムのコンテンツを印刷することはできません。本製品のプリンタードライバーをインストールしてから、再度クリエイティブパーク プレミアムのコンテンツを印刷してください。

チェック 7　本製品がSolution Menu EXで選ばれていますか

本製品がSolution Menu EXで選ばれていないと、Solution Menu EXにクリエイティブパーク プレミアムのメニューが表示されません。Solution Menu EXの［ヘルプと設定］メニューから［Solution Menu EXの設定］を選び、［機種設定］で本製品を選んでから、Solution Menu EXのプレミアムコンテンツ印刷メニューを選んで、クリエイティブパーク プレミアムのコンテンツを印刷してください。

チェック 8　プリンタードライバーの双方向サポートの設定が有効になっていますか

プリンタードライバーの双方向サポートが無効の場合、パソコンの画面にエラーメッセージが表示されます。エラーメッセージの内容にしたがい、プリンタードライバーの双方向サポートの設定が有効になっていることを確認し、再度クリエイティブパーク プレミアムのコンテンツを印刷してください。

参　考

- プリンタードライバーの双方向サポートの設定を有効にするには、プリンタードライバーのプロパティ画面の［ポート］シートで［双方向サポートを有効にする］にチェックマークを付けてください。

ディスクにうまく印刷できない

ディスクレーベル印刷が始まらない

チェック 1　ディスクトレイを正しくセットしましたか

内部カバーを開いて、ディスクトレイを正しくセットし直し、本製品のリセットボタンを押してください。
ディスクトレイは、本製品に付属のディスクトレイ（Gのマークがあるもの）をご使用ください。
正しいセット方法については、「プリンタブルディスクをセットする」（P.37）を参照してください。

チェック 2　ディスクトレイにプリンタブルディスクをセットしましたか

ディスクトレイにプリンタブルディスクを正しくセットし、本製品のリセットボタンを押してください。
ディスクトレイは、本製品に付属のディスクトレイ（Gのマークがあるもの）を使用してください。
正しいセット方法については、「プリンタブルディスクをセットする」（P.37）を参照してください。

チェック 3　ディスクレーベル印刷が途中で止まる場合は、もう一度操作をやり直してください

ディスクレーベル印刷の途中で一定の時間が経過すると、本製品の準備動作が中止されます。
本製品のリセットボタンを押すと、本製品の準備動作が再開されます。
表示される案内にしたがって、もう一度操作をやり直してください。

ディスクトレイがうまく送られない

チェック 1　ディスクトレイを正しくセットしましたか

ディスクトレイを正しくセットし直し、本製品のリセットボタンを押してください。
ディスクトレイは、本製品に付属のディスクトレイ（Gのマークがあるもの）をご使用ください。
正しいセット方法については、「プリンタブルディスクをセットする」（P.37）を参照してください。

チェック 2　認識できないプリンタブルディスクをセットしている可能性があります

推奨するプリンタブルディスクのご使用をお勧めします。

参　考

- 推奨するプリンタブルディスクの最新情報については、「キヤノンサポートホームページ」（canon.jp/support）をご覧ください。
  推奨するプリンタブルディスクの情報は不定期に更新されます。また、推奨品の仕様は予告なく変更されることがあります。

チェック 3　すでに印刷してあるプリンタブルディスクをセットしていませんか

すでに印刷してあるプリンタブルディスクに印刷しようとすると、ディスクトレイが排出されることがあります。

Windows

プリンタードライバーの［ユーティリティ］シートの［特殊設定］で［ディスクレーベル印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］のチェックマークを外し（オフに設定）、［送信］ボタンをクリックしたあと、もう一度印刷してください。
印刷が終わったら、［ディスクレーベル印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］にチェックマークを付け（オンに設定）、［送信］ボタンをクリックしてください。

Macintosh

Canon IJ Printer Utility（キヤノン・アイジェイ・プリンター・ユーティリティ）の［特殊設定］で［ディスクレーベル印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］のチェックマークを外し（オフに設定）、［送信］ボタンをクリックししたあと、もう一度印刷してください。
印刷が終わったら、［ディスクレーベル印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］にチェックマークを付け（オンに設定）、［送信］ボタンをクリックしてください。

参　考

- 印刷後に［ディスクレーベル印刷時にプリンタブルディスクの有無を判別する］のチェックマークを外したままほかのプリンタブルディスクの印刷を行うと、ディスクトレイにプリンタブルディスクがセットされていなくても印刷が始まることがあります。チェックマークを付けることで、ディスクトレイが汚れるのを防ぐことができます。

ディスクトレイがつまった

ディスクトレイをゆっくり引き出してください。
ディスクトレイが引き出せない場合は、本製品の電源を切り、電源を入れ直してください。ディスクトレイが自動的に排出されます。
ディスクトレイを取り除いたら、ディスクトレイ（Gのマークがあるもの）をセットし直し、もう一度印刷してください。ディスクトレイをセットし直す場合は、「プリンタブルディスクをセットする」（P.37）を参照し、プリンタブルディスクを正しくセットしてください。
上記の手順どおりに処理をしてもつまる場合は、プリンタブルディスクに問題がないか確認してください。
⇒「ディスクトレイがうまく送られない」（P.120）

付録

仕様

装置の概要	
印刷解像度（dpi）	9600（横）* X 2400（縦） * 最小1/9600インチのドット（インク滴）間隔で印刷します。
インターフェース	プリンター接続部： Hi-Speed USB * カメラ接続部： PictBridge * Hi-Speed USBでのご使用は、パソコン側がHi-Speed USBに対応している必要があります。 また、Hi-Speed USBインターフェースはUSB 1.1の完全上位互換ですので、パソコン側のインターフェースがUSB 1.1でも接続してご使用いただけます。
印字幅	最長　203.2 mm　　フチなし時：最長216 mm
動作環境	温度：5 ～ 35 ℃ 湿度：10 ～ 90 % RH（結露しないこと）
保存環境	温度：0 ～ 40 ℃ 湿度：5 ～ 95 % RH（結露しないこと）
電源	AC 100 V　50/60 Hz （付属の電源コードはAC 100 V用です）
消費電力	印刷時：約17 W 待機時（スリープ時）：約1.1 W * 電源OFF時：約0.4 W * * USB接続時 ※電源を切った状態でも若干の電力が消費されています。電力消費をなくすためには、電源プラグをコンセントから抜いてください。
外形寸法	約431 mm（横）X 297 mm（奥行き）X 153 mm（高さ） ※用紙サポートと排紙トレイを格納した状態
質量	本体　約5.7 kg ※プリントヘッド/インクタンクを取り付けた状態
プリントヘッド/インク	4608 ノズル （顔料BK 512 ノズル、Y/染料BK 各512 ノズル、C/M 各1536 ノズル）

動作条件

参考 OSの動作条件が高い場合はそれに準じます。

	Windows	Macintosh
OS **CPU** **メモリー**	Windows 7 1 GHz以上のプロセッサ (32-bit (x86) /64-bit (x64)) 1 GB (32-bit) /2 GB (64-bit) Windows Vista、Vista SP1、Vista SP2 1 GHz以上のプロセッサ 512 MB Windows XP SP2、SP3 300 MHz以上のプロセッサ 128 MB	Mac OS X v.10.6 Intelプロセッサ 1 GB Mac OS X v.10.5 Intelプロセッサ、PowerPC G5、 PowerPC G4 (867 MHz以上) 512 MB Mac OS X v.10.4.11 Intelプロセッサ、PowerPC G5、 PowerPC G4、PowerPC G3 256 MB
ブラウザー	Internet Explorer 6以上	Safari 3
ハードディスク空き容量	1.5 GB以上 注)付属のソフトウェアのインストールに必要な容量 容量は予告なく変更となる場合があります。	1.5 GB以上 注)付属のソフトウェアのインストールに必要な容量 容量は予告なく変更となる場合があります。
CD-ROMドライブ	必要	必要
表示環境	SVGA 800 X 600以上	XGA 1024 X 768以上

- Windows 7、Windows Vista、Windows XPのいずれかがプレインストールされているコンピューター。
- Windows VistaからWindows 7にアップグレードして本製品をお使いになる場合は、キヤノン製インクジェットプリンターに付属のソフトウェアをアンインストールしてからWindows 7にアップグレードしてください。アップグレード後、ソフトウェアを再インストールしてください。
- Mac OS拡張(ジャーナリング)またはMac OS拡張でフォーマットされたハードディスクが必要です。
- Mac OS X v.10.5以下のバージョンから、Mac OS X v.10.6にアップグレードして本製品をお使いになる場合は、アップグレード後、ソフトウェアを再インストールしてください。
- Easy-WebPrint EXをご使用になる場合は、Internet Explorer 7以上が必要です。Windowsでのみご使用になれます。

環境および化学安全情報

製品の環境情報および化学安全情報(MSDS)につきましては、キヤノンホームページにてご覧いただけます。
canon.jp/ecology

仕様は、予告なく変更することがあります。

原稿を印刷するときの注意事項

以下を原稿として複製し加工すると、法律により罰せられる場合がありますのでご注意ください。

著作物など

他人の著作物を権利者に無断で複製などすることは、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合をのぞき違法となります。また、人物の写真などを複製などする場合には肖像権が問題になることがあります。

通貨、有価証券など

以下のものを本物と偽って使用する目的で複製すること、またはその本物と紛らわしい物を作成することは法律により罰せられます。

- 紙幣、貨幣、銀行券（外国のものを含む）
- 郵便為替証書
- 株券、社債券
- 定期券、回数券、乗車券
- 国債証券、地方債証券
- 郵便切手、印紙
- 手形、小切手
- その他の有価証券

公文書など

以下のものを本物と偽って使用する目的で偽造することは法律により罰せられます。

- 公務員または役所が作成した免許書、登記簿謄本その他の証明書や文書
- 私人が作成した契約書その他権利義務や事実証明に関する文書
- 役所または公務員の印影、署名または記号
- 私人の印影または署名

［関係法律］
- 刑法
- 著作権法
- 通貨及証券模造取締法
- 外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律
- 郵便法
- 郵便切手類模造等取締法
- 印紙犯罪処罰法
- 印紙等模造取締法

お問い合わせの前に

本書または『もっと活用ガイド』(電子マニュアル)の「困ったときには」の章を読んでもトラブルの原因がはっきりしない、また解決しない場合には、次の要領でお問い合わせください。

パソコンなどのシステムの問題は?

本製品が正常に動作し、プリンタードライバーのインストールも問題なければ、プリンターケーブルやパソコンシステム(OS、メモリー、ハードディスク、インターフェースなど)に原因があると考えられます。

パソコンを購入された販売店もしくは、パソコンメーカーにご相談ください。

特定のアプリケーションソフトで起こる場合は?

特定のアプリケーションソフトで起きるトラブルは、プリンタードライバーを最新のバージョンにバージョンアップすると問題が解決する場合があります。また、アプリケーションソフト固有の問題が考えられます。

アプリケーションソフトメーカーの相談窓口にご相談ください。

プリンタードライバーのバージョンアップの方法は、別紙の『**サポートガイド**』をご覧ください。

本製品の故障の場合は?

どのような対処をしても本製品が動かなかったり、深刻なエラーが発生して回復しない場合は、本製品の故障と判断されます。
パーソナル機器修理受付センターに修理を依頼してください。

パーソナル機器修理受付センター

050-555-99088

【受付時間】<平日>9:00〜18:00(日祝、年末年始を除く)

その他のお困り事は?

どこに問題があるか判断できない場合やその他のお困り事は、キヤノンお客様相談センターまでご相談ください。もしくは、キヤノンサポートホームページをご利用ください。

キヤノンお客様相談センター

050-555-90011

【受付時間】 <平日>9:00〜20:00
<土日祝>10:00〜17:00(1/1〜1/3を除く)

キヤノンサポートホームページ canon.jp/support

デジタルカメラや携帯電話の操作については、各機器の説明書をご覧いただくか説明書に記載されている相談窓口へお問い合わせ下さい。

●弊社修理受付窓口につきましては、別紙の『**サポートガイド**』をご覧ください。

※本製品を修理にお出しいただく場合
- ・プリントヘッドとインクタンクは、取り付けた状態で本製品の電源ボタンを押して電源をお切りください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため自動的にキャップをして保護します。
- ・本製品が輸送中の振動で損傷しないように、なるべくご購入いただいたときの梱包材をご利用ください。

重要:梱包時/輸送時には本製品を傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。
他の箱をご利用になるときは、丈夫な箱にクッションを入れて、本製品がガタつかないようにしっかりと梱包してください。

お願い: 保証期間中の保証書は、記入漏れのないことをご確認のうえ、必ず商品に添付、または商品と一緒にお持ちください。保守サービスのために必要な補修用性能部品の保有期間は、製品の製造打ち切り後5年間です。なお、弊社の判断により保守サービスとして同一機種または同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。同程度の機種との交換の際には、ご使用の消耗品や付属品をご使用いただけない場合、またご使用可能なパソコンのOSが変更される場合もあります。

使用済みインクカートリッジ回収のお願い

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みインクカートリッジの回収を推進しています。
この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。
つきましては、“キヤノンによる環境保全と資源の有効活用”の取り組みの主旨にご賛同いただき、回収にご協力いただける場合には、ご使用済みとなったインクカートリッジを、お近くの回収窓口までお持ちくださいますようお願いいたします。
キヤノンマーケティングジャパンではご販売店の協力の下、全国に回収窓口をご用意いたしております。
また回収窓口に店頭用カートリッジ回収スタンドの設置を順次進めております。
回収窓口につきましては、下記のキヤノンのホームページ上で確認いただけます。
　　キヤノンサポートホームページ　canon.jp/support
事情により、回収窓口にお持ちになれない場合は、使用済みインクカートリッジをビニール袋などに入れ、地域の条例に従い処分してください。

■使用済みカートリッジ回収によるベルマーク運動
キヤノンでは、使用済みカートリッジ回収を通じてベルマーク運動に参加しています。
ベルマーク参加校単位で使用済みカートリッジを回収していただき、その回収数量に応じた点数をキヤノンより提供するシステムです。
この活動を通じ、環境保全と資源の有効活用、さらに教育支援を行うものです。詳細につきましては、下記のキヤノンホームページ上でご案内しています。
　環境への取り組み　canon.jp/ecology

キヤノンマーケティングジャパン株式会社　〒108-8011 東京都港区港南2-16-6

知って得するヒント集

お使いの製品についての豆知識、きれいに印刷するためのヒントを紹介しています。

インクはこんなふうに使われています

豆知識

印刷以外にもインクが使われる？

意外かもしれませんが、インクは印刷以外にも使われることがあります。それは、きれいな印刷を保つために行うクリーニングのとき。
本製品には、インクがふき出されるノズルを自動的にクリーニングし、目づまりを防ぐ機能が付いています。クリーニングでは、ノズルからインクを吸い出すため、わずかな量のインクが使用されます。

重　要

- 吸い出されたインクは、製品内部の「インク吸収体」に吸収されます。インク吸収体は満杯になると交換が必要です。お客様ご自身での交換はできませんので、お早めにお近くの修理受付窓口へ交換をご依頼ください。満杯になる前に、エラーランプが８回点滅して交換をお知らせします。

⇒「プリンターのエラーランプがオレンジ色に点滅している」（P.85）

豆知識

モノクロ印刷でもカラーインクが使われる？

モノクロ印刷でも、印刷する用紙の種類やプリンタードライバーの設定によってブラック以外のインクが使われることがあります。モノクロでしか印刷していなくてもカラーインクが減るのはそのためです。

つづく

ブラックインクが2つあるのはなぜ？

本製品のブラックインクには、染料インク（BCI-326BK）と顔料インク（BCI-325PGBK）の2種類あります。
染料インクはおもに写真やイラストなどの印刷に使われ、顔料インクは文字などの印刷に使われます。それぞれの用途が異なるため、どちらかのインクがなくなっても、もう一方のインクが代わりに使われることはありません。どちらか一方でもインクがなくなった場合には、インクタンクの交換が必要になります。
また、2つのブラックインクは、印刷する用紙の種類やプリンタードライバーの設定に応じて自動的に使い分けられます。お客様によるインクの使い分けはできません。

豆知識

そんなインクたちを、少なくなったらランプでお知らせ

インクタンク内部は、液体のインクをためている部分（①）とそのインクが染み込んだスポンジ部分（②）とでできています。

まず①がなくなると、インクランプがゆっくり点滅し、インクが少なくなったことをお知らせします。次に②がなくなると、インクランプの点滅がはやくなり、新しいインクタンクへの交換をお知らせします。
⇒「インクタンクを交換する」（P.58）

特別な用紙に印刷……失敗しないためのポイントは!?

印刷前に本製品の状態を確認しよう

●プリントヘッドの状態は大丈夫？

印刷がかすれてはせっかくの用紙が無駄に……。ノズルチェックパターンを印刷して、プリントヘッドの状態を確認しておきましょう。
⇒「印刷にかすれやむらがあるときには」（P.65）

●本製品の内部がインクで汚れていませんか？

大量に印刷したあとやフチなし印刷をしたあとは、用紙の通過した部分がインクで汚れていることがあります。インクふき取りクリーニングで内部のそうじをしましょう。
⇒『もっと活用ガイド』（電子マニュアル）

ヒント!

用紙のセット方法を確認しよう

●用紙の向きは大丈夫？

後トレイとカセットでは、セットする用紙の向きが違います。

印刷したい面を**表**にしてセットする

印刷したい面を**下**にしてセットする

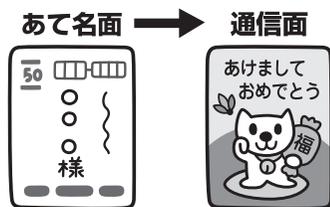
●はがきはどちらの面を先に印刷？

・自動両面印刷のとき

あて名面→通信面の順番で印刷します。そのため、あて名面を先に印刷するようセットしてください。

・片面ずつ印刷するとき

通信面から先に印刷すると、よりキレイに仕上がります。

⇒「はがきに印刷するときの注意」（P.47）

●その用紙、反っていませんか？

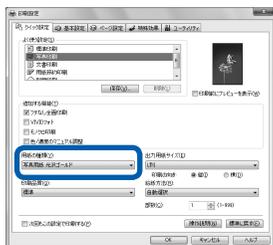
反った用紙は紙づまりの原因に。用紙は平らにしてからセットしてください。

⇒「印刷面が汚れる／こすれる」の「反りのある用紙は、反りを直してから使用してください」（P.95）

つづく

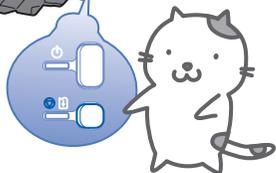
用紙をセットしたあとは、**用紙の設定**を忘れずに！

STEP 1　用紙をセットしたら

STEP 2　用紙の種類を選ぶ

用紙のセットが済んだら、プリンタードライバーの［用紙の種類］で、必ずセットした用紙を選んでください。用紙の種類を設定しないと、せっかく正しく用紙をセットしても満足な印刷結果が得られないことがあります。⇒**P.92**

用紙には、写真がきれいに印刷できるよう表面に特殊なコーティングが施されたものや、文書に適したものなどさまざまな種類があります。それぞれの用紙に最適な画質で印刷できるよう、［用紙の種類］にはあらかじめ用紙ごとに異なる設定（インクの使いかた、インクのふき出し方法、ノズルとの間隔など）がされています。そのため、セットした用紙を［用紙の種類］で選ぶことでそれぞれの用紙に適した印刷ができるのです。

印刷中止は、リセットボタンで

電源ボタンは**押さない**で！

印刷中に電源ボタンを押してしまうと、パソコンから送られた印刷データなどが本製品にたまって印刷できなくなることがあります。印刷を中止したいときは、リセットボタンを押してください。

参　考

- 印刷中に、リセットボタンを押しても印刷が中止されないときは、プリンタードライバーの設定画面を開き、プリンター状態の確認画面から不要となった印刷ジョブを削除してください。（Windows）

最新版のプリンタードライバーを手に入れよう

キヤノンのホームページでは、最新版のプリンタードライバーを提供しています。
最新版のプリンタードライバーは、古いバージョンに改良を加えたり新機能に対応しているため、ドライバーを新しくする（アップデートする）ことによって、新しいOSに対応したり、印刷のトラブルを解決できることがあります。

まずは、キヤノンのホームページ（canon.jp/download）にアクセスして、最新版のプリンタードライバーをダウンロード

本製品の電源を切り、電源ランプの消灯を確認してから、本製品とパソコンを接続しているUSBケーブルを抜く

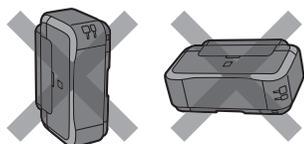
STEP 3

古いプリンタードライバーを削除する（Windowsの場合）
[スタート] → [すべてのプログラム] → [Canon（ご使用の製品名）series] → [プリンタードライバーアンインストーラー] の順にクリックします。以降は画面の指示にしたがってください。

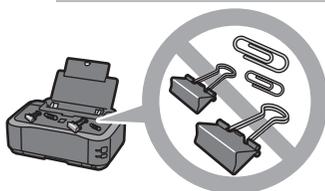
STEP 4

ダウンロードした最新のプリンタードライバーをインストールする

詳しい手順はキヤノンのホームページをご覧ください。

使用時や移動時に注意することは？

製品を**立てたり傾けたりしないで**！

製品を立てたり傾けたりすると、製品がダメージを受けたり、まれに本体からインクが漏れるおそれがあります。使用時や移動時には本製品を傾けないようご注意ください。

トップカバーの上に**物を置かないで**！

トップカバー上には物を置かないでください。トップカバーを開けたときに後トレイに物が落ち、故障の原因になります。また、上から物が落ちる場所などには、本製品を置かないでください。

設置場所に気を付けて！

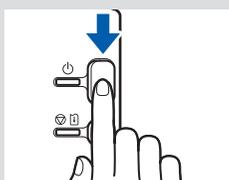
蛍光灯などの電気製品と本製品は約15cm以上離してください。近づけると蛍光灯のノイズが原因で本製品が誤動作することがあります。

いつもきれいな印刷を楽しむためには？

きれいな印刷を保つカギは、プリントヘッドの乾燥と目づまりを防ぐこと。そのために次のことを守って、いつもきれいな印刷を楽しんでください。

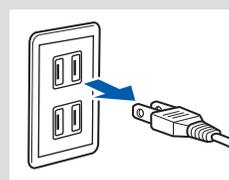
●電源プラグを抜くときは次の順番で

STEP 1

本製品の電源ボタンを押して、電源を切る

STEP 2

電源ランプが消えたことを確認

STEP 3

電源プラグをコンセントから抜く

電源ボタンを押して電源を切ると、本製品は自動的にプリントヘッド（インクのふき出し口）にキャップをして乾燥を防ぐようになっています。ところが、電源ランプが消える前にコンセントから電源プラグを抜いてしまうと、プリントヘッドが正しくキャップされずに乾燥や目づまりの原因となります。
電源プラグを抜くときは、必ずこの順番を守ってください。

●定期的に印刷しよう

サインペンは長期間使われないと、キャップをしていてもペン先が乾いて書けなくなることがあります。同様に、プリントヘッドも印刷をしないと乾燥して目づまりを起こす場合があります。最低でも、月に１回程度は印刷することをお勧めします。

参　考

- 用紙によっては、印刷した部分を蛍光ペンや水性ペンでなぞったり、水や汗が付着すると、インクがにじむことがあります。

プリンターのランプが点滅・・どうすればいいの？

●エラーランプ（オレンジ色）が点滅しているときは

エラーが発生しています。「プリンターのエラーランプがオレンジ色に点滅している」（P.85）を参照してトラブルを解決してください。

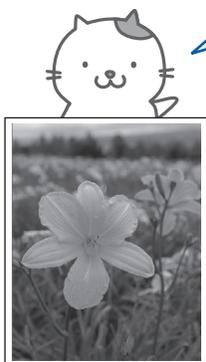
●電源ランプ（緑色）とエラーランプ（オレンジ色）が交互に点滅しているときは

→修理の必要なエラーが発生しています。パーソナル機器修理受付センターまたはお近くの修理受付窓口へご連絡ください。
⇒P.127

写真をフチなし印刷する簡単な方法は？

付属のアプリケーションソフトEasy-PhotoPrint EX（イージー・フォトプリント・イーエックス）を使うと、デジタルカメラで撮った写真を簡単な操作でフチなし印刷できます。

⇒「写真を印刷する（Easy-PhotoPrint EXを使う）」（P.14）

あれあれ？　色がおかしい、かすれるなぁ・・

ノズルチェックパターンでノズルのつまりを確認しよう

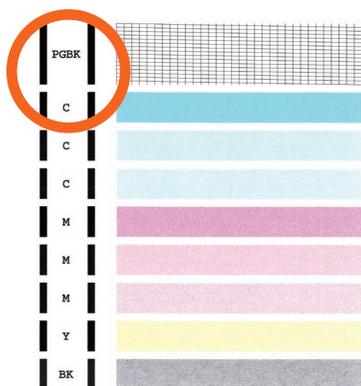
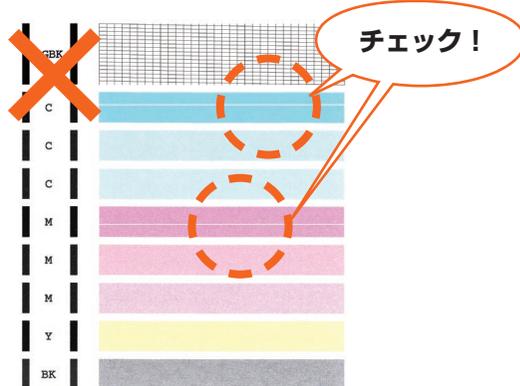
プリントヘッドのノズル（インクのふき出し口）が目づまりすると、色味がおかしかったり、印刷がかすれることがあります。

この写真が

こんなことに

ニャ、ニャンだ !?
こんなときには、どうするニャ？

ノズルチェックパターンを印刷

印刷したチェックパターンを確認すると、ノズルが目づまりしているかどうかがわかります。

ノズルに目づまりはありません。

こんなふうになっていたら、ノズルが目づまりしているサイン。今すぐお手入れして、写真を元どおりのきれいな色で印刷しましょう。

⇒「印刷にかすれやむらがあるときには」（P.65）

●キヤノン PIXUS ホームページ　**canon.jp/pixus**

新製品情報、Q&A、各種ドライバーのバージョンアップなど製品に関する情報を提供しております。
※通信料はお客様のご負担になります。

●キヤノンお客様相談センター　**050-555-90011**

PIXUS ･インクジェットプリンターに関するご質問・ご相談は、上記の窓口にお願いいたします。
年賀状印刷に関するお問い合わせは、下記専用窓口にお願いいたします。

年賀状印刷専用窓口　050-555-90018（受付期間：11/1～1/15）

【受付時間】〈平日〉9:00 ～ 20:00、〈土日祝日〉10:00 ～ 17:00
（1/1～1/3 は休ませていただきます）

※上記番号をご利用いただけない方は **043-211-9330** をご利用ください。
※ＩＰ電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

本製品で使用できるインクタンク番号は、以下のものです。

325 PGBK BCI-325PGBK

インクタンクについてのご注意

- インクタンクに穴を開けるなどの改造や分解をすると、インクが漏れ、プリンターの故障の原因となることがあります。改造・分解はお勧めしません。
- インクの詰め替えなどによる非純正インクのご使用は、印刷品質の低下やプリントヘッドの故障の原因となることがあります。安全上問題はありませんが、まれに、純正品にないインク成分によるとみられるプリントヘッド部分の発熱・発煙事例 * も報告されています。キヤノン純正インクのご使用をお勧めします。
（* すべての非純正インクについて上記事例が報告されているものではありません。）
- 非純正インクタンクまたは非純正インクのご使用に起因する不具合への対応については、保守契約期間内または保証期間内であっても有償となります。

※インクタンクの交換については、本書の「インクタンクを交換する」を参照してください。

紙幣、有価証券などを本製品で印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
関連法律：刑法第148条、第149条、第162条／通貨及証券模造取締法第1条、第2条　等

QT5-3093-V02　XXXXXXXX　　PRINTED IN THAILAND